

2020年卒 マイナビ学生就職モニター調査 5月の活動状況



2019年6月

- 内容 : 就職活動状況の定点調査
- 実施期間 : 2019年5月27日～2019年5月31日まで
- 調査対象 : 2020年卒業予定の全国大学4年生及び院2年生
- 調査方法 : Web上のアンケートフォームより入力

□モニター属性データ

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
文系男子	1,102	408	37.0%
理系男子	1,210	652	53.9%
文系女子	1,112	577	51.9%
理系女子	1,188	620	52.2%
総計	4,612	2,257	48.9%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
関東地区	1,786	843	47.2%
東海地区	433	208	48.0%
関西地区	979	495	50.6%
上記以外のエリア	1,414	711	50.3%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率	
学部	理系:機電系	233	103	44.2%
	理系:情報系	224	96	42.9%
	理系:土木・建築系	161	62	38.5%
	理系:化学系	163	69	42.3%
	理系:薬学系	190	102	53.7%
	理系:その他理系	500	226	45.2%
	院	理系:機電系	197	125
理系:情報系		73	51	69.9%
理系:土木・建築系		52	35	67.3%
理系:化学系		242	173	71.5%
理系:薬学系		52	34	65.4%
理系:その他理系		311	196	63.0%

【5月のTOPICS】

～23.1%が5月中に入社予定先を決め、就活は前年よりやや早く最終局面に～

5月中に最終面接を受けた学生は46.3%（前年同月比0.9pt減）と、指針の選考活動開始日である6月1日を前に、多くの学生が最終選考段階に入った。内々定を得た学生は37.2%（前年同月比0.6pt減）、入社予定先を決めて活動を終了した学生は23.1%（前年同月比4.1pt増）で、前年よりやや多い学生が就活の最終局面に差し掛かっているようだ。内々定を持ちながら入社予定先をまだ決めていない学生の75.1%は7月になる前に就職活動を終えたいと考えているが、未内定の学生を含めると7月以降も一定数の学生が就活を継続する意向のようだ。

- (P. 7) 第一志望企業の就職活動進捗状況は「面接以降の段階」が7割超。理系の方が文系より早く選考が進む
- (P. 12) 内々定先企業の主な発見ツールは「就職情報サイト」が最多で、2位が「インターンシップ」
- (P. 14) その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミングは「インターンシップ」が26.9%で1位
- (P. 17) 入社予定先のインターンシップに参加した割合は53.0%で、前年同月より6.5pt増加
- (P. 22) 理系にのみ課された選考の内容・形式では、理系院生の53.4%が「研究概要書などの提出」を経験
- (P. 24) OB・OG訪問をしたことで「やりたいと思っていた仕事のイメージがはっきりした」学生は62.2%
- (P. 33) エントリーシートを書くのに最も苦労したのは「企業ごとに志望動機を考えること」で44.7%

■集計方法

全体の回答率を算出するにあたり、有効回答数の文理男女構成比を、2020年3月卒業予定の大学生・大学院生の比率と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は2018年12月公表の平成29年度学校基本調査より、大学3年生・院1年生の在籍数から男女比を参照している。文理区分については文部科学省・厚生労働省共同調査による「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」の分類に準拠。

※ウエイトバック集計とはアンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

■□各種調査はWEB上でも順次公開中！□■

人事担当者のための新卒採用支援情報サイト 新卒採用サポネット <https://saponet.mynavi.jp/>

■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 マイナビ 社長室 リサーチ&マーケティング部

TEL: 03(6267)4571 / E-mail: myrm@mynavi.jp

INDEX

【定点調査】

■1:5月の活動状況

■2:エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

- | | |
|---|--------------------------|
| (1) アンケート回答者全体の平均エントリー社数 | (5) 平均面接受験社数累計 |
| (2) アンケート回答者全体の個別セミナー参加・適性検査受験社数
・エントリーシート提出状況(平均) | (6) 3月～5月の就活費用 |
| (3) 平均エントリー社数累計 | (7) 面接受験割合の推移 |
| (4) 平均個別企業セミナー参加社数累計 | (8) 現在選考に進んでいる社数(平均) |
| | (9) 現時点での第一志望企業の就職活動進捗状況 |

■3:現在の志望業種について

- (1) 現在の第一志望業種

■4:活動の感触・就職観

- | | |
|------------------------------|-------------------------|
| (1) 先輩と比較して自分たちの就職活動は | (7) 現時点で不安があるか |
| (2) 先輩と比較して自分たちの就職活動は(2月～5月) | (8) 就職活動で不安に思う要因【複数回答】 |
| (3) 楽になると回答した理由【複数回答】 | (9) この時期最も注力している就職活動の内容 |
| (4) 厳しくなると回答した理由【複数回答】 | |
| (5) 1日のうち就職活動準備に費やしている時間 | |
| (6) 1日のうち就職活動に費やしている時間 | |

■5:企業選択のポイント

- (1) 現在の活動は【中小企業中心or大手企業中心】
- (2) 現在の活動は(文理男女別)【中小企業中心or大手企業中心】
- (3) 現在の活動は(エリア別)【中小企業中心or大手企業中心】
- (4) 企業を選ぶときに、あなたが特に注目するポイント

■6:内々定保有者の活動状況

- | | |
|--|--|
| (1) 企業の主な発見ツール(内々定先・入社予定先) | (22) 1次面接を受けてから内々定をもらうまでの期間
(内々定先・入社予定先) |
| (2) 内々定を得た企業の業種 | (23) 内々定を得た時期別、インターンシップに参加していた割合
(全体・文系・理系・入社予定先) |
| (3) 内々定を得たことで選考を受験する企業を絞り込んだ割合 | (24) 入社予定先の企業についての評価
・企業スペックの満足度
・就業条件、職場環境の満足度
・能力を活かせるか
・社員の印象と帰属感
・経営者の印象
・将来のキャリア展望
・比較検討 |
| (4) 選考を受ける企業を何で絞り込んだか | (25) 内々定先満足度 |
| (5) いつ頃までに就職活動を終えたいか
(内々定保有・入社予定先未決定) | (26) 入社予定先未決定者の内々定先満足度 |
| (6) いつ頃までに就職活動を終えたいか(未内定) | (27) 入社予定先が決まっている学生の内々定先満足度 |
| (7) いつ頃までに就職活動を終えたいか(累計) | (28) 入社予定先当初志望度別満足度 |
| (8) 内々定獲得企業の中から入社予定先を決めている割合 | (29) 入社予定先のインターンシップ
参加・不参加・参加回数別満足度 |
| (9) 入社予定先企業に接触する前の時点での志望順位 | (30) 入社予定先従業員規模別満足度 |
| (10) 内々定獲得後入社意思を固めた時期 | (31) 入社予定先内々定獲得時期別満足度 |
| (11) 内々定獲得後入社意思決定までにもらった時間 | |
| (12) 入社したいと最初に強く思ったタイミング | |
| (13) 入社予定先企業を選択したポイント | |
| (14) 入社予定先企業を選択したポイントと
企業を選ぶときに注目するポイント(5月) | |
| (15) 内々定を得た企業の規模 | |
| (16) 入社予定先企業の規模 | |
| (17) 内々定を得た時期(内々定先・入社予定先) | |
| (18) 1次面接から内々定連絡までの選考回数(内々定先) | |
| (19) インターンシップに参加した割合(内々定先・入社予定先) | |
| (20) インターンシップに参加した時期
(内々定先・入社予定先)【複数回答】 | |
| (21) 内々定先のインターンシップに2回以上参加したか | |

※調査結果は、小数点第2位を四捨五入しております。そのため、グラフ及び表の和が100.0%にならない場合がございます。予めご了承ください。

■7:【理系】5月の活動状況

- (1) 理系学生の活動状況【複数回答】
- (2) 企業の選考を受けた割合
- (3) 企業への応募方法(5月)、(2月～5月)

【追加調査】

- (4) 選考の内容・形式で理系学生のみ課されたもの
- (5) 研究概要書や研究概要レポートを作成した時期【複数回答】
- (6) 研究概要書や研究レポートの作成で困った経験
- (7) 研究概要書や研究レポートの作成で困ったこと【複数回答】
- (8) WEB上で提出できる共通フォーマット化された研究概要書を利用したいか

■8:OB、OG訪問について

- (1) OB・OG訪問の経験
- (2) OB・OGに会った人数(平均)
- (3) 会ったOB・OGの印象が次の選考に影響した経験【複数回答】
- (4) OB・OG訪問をしたことで得られたもの【複数回答】
- (5) OB・OGと話をするメリット【複数回答】
- (6) OB・OG訪問をする場合、入社何年目の社員に最も会いたい
- (7) OB・OGと話をする場合知りたいこと【複数回答】
- (8) OB・OGにはいつ会いたかった(会いたい)か【複数回答】

■9:グループディスカッション・グループワークについて

- (1) グループディスカッションの経験
- (2) グループディスカッションを受けた社数(平均)
- (3) グループディスカッションの人数について
 - ①最もよく経験した人数
 - ②参加しやすいと思う人数
- (4) グループディスカッションの時間について
 - ①最も多く経験した時間
 - ②参加しやすいと思う時間
- (5) グループディスカッションは得意か苦手か
- (6) グループディスカッションの際心がけていること
- (7) グループディスカッション後の人事担当者からのフィードバックの有無
- (8) フィードバックの形式【複数回答】
- (9) グループディスカッション後のフィードバックがあることで企業の印象はどうなることが多かったか
- (10) フィードバックの内容【複数回答】
- (11) 経験したことのあるグループワークの内容【複数回答】
- (12) 参加して良い印象を持った理由(グループディスカッション・グループワーク)

■10:適性検査・筆記試験について

- (1) ★適性検査の受検経験
- (2) 紙の適性検査受検タイミングについて
- (3) ★受検時期【複数回答】
- (4) ★受検社数・通過社数/通過率
- (5) WEBの適性検査受検可能期間【複数回答】
- (6) 最も便利だと思う適性検査の種類
- (7) 紙・WEB・テストセンターがそれぞれ便利だと思う理由
- (8) 筆記試験を理由に選考受験を辞めた経験
- (9) 筆記試験受験に最も適していると思うタイミング

※★がついている質問は「紙」「WEB」「テストセンター」に分けて調査

■11:エントリーシートについて

- (1) エントリーシートの入手・提出経験
- (2) エントリーシート通過経験ありの割合
- (3) エントリーシートの入手・提出・通過・結果待ち状況(平均)
- (4) 入手したエントリーシートはWEBと紙、どちらの方が多かったか
- (5) 入手したエントリーシートはWEBと紙、どちらの方が良かったか
- (6) 提出しやすいと思う時期
- (7) 早く提出した方が有利になると思うか
- (8) 第一志望群だが、提出しなかった経験
- (9) 提出しなかった理由【複数回答】
- (10) 記載したことがあるエピソード・題材【複数回答】
- (11) 最もよく使ったエピソード・題材
- (12) エントリーシートを書くのに苦労した設問・テーマ
- (13) エントリーシートを書くのに苦労した原因・理由
- (14) エントリーシートに関して当てはまるもの【複数回答】
- (15) エントリーシート提出締め切りから合否連絡までの希望期間(平均)
- (16) エントリーシートの合否連絡から次回選考実施までの希望期間(平均)

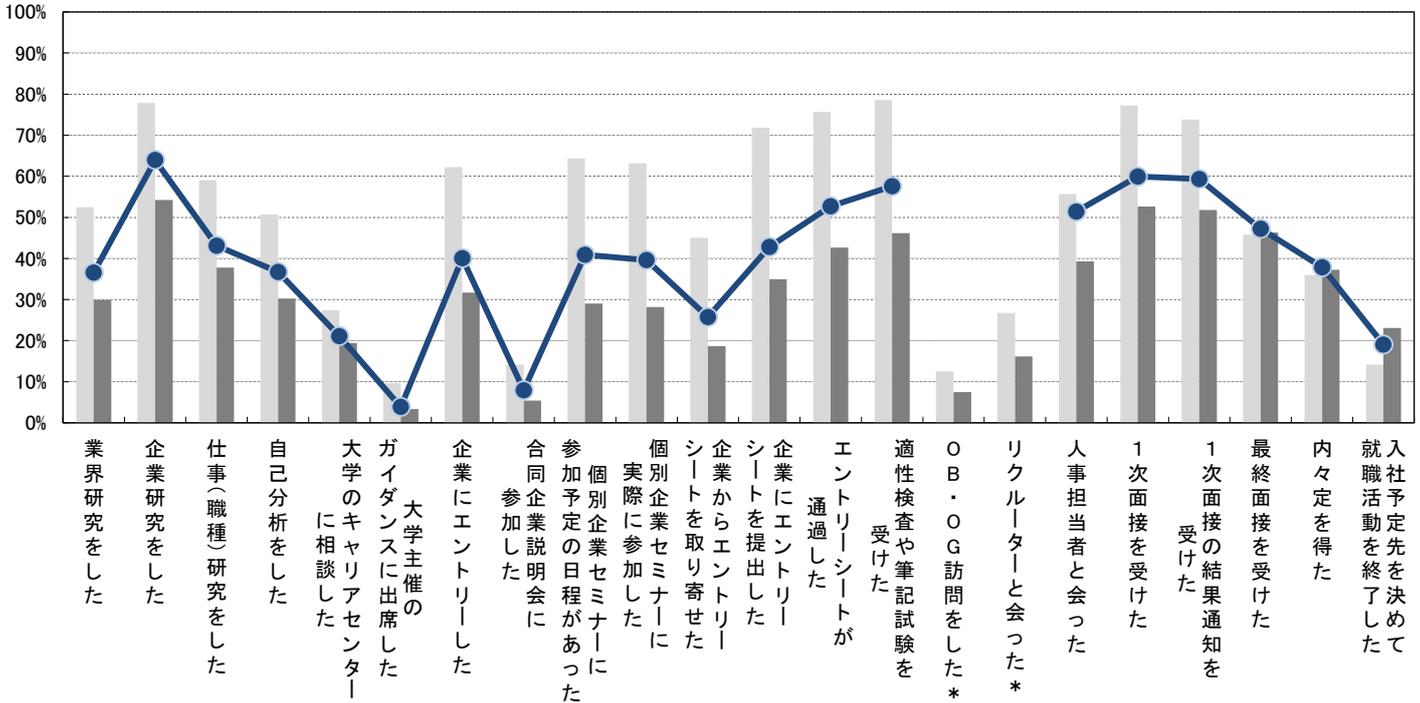
※調査結果は、小数点第2位を四捨五入しております。そのため、グラフ及び表の和が100.0%にならない場合がございます。予めご了承ください。

■1:5月の活動状況

5月の活動状況では、ほとんどの項目で前月の割合を下回ったが、「最終面接を受けた（46.3%、前月比0.5pt増、前年同月比0.9pt減）」「内々定を得た（37.2%、前月比1.3pt増、前年同月比0.6pt減）」はほぼ同じで「入社予定先を決めて活動を終了した（23.1%、前月比9.0pt増、前年同月比4.1pt増）」は増加した。前年同月との比較では「入社予定先を決めて活動を終了した」の割合が上回っている以外は、ほぼ下回っており、前年より早く始まった分、就活の最終局面に差し掛かっている学生が前年よりやや多い状況と言えそうだ。

5月の活動状況

20年卒 4月全体 20年卒 5月全体 19年卒 5月全体



*前年は「OB・OGやリクレーターと会った」

	20年卒			19年卒【参考】			20年卒	
	5月全体	5月前半	5月後半	5月全体	5月前半	5月後半	4月全体	3月全体
業界研究をした	29.9%	26.3%	19.5%	36.6%	31.3%	25.1%	52.5%	77.3%
企業研究をした	54.2%	49.3%	41.4%	64.0%	56.7%	50.2%	77.8%	92.1%
仕事(職種)研究をした	37.8%	31.8%	26.8%	43.1%	35.8%	31.8%	59.0%	75.8%
自己分析をした	30.3%	25.1%	20.9%	36.7%	30.7%	24.7%	50.7%	75.0%
大学のキャリアセンターに相談した	19.4%	13.6%	12.1%	21.1%	14.2%	13.5%	27.4%	36.8%
大学主催のガイダンスに出席した	3.3%	2.1%	1.5%	3.9%	2.4%	2.3%	9.6%	51.7%
企業にエントリーした	31.7%	26.0%	19.2%	40.0%	32.3%	23.8%	62.2%	94.9%
合同企業説明会に参加した	5.4%	3.5%	2.5%	7.9%	5.0%	4.5%	14.2%	68.6%
個別企業セミナーに参加予定の日程があった	29.0%	22.0%	20.2%	40.9%	32.2%	27.9%	64.3%	87.9%
個別企業セミナーに実際に参加した	28.2%	21.2%	19.4%	39.6%	30.9%	26.2%	63.1%	87.6%
企業からエントリーシートを取り寄せた (企業HP・サイトからダウンロードや郵送で取り寄せた)	18.7%	14.3%	11.6%	25.7%	19.5%	15.2%	45.0%	72.9%
企業にエントリーシートを提出した (取り寄せたシートを記入し返送したり、WEBから直接書き込んだりした)	35.0%	27.3%	20.6%	42.8%	33.4%	25.7%	71.8%	88.8%
エントリーシートが通過した (シートを提出後、次の選考の案内が来た)	42.7%	33.5%	25.9%	52.7%	42.6%	31.7%	75.7%	73.3%
適性検査や筆記試験を受けた	46.2%	36.0%	29.1%	57.6%	47.3%	36.5%	78.5%	86.5%
OB・OG訪問をした*	7.4%	4.3%	4.7%	↓OB・OGやリクレーターと会った↓			12.5%	19.5%
リクレーターと会った*	16.2%	11.8%	8.9%	22.6%	16.2%	15.7%	26.8%	28.1%
人事担当者で会った	39.3%	28.6%	28.0%	51.4%	39.4%	39.2%	55.7%	66.8%
1次面接を受けた	52.6%	42.7%	34.7%	59.9%	49.6%	41.1%	77.2%	66.0%
1次面接の結果通知を受けた	51.8%	39.7%	34.8%	59.3%	47.3%	40.7%	73.8%	55.3%
最終面接を受けた	46.3%	25.4%	31.4%	47.2%	27.6%	32.3%	45.8%	23.2%
内々定を得た	37.2%	19.8%	22.9%	37.8%	22.0%	21.9%	35.9%	15.3%
入社予定先を決めて就職活動を終了した	23.1%	12.7%	11.1%	19.0%	10.7%	9.3%	14.1%	4.0%
内々定を得ていないが就職活動を中止した	2.0%	1.5%	0.7%	1.8%	1.1%	0.9%	2.1%	1.1%

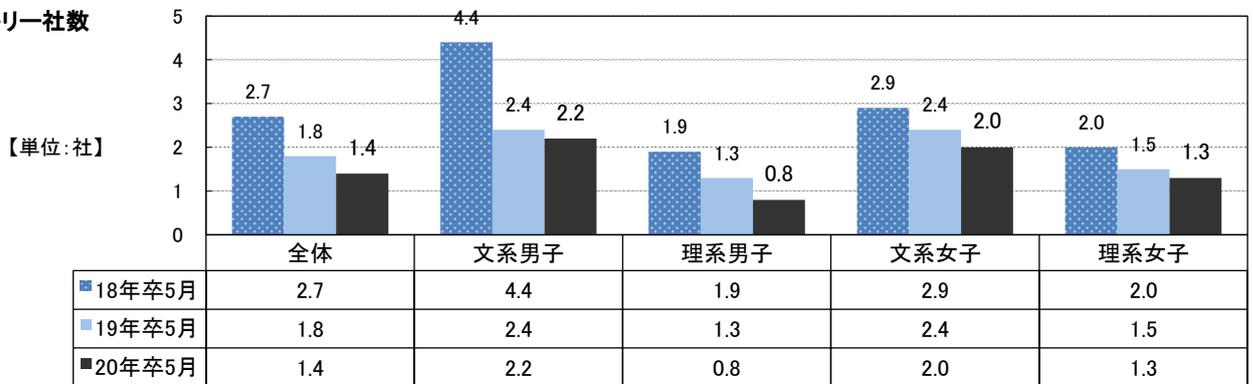
*前年は「OB・OGやリクレーターと会った」

■2: エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

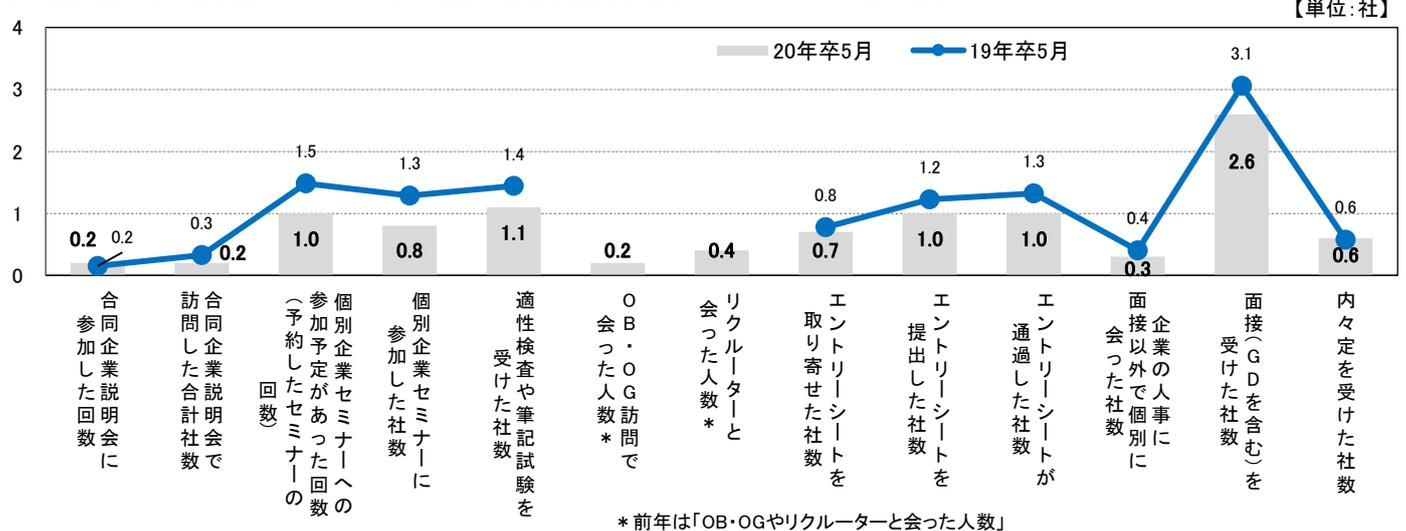
5月の面接受験社数平均は2.6社で、前月及び前年同月をやや下回った。入社予定先を決めた学生も出始めているので、それ以外の学生はまだ複数の企業の面接を受験している状況だと言えるだろう。3月からの面接受験社数の累計は8.9社で前年（8.8社）とほぼ同じだった。3月の社数が多かった分、5月が少なくなっており、前年より早いペースだったが、結果的に活動量は前年並みだったようだ。月の前後半で1次面接と最終面接の受験割合の推移を見ると、1次面接のピークは4月前半（66.9%）だったが、最終面接は5月後半（31.4%）まで引き続き緩やかに増加を続けている。

3月～5月の就活費用累計は8万9,415円で前年を3,726円下回った。就職活動が終わりに差し掛かっている学生も多く、このまま前年より少ない金額で収まりそうだ。

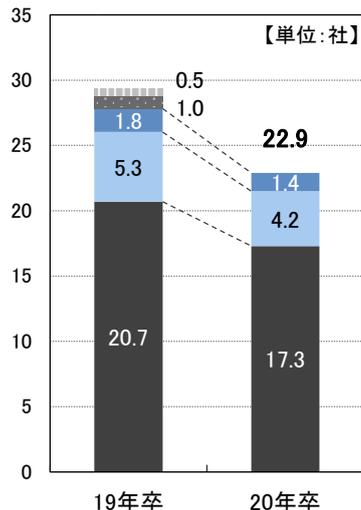
5月平均エントリー社数



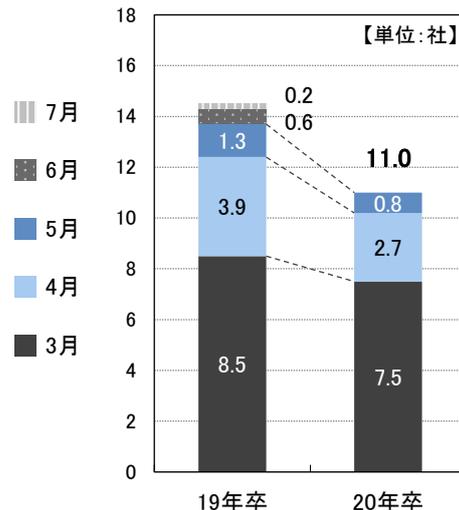
合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、適性検査受験社数、エントリーシート提出社数（平均）



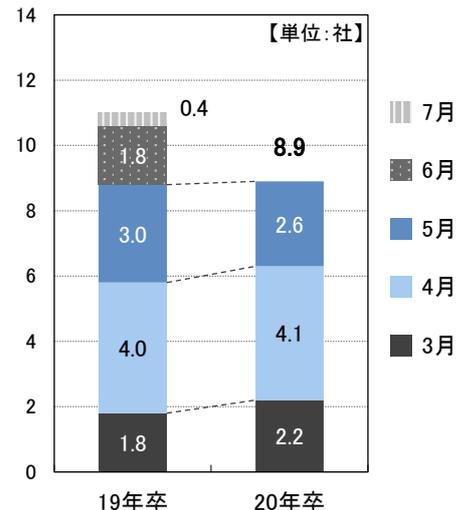
平均エントリー社数累計



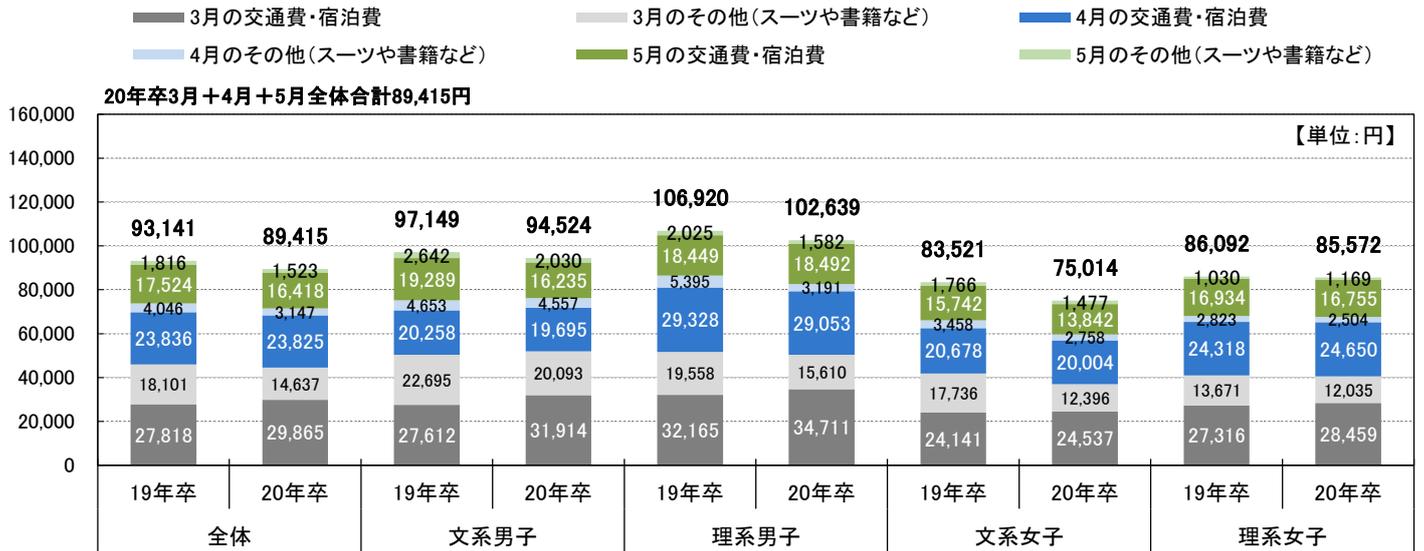
平均個別企業セミナー参加社数累計



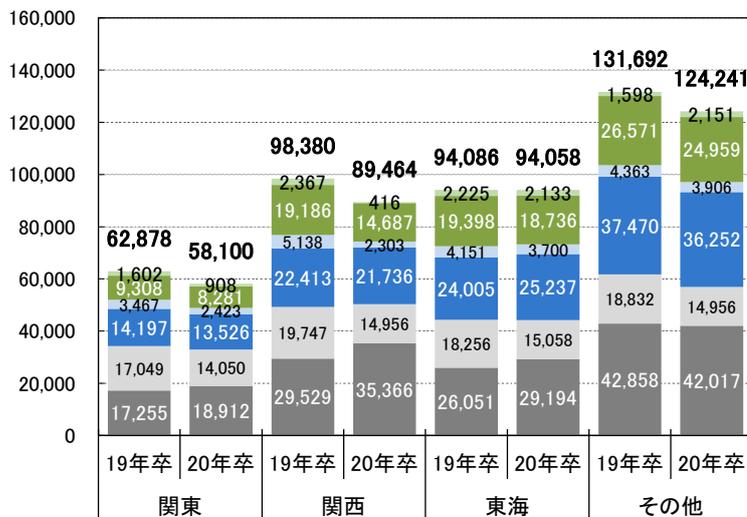
平均面接受験社数累計



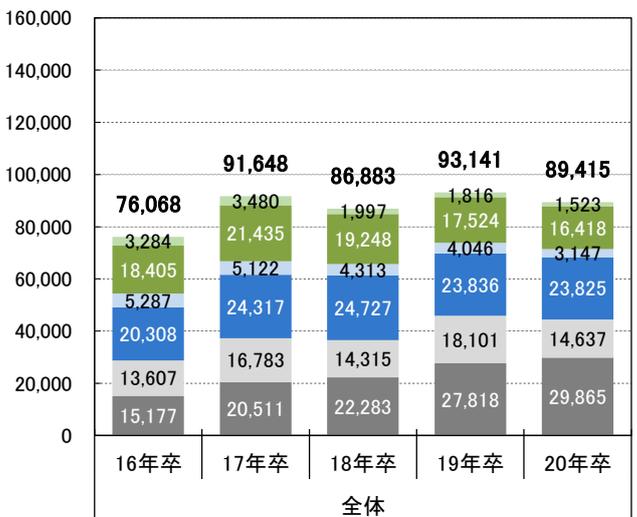
3月・4月・5月の就活費用（平均・文理男女別前年同月比）



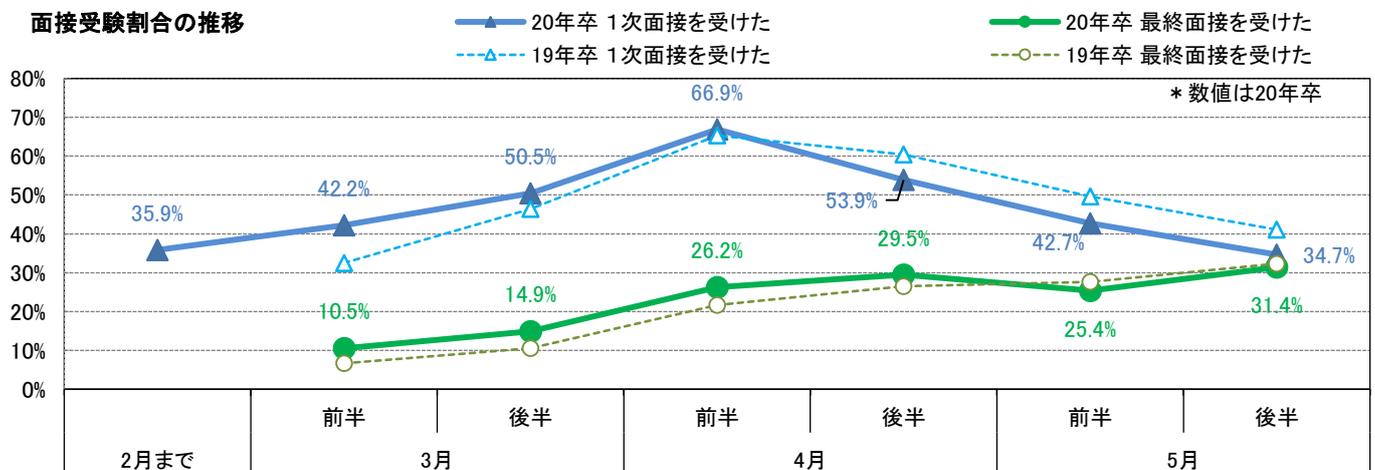
3月・4月・5月の就活費用（平均・地域別前年同月比）



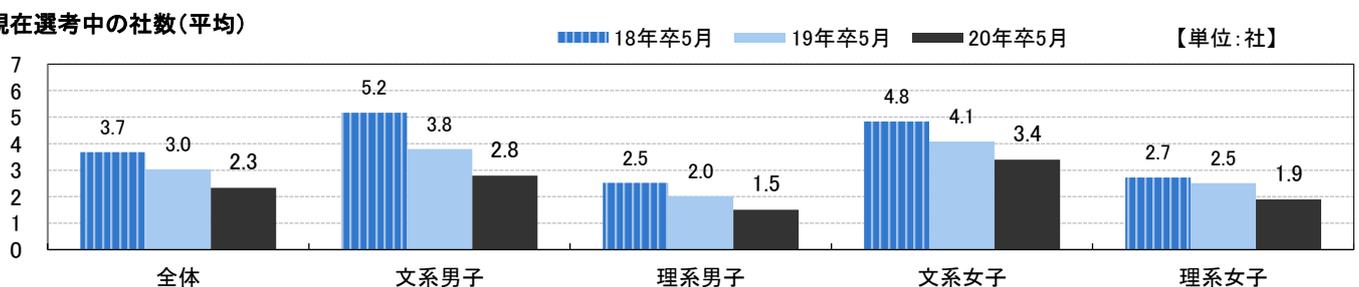
3月・4月・5月の就活費用（平均・経年変化）



面接受験割合の推移



現在選考中の社数（平均）



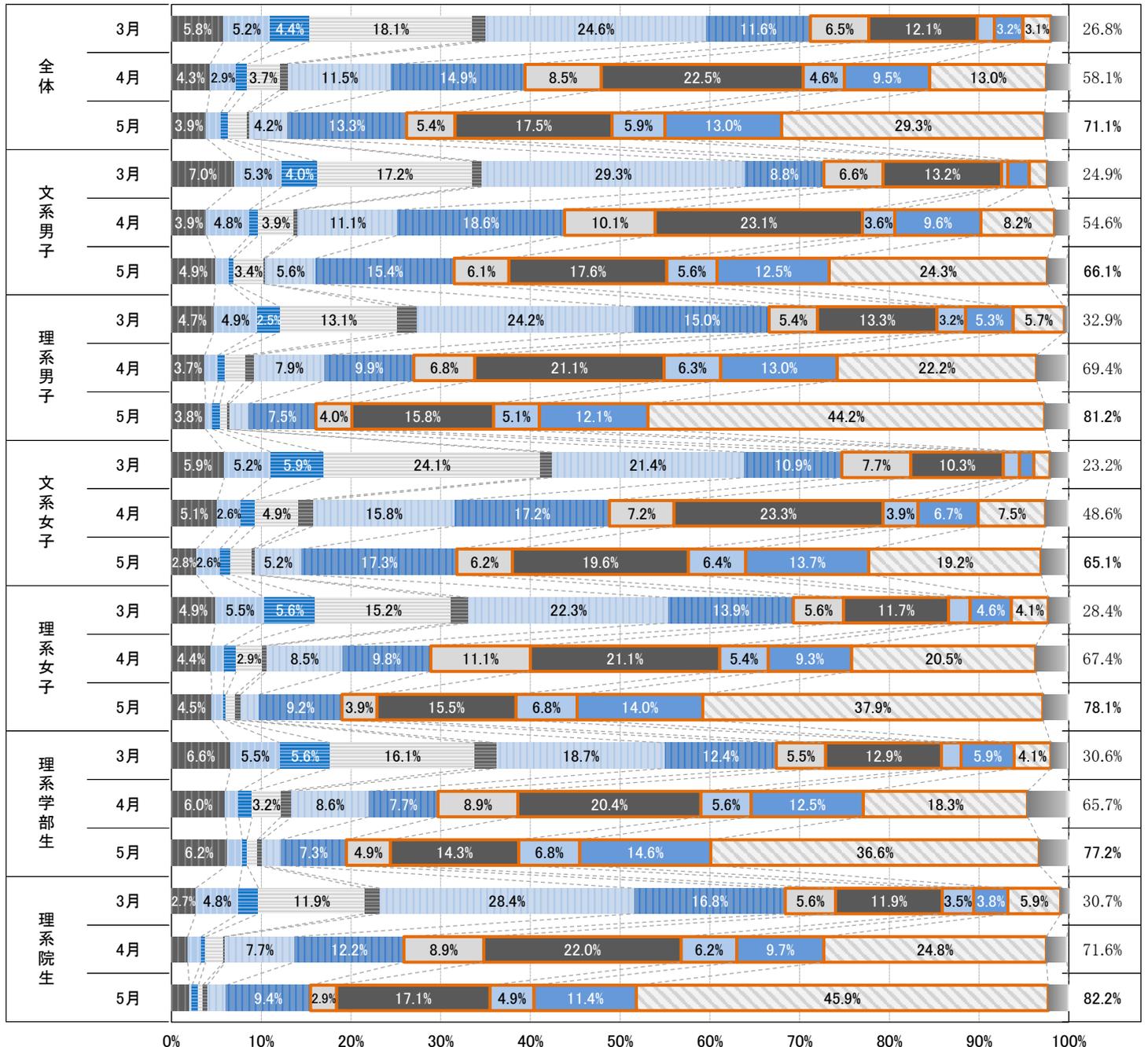
5月時点での第一志望企業の就職活動進捗状況を前月と比較した。「面接以降の段階」（「1次面接を受けて結果待ち」から「入社することを伝えて就職活動を終了した」までの段階）の学生は、学生全体の7割を超え（71.1%）、前月より13.0pt増加した。また、第一志望企業の内々定を得ている学生（「内々定を得たがまだ入社意思を伝えていない」＋「入社することを伝えて就職活動を終了した」）は42.3%と4割に達している。4月に引き続き、理系の方が文系より選考が進んでおり、最も進んでいる理系院生は「面接以降の段階」が82.2%、第一志望の内々定を得ている学生は57.3%だった。

現時点での第一志望企業の就職活動進捗状況

面接以降の段階

- まだエントリーしていない
- エントリーはしたがセミナーにはまだ参加していない
- 合同企業説明会で話を聞いた
- 個別企業セミナーに参加した
- 人事担当者と面接以外で個別に会った
- エントリーシートを提出し結果待ち
- エントリーシートが通過した
- 1次面接を受けて結果待ち
- 1次面接を通過～最終面接前
- 最終面接を受けて結果待ち
- 内々定を得たがまだ入社意思を伝えていない
- 入社することを伝えて就職活動を終了した
- その他

面接以降の段階の割合 ↓



■3:現在の志望業種について

※上位5位までに色塗り

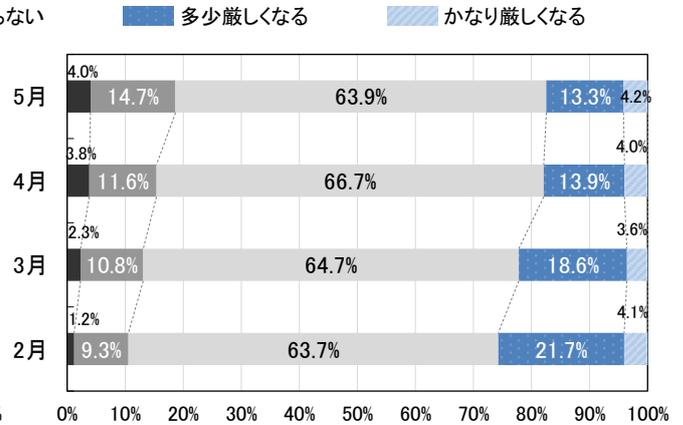
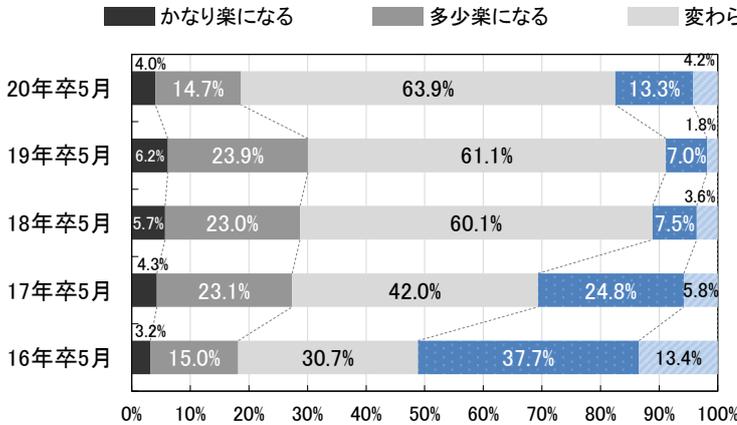
	20年卒5月						19年卒5月		
	全体	文系 男子	理系 男子	文系 女子	理系 女子	文系	理系	文系	理系
回答人数	2,257	408	652	577	620	985	1,272	974	1,163
建設・設備工事	2.9%	1.2%	6.7%	1.4%	3.2%	1.3%	5.6%	1.4%	4.7%
住宅・インテリア	1.9%	1.7%	2.0%	2.1%	1.6%	1.9%	1.9%	2.1%	1.3%
食品・農林・水産	5.9%	2.9%	5.8%	4.2%	17.6%	3.6%	9.8%	3.7%	9.0%
アパレル・服飾関連	0.7%	0.5%	0.2%	1.6%	0.2%	1.0%	0.2%	0.9%	0.4%
繊維・化学・ゴム・ガラス・セラミック	4.3%	1.2%	9.2%	1.7%	8.4%	1.5%	8.9%	2.2%	7.3%
薬品・化粧品	3.9%	0.5%	7.2%	0.9%	13.7%	0.7%	9.4%	1.4%	8.3%
鉄鋼・金属・鉱業	1.5%	1.5%	2.1%	1.0%	1.5%	1.3%	1.9%	0.9%	1.5%
機械・プラント	2.5%	1.2%	6.0%	1.0%	2.4%	1.1%	4.8%	0.8%	4.3%
電子・電気機器	3.3%	1.5%	8.0%	1.7%	2.6%	1.6%	6.1%	2.0%	5.4%
自動車・輸送用機器	3.6%	2.0%	9.0%	1.6%	1.8%	1.8%	6.6%	2.0%	6.6%
精密・医療機器	0.9%	0.5%	1.2%	0.9%	1.1%	0.7%	1.2%	0.9%	3.0%
印刷・事務機器・日用品	0.8%	0.5%	0.3%	1.4%	1.5%	0.9%	0.7%	1.5%	1.1%
スポーツ・玩具・ゲーム製品	0.8%	1.2%	0.5%	0.7%	0.3%	1.0%	0.4%	0.8%	0.6%
その他メーカー	0.4%	0.5%	0.2%	0.5%	0.6%	0.5%	0.3%	0.8%	0.1%
総合商社	1.7%	2.9%	0.6%	1.7%	0.6%	2.3%	0.6%	2.4%	0.6%
専門商社	1.9%	2.7%	0.8%	2.4%	0.6%	2.6%	0.7%	2.1%	0.5%
百貨店・スーパー・コンビニ	1.3%	2.0%	0.3%	1.7%	0.5%	1.8%	0.4%	1.1%	0.1%
専門店	0.3%	0.2%	0.0%	0.7%	0.2%	0.5%	0.1%	0.8%	0.0%
銀行・証券	5.3%	8.8%	0.9%	6.9%	0.6%	7.9%	0.8%	7.1%	0.7%
クレジット・信販・リース・その他金融	1.9%	2.9%	0.5%	2.6%	0.3%	2.8%	0.4%	1.9%	0.1%
生保・損保	2.1%	2.7%	0.0%	3.8%	0.2%	3.3%	0.1%	3.3%	0.8%
放送・新聞・出版	2.2%	1.2%	1.1%	4.3%	1.1%	2.8%	1.1%	3.2%	1.5%
広告・芸能	1.8%	2.9%	0.2%	2.4%	0.6%	2.7%	0.3%	2.4%	0.4%
ソフトウェア・情報処理・ネット関連	10.1%	10.3%	13.0%	8.1%	8.7%	9.2%	11.6%	9.7%	12.1%
ゲームソフト	0.4%	0.5%	0.3%	0.3%	0.2%	0.4%	0.3%	0.2%	0.7%
通信	1.8%	1.5%	2.5%	2.1%	1.0%	1.8%	1.9%	1.5%	2.2%
鉄道・航空	4.3%	5.1%	3.4%	5.4%	1.6%	5.3%	2.8%	5.7%	4.7%
陸運・海運・物流	1.6%	2.9%	0.8%	1.4%	0.3%	2.2%	0.6%	1.8%	0.6%
電力・ガス・エネルギー	2.0%	2.7%	3.5%	0.9%	0.3%	1.8%	2.4%	1.4%	1.9%
不動産	1.9%	3.2%	0.5%	2.3%	0.8%	2.7%	0.6%	1.7%	0.7%
給食・フードサービス	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	1.5%	0.2%	0.5%	0.2%	0.7%
ホテル・旅行	1.9%	2.0%	0.3%	3.8%	0.3%	2.9%	0.3%	2.3%	0.1%
医療・調剤薬局	2.4%	0.7%	2.6%	0.7%	10.5%	0.7%	5.3%	0.9%	5.2%
介護・福祉サービス	0.5%	0.7%	0.0%	0.5%	0.5%	0.6%	0.2%	0.7%	0.3%
アミューズメント・レジャー	0.5%	0.7%	0.3%	0.7%	0.2%	0.7%	0.3%	0.9%	0.3%
コンサルティング・調査	1.5%	1.7%	1.5%	1.6%	1.0%	1.6%	1.3%	1.5%	2.0%
人材サービス(派遣・紹介)	1.3%	1.5%	0.8%	1.7%	1.0%	1.6%	0.8%	1.7%	0.4%
教育	1.7%	1.7%	0.6%	2.9%	0.5%	2.3%	0.6%	2.6%	0.4%
エステ・理美容・フィットネス	0.3%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.2%	0.1%
冠婚葬祭	0.1%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.1%
その他サービス	0.4%	0.5%	0.5%	0.2%	0.5%	0.3%	0.5%	1.2%	0.7%
官公庁・公社・団体	6.2%	8.8%	1.8%	8.0%	3.4%	8.4%	2.4%	7.0%	3.9%
特定の業界を志望していない	9.1%	11.3%	4.9%	11.1%	6.6%	11.2%	5.5%	13.2%	4.7%

■4:就職活動の感触・就職観

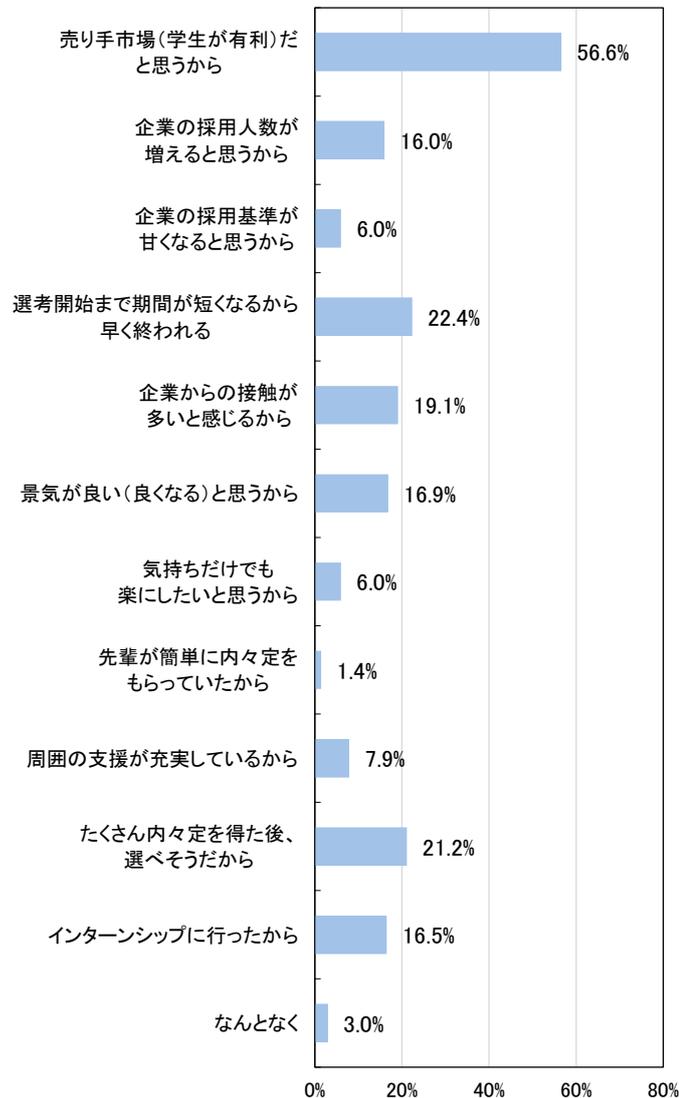
先輩と比較して、自分たちの就職活動が「(かなり+多少)厳しくなる」と回答したのは17.5%、「(かなり+多少)楽になる」と回答したのは18.7%で、今年初めて「楽になる」が「厳しくなる」を上回った。前年同月との比較では「(かなり+多少)厳しくなる」は8.7pt高くなっている。楽になると思う理由は「売り手市場(学生が有利)だと思うから」が56.6%で最も高い割合だった。厳しくなると思う理由は「企業によって、就活スケジュールが大きく違いそうだから(32.3%)」「気持ちが焦るから(31.4%)」という回答がそれぞれ3割を超えた。

先輩と比較して自分たちの就職活動は

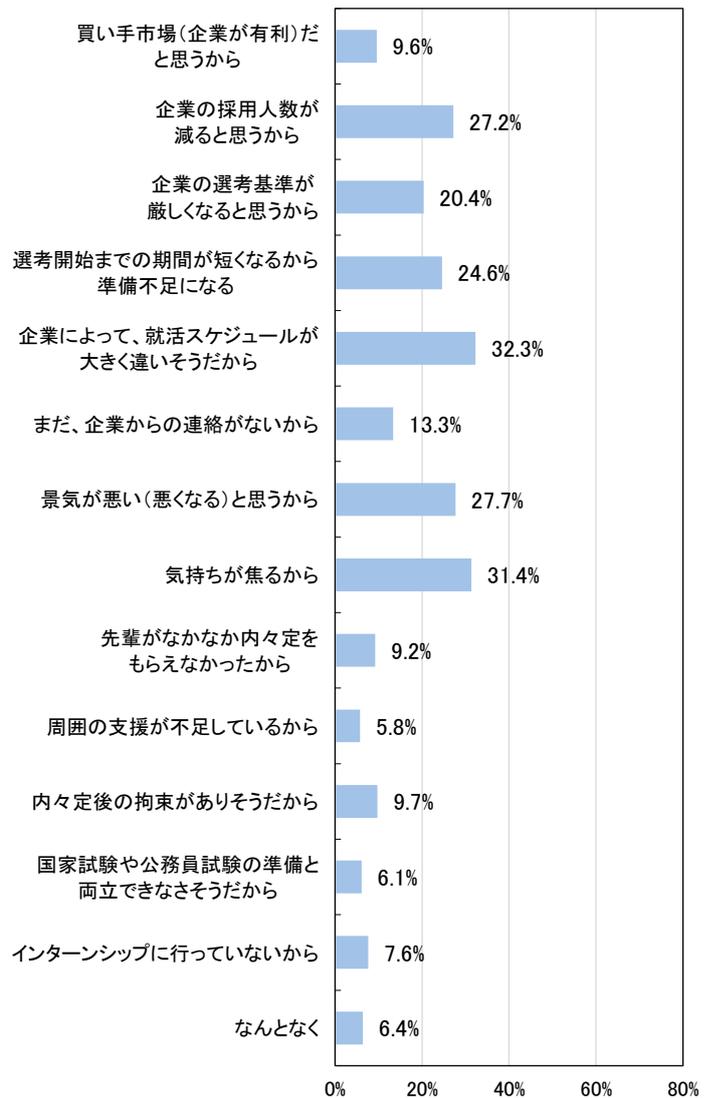
先輩と比較して自分たちの就職活動は(2月~5月)



楽になると思う理由【複数回答】
(n=416)

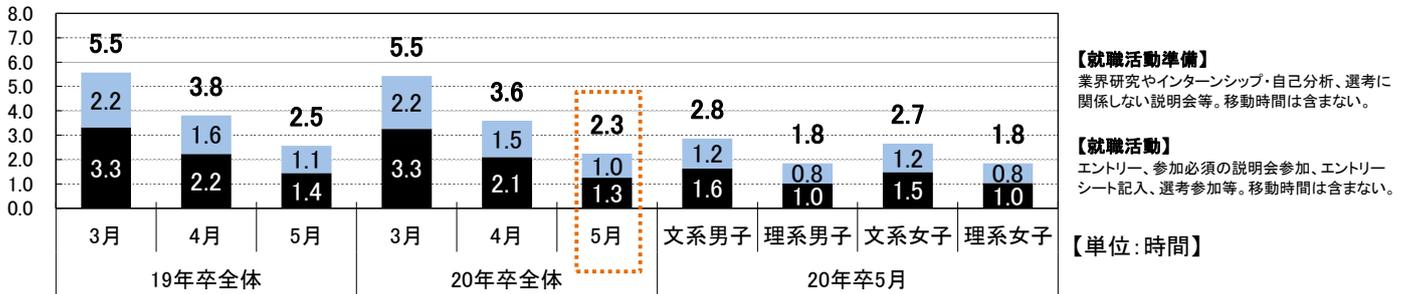


厳しくなると思う理由【複数回答】
(n=385)

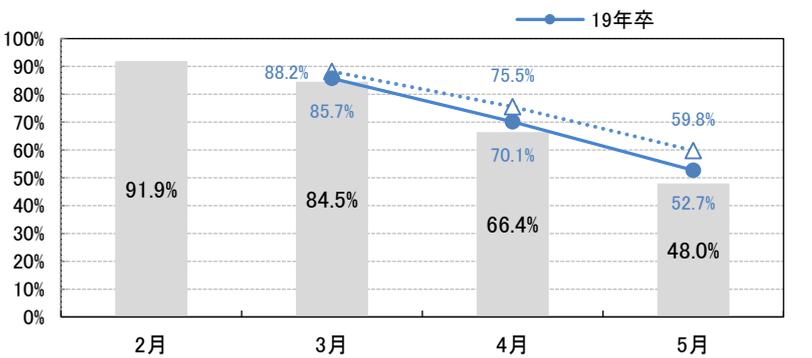


1日のうち、就職活動に割いている時間は平均で、「就活準備」に1.0時間（前月比0.5pt減）、「就職活動」に1.3時間（前月比0.8pt減）となった。現時点で就職活動に不安が「ある」学生は48.0%で、前月より18.4pt減少し、半数を切った。不安に思う要因では、「就職した後、きちんと務まるかどうか（25.7%、前月比6.8pt増）」や「現在の内々定先企業に入社してよいのか（23.6%、前月比10.6pt増）」「内々定を辞退する際どう伝えればよいのか（18.8%、前月比2.9pt増）」など、内々定後や就職活動後の不安の割合が前月より増加した。最も力を入れている就職活動の内容は「面接対策（41.7%、前月比6.6pt減）」が、前月よりやや減ったものの、引き続き最も高い割合だった。

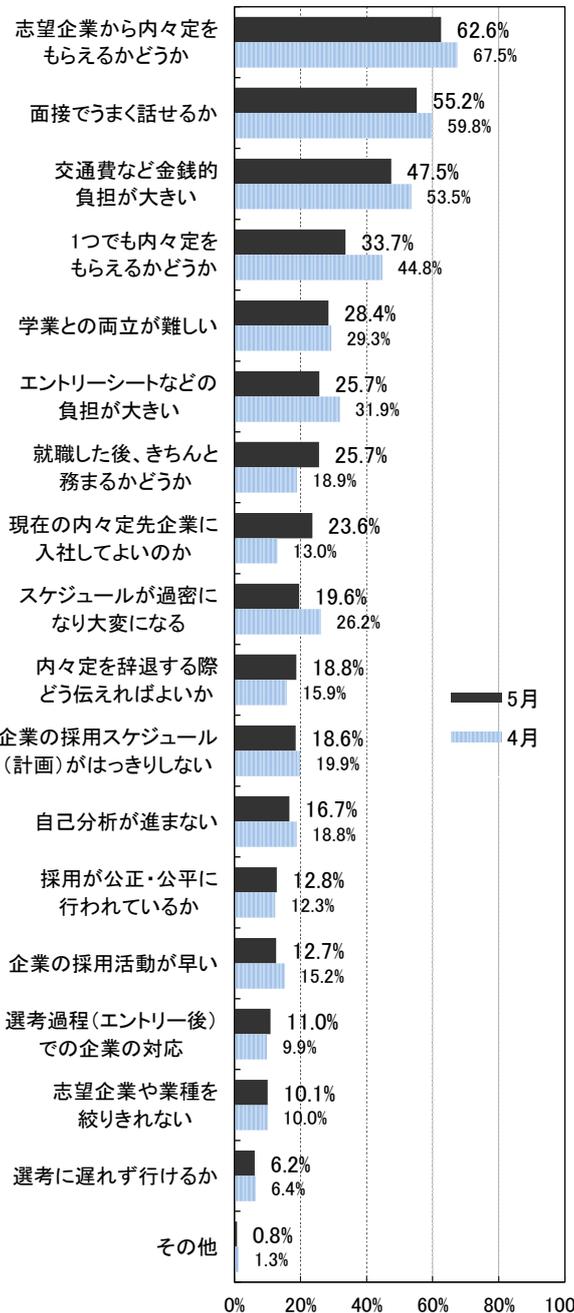
1日に費やしている時間の平均 ※グラフ上太数字は、2項目の和



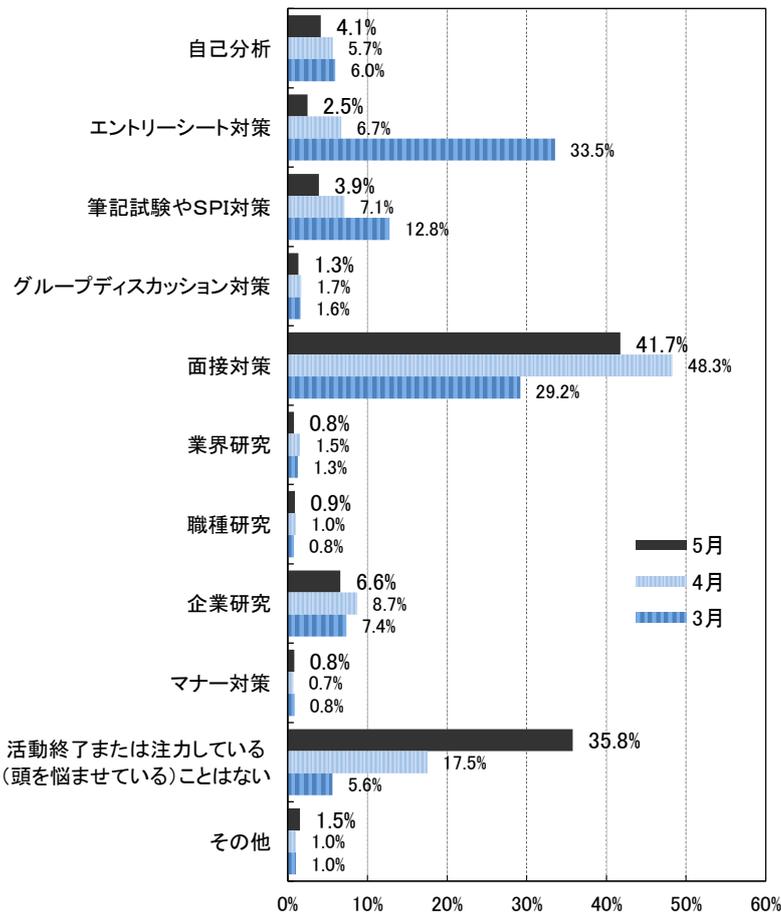
現時点で就職活動に不安がある学生の割合



就職活動で不安に思う要因【複数回答】 n=1,044



この時期最も注力している(頭を悩ませている)就職活動の内容



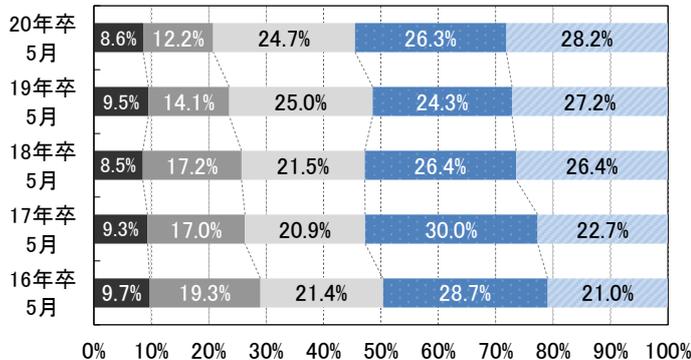
■5:企業選択のポイント

現在の活動の中心については「大手企業中心（28.2%、前月比1.3pt増）」「中小企業中心（8.6%、前月比0.3pt増）」ともに微増にとどまるなど、前月とほぼ変わらなかった。企業を選ぶときに特に注目するポイントは「自分が成長できる環境がある（40.2%）」が前月同様1位で、2位から5位までも前月と変わらなかった。「自分が成長できる環境がある」は文系男子（43.9%）、理系男子（40.8%）、理系女子（43.4%）が最も多く選択したが、文系女子は「社員の人間関係が良い（44.9%）」「福祉厚生制度が充実している（43.5%）」を選択した割合の方が高かった。

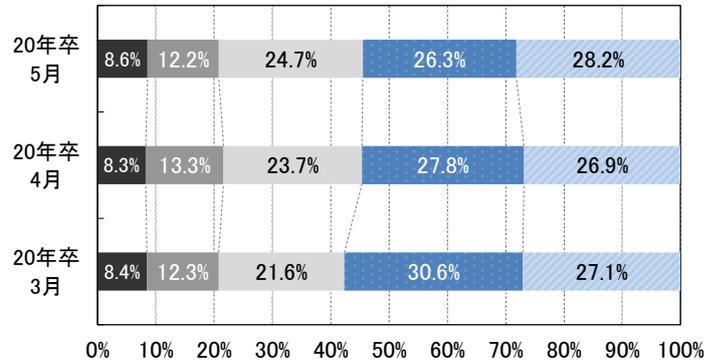
現在の活動の中心は

■ 中小企業中心 ■ どちらかといえば中小企業中心 ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば大手企業中心 ■ 大手企業中心

中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心

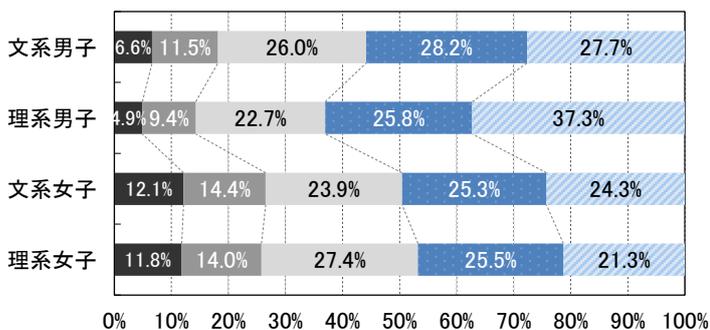


中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心



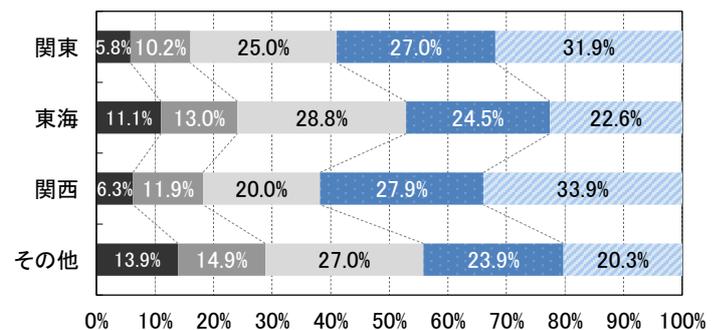
《文理男女別》

中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心



《エリア別》

中小企業中心 ← 5段階 → 大手企業中心



企業を選ぶときに、あなたが特に注目するポイント

	順位	前月順位	ベスト3まで選択					最も注目するポイント		
			全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	全体	前月順位
			2,257	408	652	577	620	2,257	前月順位	
自分が成長できる環境がある	1	1	40.2%	43.9%	40.8%	34.7%	43.4%	1	18.8%	1
社員の人間関係が良い	2	2	38.0%	37.5%	28.1%	44.9%	41.5%	2	15.6%	2
福利厚生制度が充実している	3	3	35.0%	27.9%	32.8%	43.5%	35.3%	3	9.3%	4
給与や賞与が高い	4	4	30.0%	35.8%	38.3%	20.6%	22.6%	8	6.1%	7
希望する勤務地で働ける	5	5	23.2%	19.1%	21.3%	27.7%	25.3%	5	7.9%	5
企業経営が安定している	6	8	19.4%	22.5%	17.5%	19.1%	16.3%	6	6.5%	8
社会貢献度が高い	7	6	18.8%	19.9%	20.2%	17.9%	16.0%	4	8.3%	3
経営理念・企業理念に共感できる	8	7	16.7%	15.9%	12.3%	20.1%	19.0%	7	6.4%	6
企業の成長性が見込める	9	9	15.9%	18.6%	17.8%	12.0%	15.3%	9	4.2%	9
業界上位である	10	11	10.5%	12.5%	14.1%	7.8%	5.6%	10	2.9%	11
社員が親身に対応してくれる	11	10	9.2%	7.8%	7.4%	12.3%	8.5%	12	2.4%	10
技術力がある	12	13	8.8%	3.2%	23.3%	1.2%	13.1%	11	2.9%	12
仕事を任せてもらえる	13	12	7.4%	8.3%	8.3%	6.2%	6.1%	14	2.0%	13
国際的な仕事ができる	14	15	7.0%	8.8%	5.8%	7.5%	3.4%	13	2.3%	14
平均勤続年数が長い	15	14	5.9%	7.1%	5.4%	5.5%	4.7%	16	1.1%	15
女性が活躍している	16	16	5.2%	0.2%	0.5%	11.8%	10.5%	17	1.1%	17
職種別採用がある	17	17	3.4%	3.9%	2.6%	2.6%	5.3%	15	1.2%	16
社員の話に説得力があった	18	18	2.9%	3.2%	2.0%	2.9%	3.7%	19	0.5%	19
商品企画力がある	19	19	2.6%	3.7%	1.5%	1.7%	4.4%	18	0.6%	18

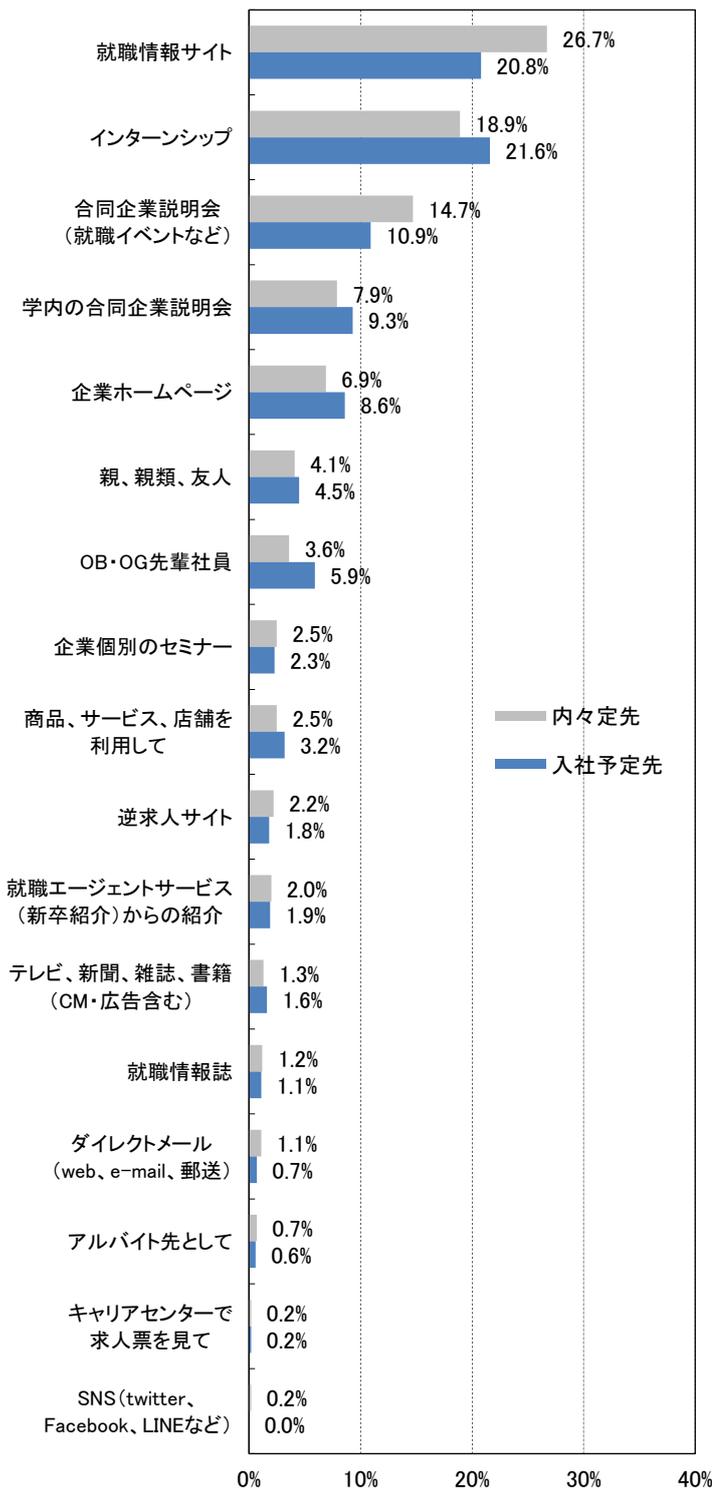
■6:内々定保有者の活動状況

内々定を獲得した企業をひとり最大4社まで回答してもらい「社数」ベースで再集計したところ、企業の主な発見ツールでは「就職情報サイト（26.7%）」が最も高く、「インターンシップ（18.9%）」が、それに続いた。内々定を得ているが入社予定先を決めていない学生に、内々定を得たことで、その後の選考を受験する企業を絞り込んだか聞いたところ、58.6%が様々な基準で絞り込んだと回答した。未内定の学生と内々定を持ちながら入社予定先をまだ決めていない学生に、いつまでに就活を終えたいか聞いたところ、内々定保有・入社予定先未決定者の75.1%は7月になる前に就職活動を終えたいと考えているが、未内定の学生を含めると7月以降も一定数の学生が就活を継続する意向のようだ。

★がついている項目は、モニター学生が内々定を獲得した企業について1人当たり最大4社回答をした結果を、【社数】をベースに再集計した。

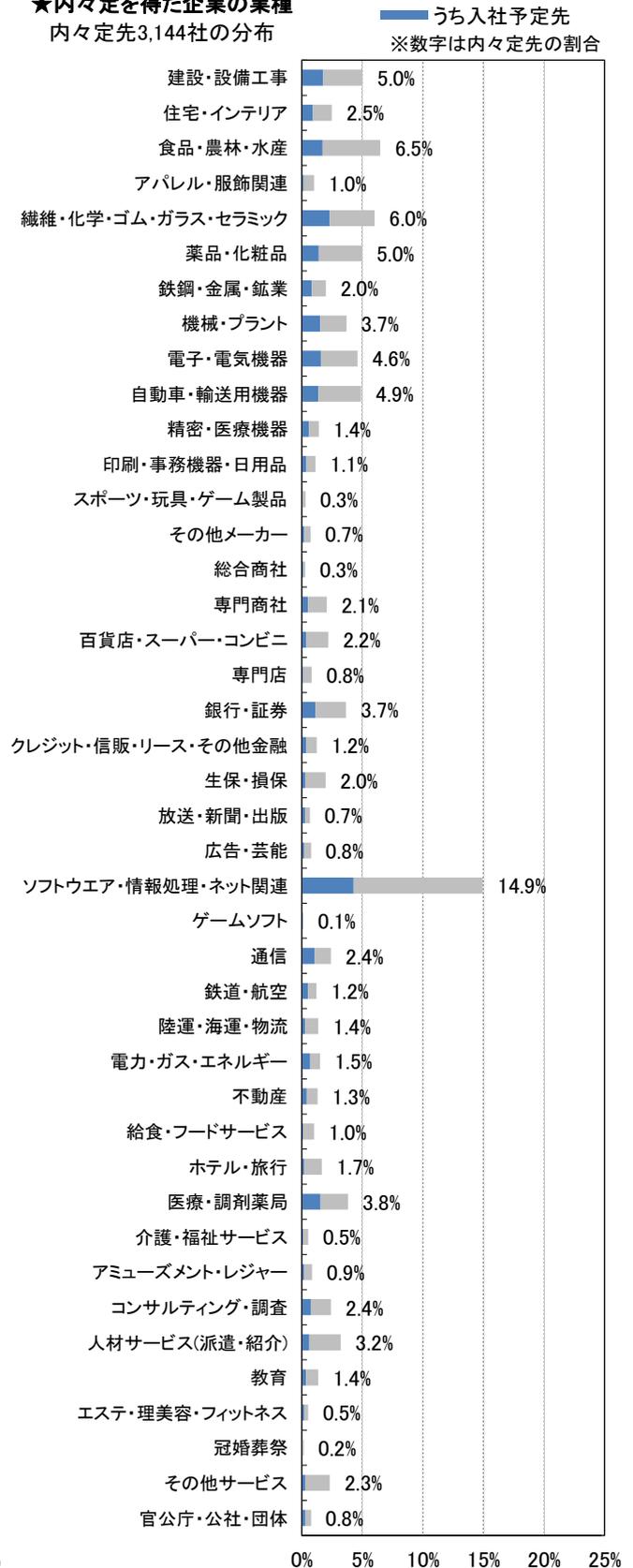
★企業の主な発見ツール

内々定先3,144社、入社予定先959社の分布

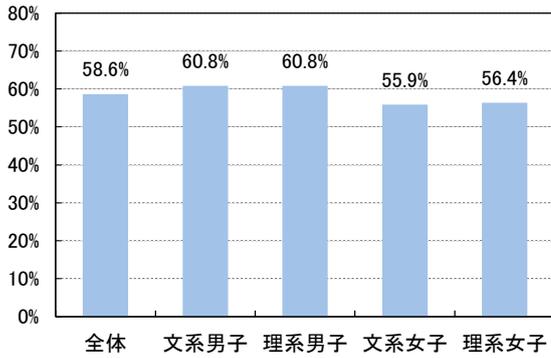


★内々定を得た企業の業種

内々定先3,144社の分布

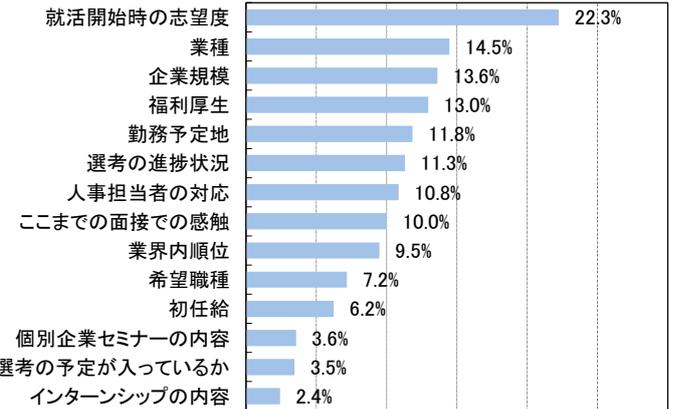


※内々定を得ているが入社予定先を決めていない学生対象 (n=699)
内々定を得たことで、その後選考を受験する企業を絞り込んだ割合



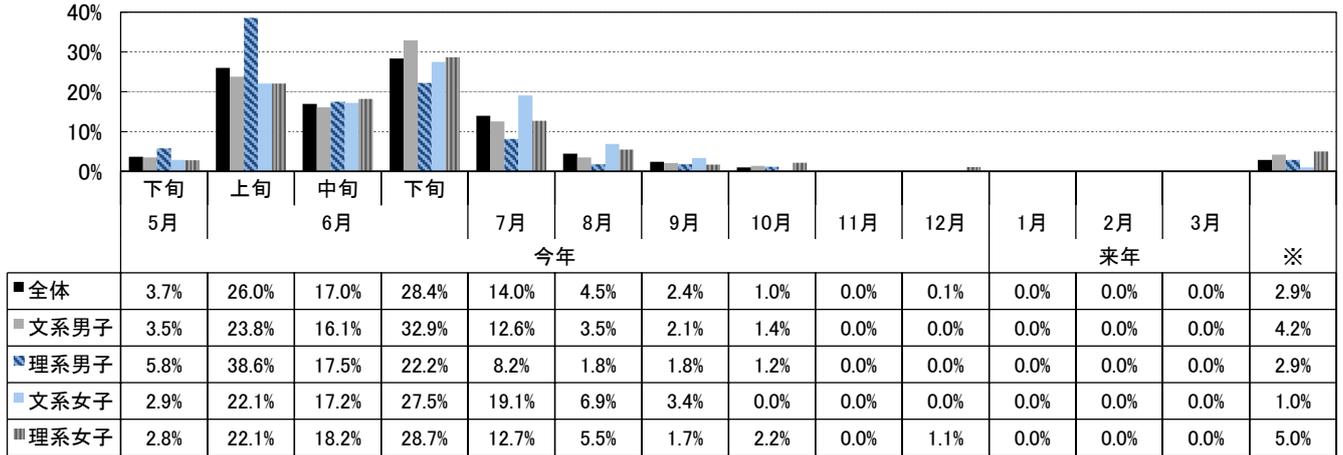
選考を受ける企業を何で絞り込んだか (n=699)

※上位抜粋



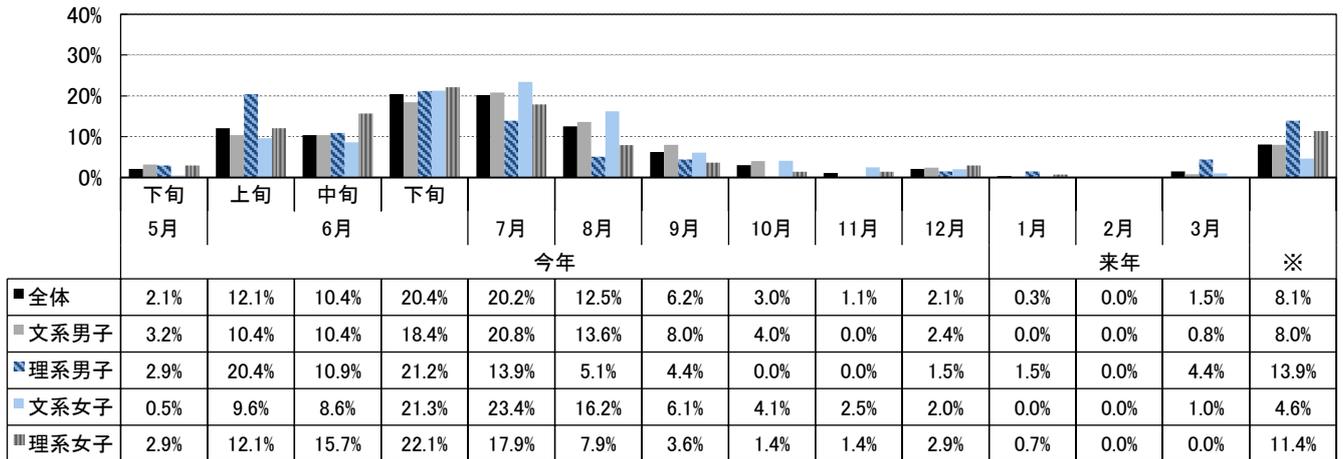
いつごろまでに就職活動を終わりたいか・内々定保有・入社予定先未決定 (n=699)

0% 5% 10% 15% 20% 25% 30%



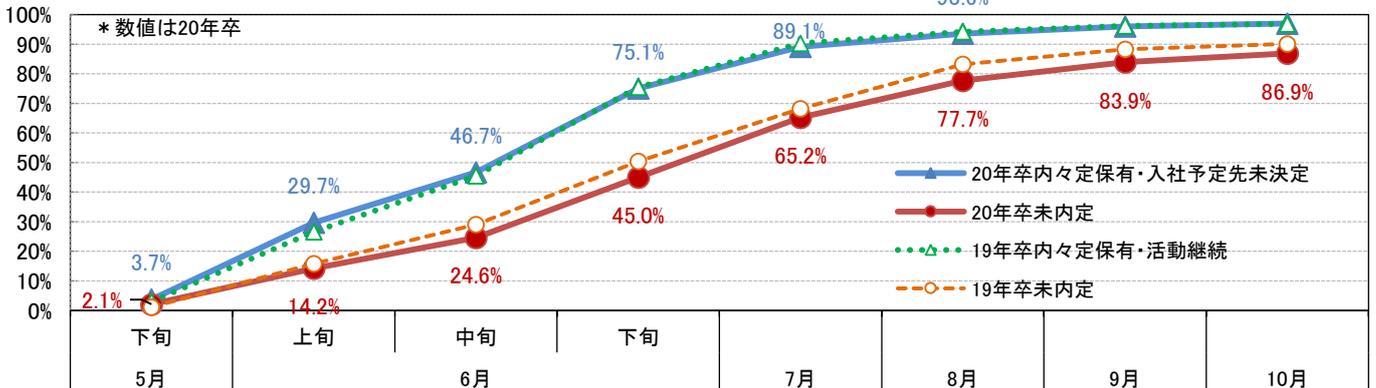
いつごろまでに就職活動を終わりたいか・未内定 (n=599)

※特に考えていない・わからない

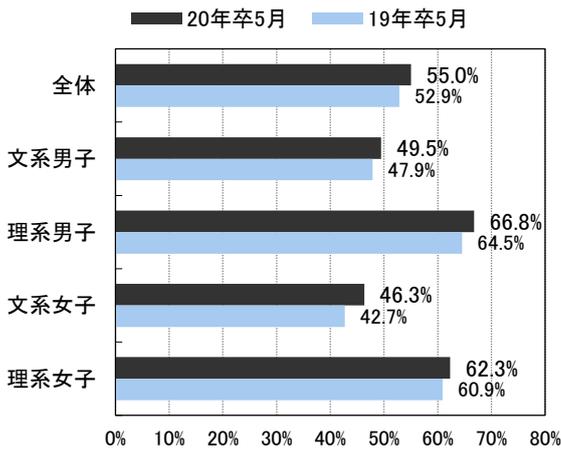


※特に考えていない・わからない

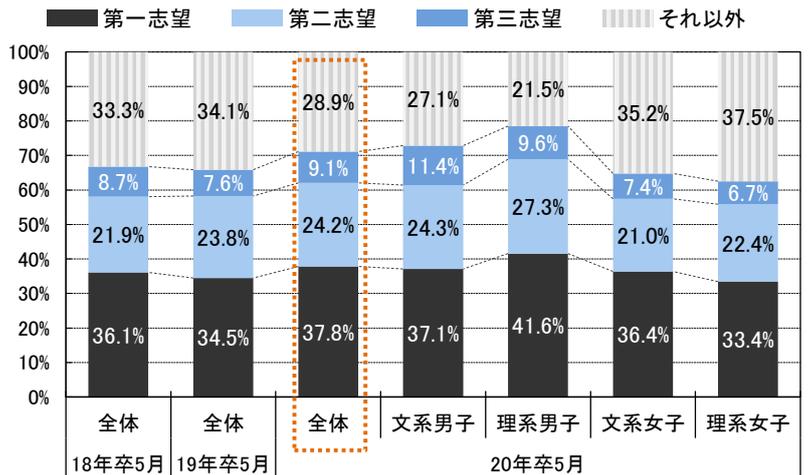
いつごろまでに就職活動を終わりたいか・累計 (その時期までに終わりたいと思っている割合)



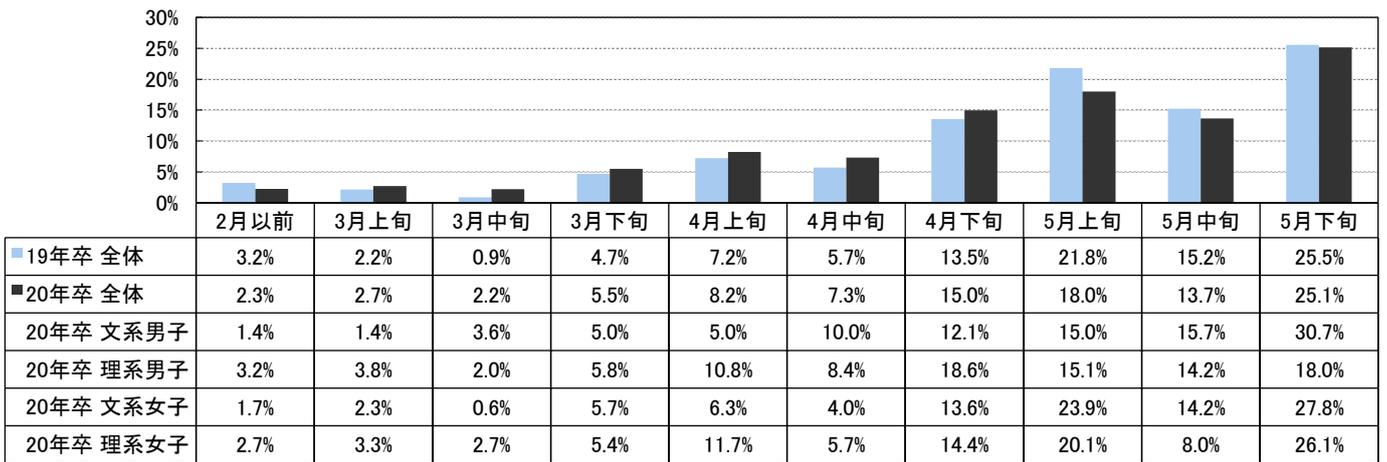
現段階で内々定獲得企業の中から
入社予定先を決めている割合 (n=1,658)



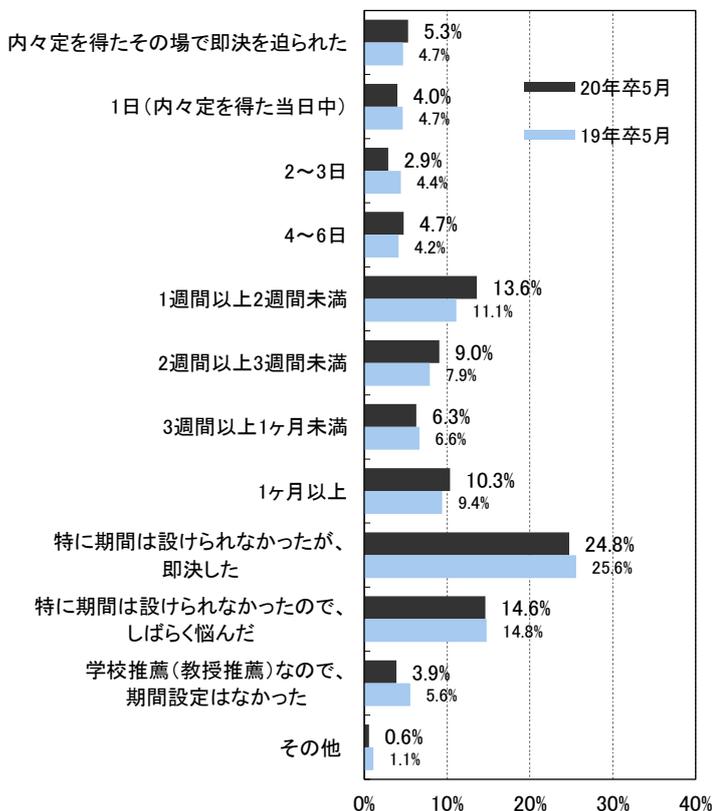
入社予定先企業は、初めてその企業と接触する前の時点では
第何志望だったか (n=959)



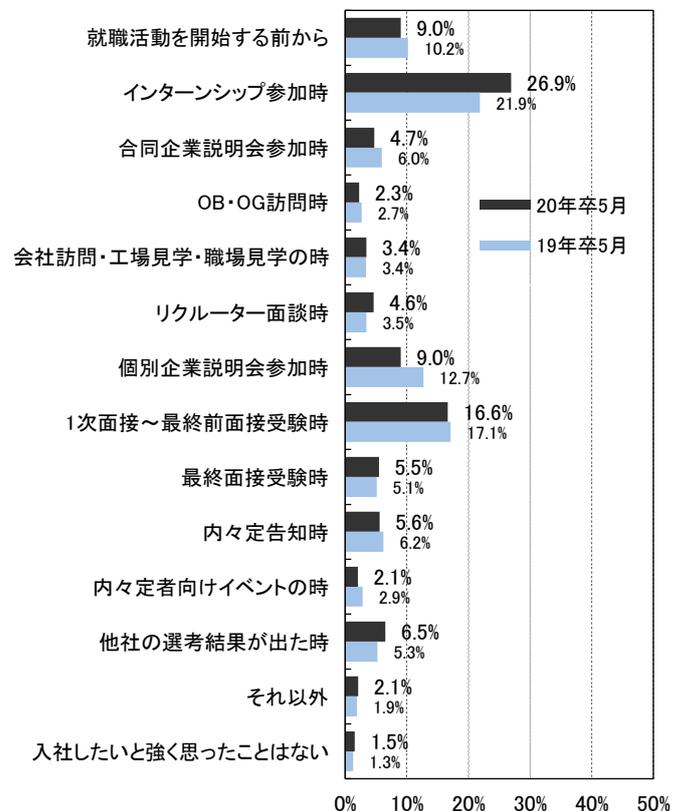
内々定獲得後、入社意思を固めた時期 (n=959)



内々定獲得後、入社意思を固めるまでにもらった時間 (n=959)



その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミング (n=959)



「入社予定先企業を選択したポイント」と「企業を選ぶとき注目するポイント」の選択割合を比較したところ「入社予定先企業を選択したポイント」の方が割合が高いのは「希望する勤務地で働ける」「社員が親身に対応してくれる」「業界上位である」等だった。内々定を獲得した企業をひとり最大4社まで回答してもらい「社数」ベースで再集計したところ、内々定を得た時期では、4月下旬が18.0%（前年同月比1.1pt増）と最も高く、2月以前から4月下旬までの各時期で前年より割合が高かった。内々定先のインターンシップに参加した割合は45.6%（前年同月比8.1pt増）で、入社予定先の企業に絞ると53.0%（前年同月比6.5pt増）だった。また、入社予定先のインターンシップに参加した学生のうち、31.9%がその企業のインターンシップに2回以上参加していた。内々定を得た時期別に、内々定先のインターンシップに参加していたか分析したところ、4月上旬までは各時期の内々定の半数以上がインターンシップに参加した企業からのものだった。

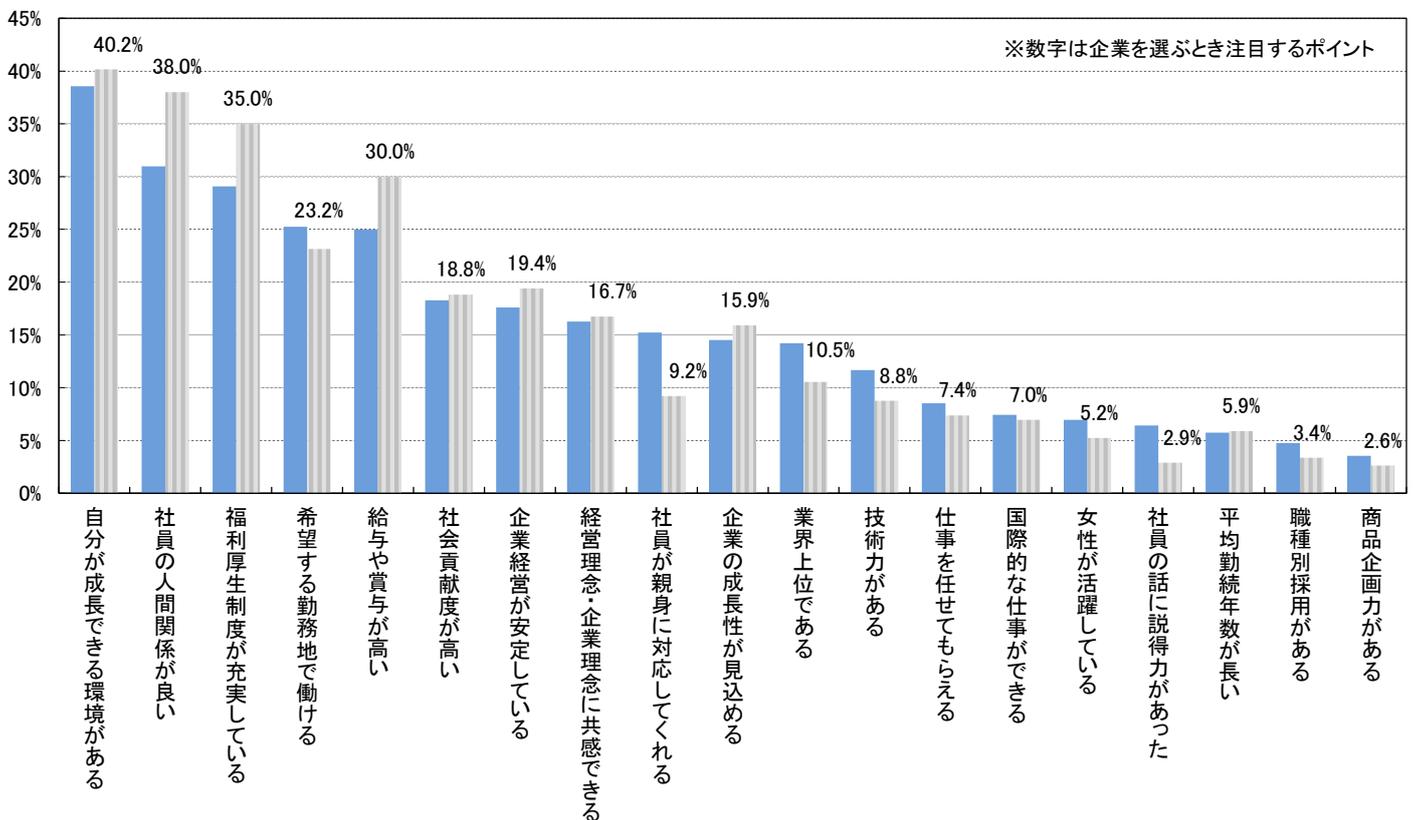
入社予定先企業を選択したポイント

(企業を選ぶとき注目するポイントの順位と比較)

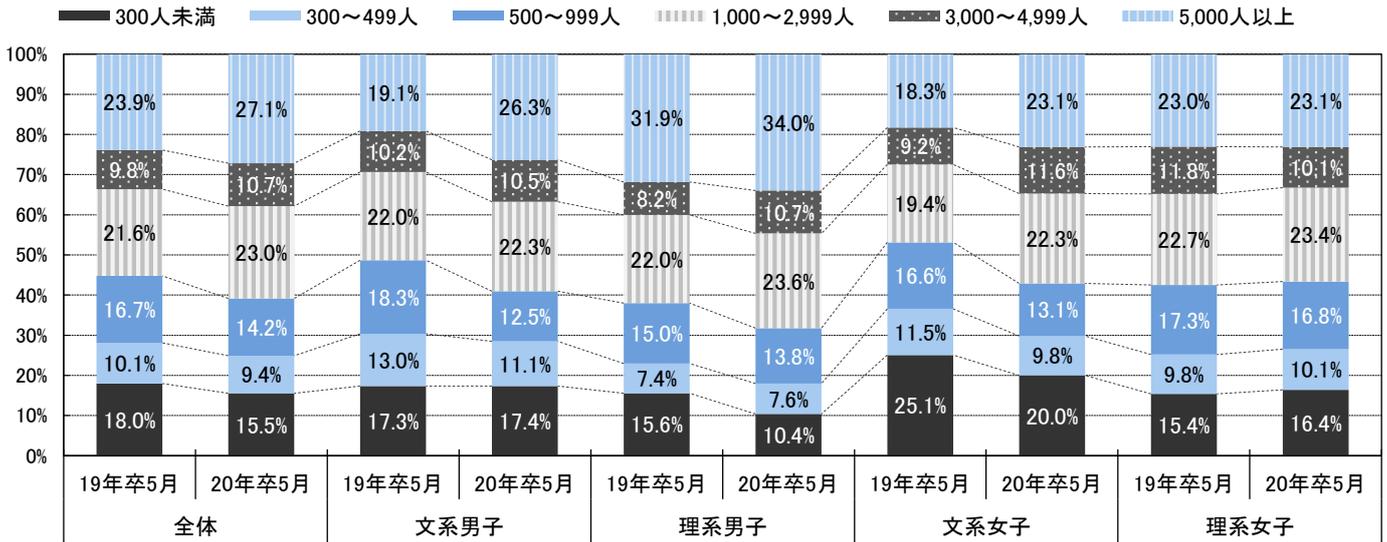
	順位	企業を選ぶとき	ベスト3まで選択					最も重視したポイント		
			全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	全体	企業を選ぶとき
			959	140	344	176	299	959		
自分が成長できる環境がある	1	1	38.6%	38.6%	40.4%	35.2%	39.8%	1	16.7%	1
社員の人間関係が良い	2	2	31.0%	31.4%	26.7%	34.7%	33.4%	2	11.6%	2
福利厚生制度が充実している	3	3	29.1%	24.3%	29.9%	29.0%	35.8%	5	6.7%	3
希望する勤務地で働ける	4	5	25.3%	25.7%	23.3%	25.0%	29.1%	3	9.9%	5
給与や賞与が高い	5	4	25.0%	25.7%	33.1%	18.2%	17.1%	6	6.7%	8
社会貢献度が高い	6	7	18.3%	20.0%	21.8%	14.8%	13.4%	4	6.9%	4
企業経営が安定している	7	6	17.6%	18.6%	19.2%	15.3%	16.1%	7	6.4%	6
経営理念・企業理念に共感できる	8	8	16.3%	17.1%	12.2%	22.2%	14.0%	9	5.6%	7
社員が親身に対応してくれる	9	11	15.2%	14.3%	10.5%	21.6%	17.1%	10	4.7%	12
企業の成長性が見込める	10	9	14.5%	18.6%	14.2%	10.8%	13.7%	12	3.6%	9
業界上位である	11	10	14.2%	16.4%	16.0%	12.5%	9.4%	8	6.3%	10
技術力がある	12	12	11.7%	2.1%	23.0%	3.4%	17.4%	11	3.6%	11
仕事を任せてもらえる	13	13	8.5%	12.1%	6.4%	8.5%	6.7%	13	2.5%	14
国際的な仕事ができる	14	14	7.4%	7.1%	7.8%	10.2%	2.7%	14	2.3%	13
女性が活躍している	15	16	6.9%	0.7%	0.3%	18.2%	14.4%	15	1.5%	17
社員の話の説得力があった	16	18	6.4%	7.9%	4.9%	6.8%	6.4%	16	1.5%	19
平均勤続年数が長い	17	15	5.7%	7.1%	5.2%	6.8%	2.7%	19	0.9%	16
職種別採用がある	18	17	4.8%	6.4%	2.9%	4.0%	7.0%	17	1.5%	15
商品企画力がある	19	19	3.5%	5.7%	2.0%	2.8%	4.0%	18	1.1%	18

入社予定先企業を選択したポイントと企業を選ぶとき注目するポイント(5月)

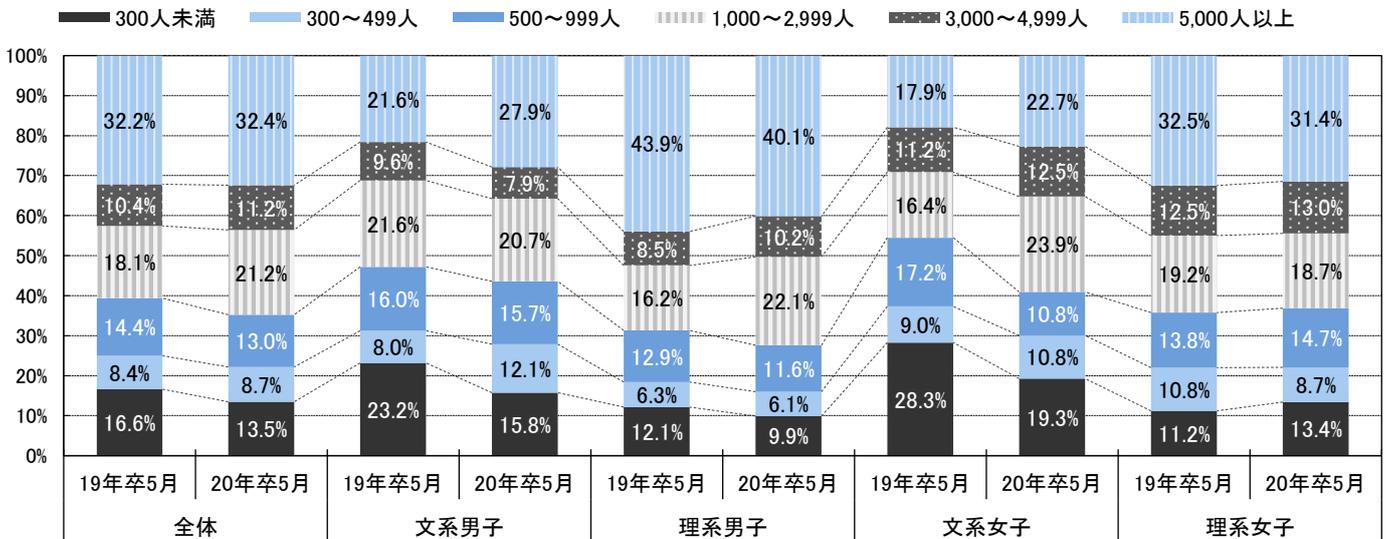
■ 入社予定先選択ポイント ■ 企業を選ぶとき注目するポイント



★内々定を得た企業の規模（内々定先3,144社の分布）

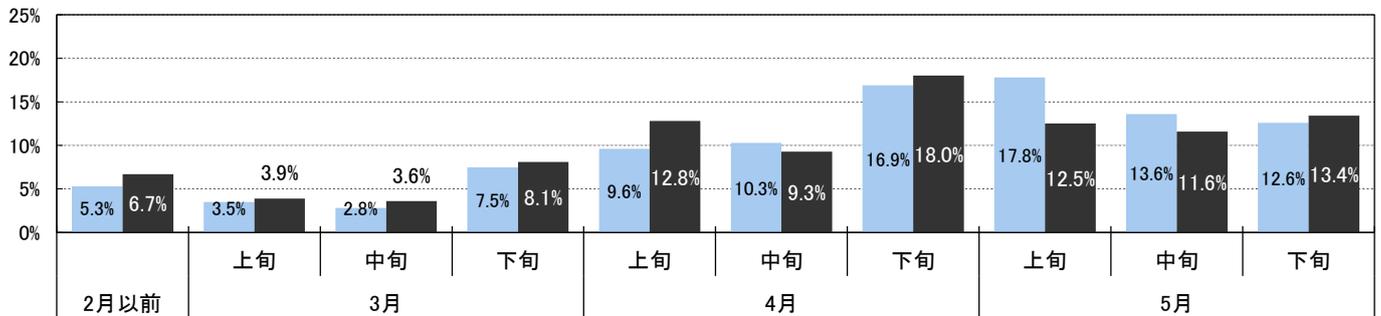


★入社予定先企業の規模（入社予定先959社の分布）



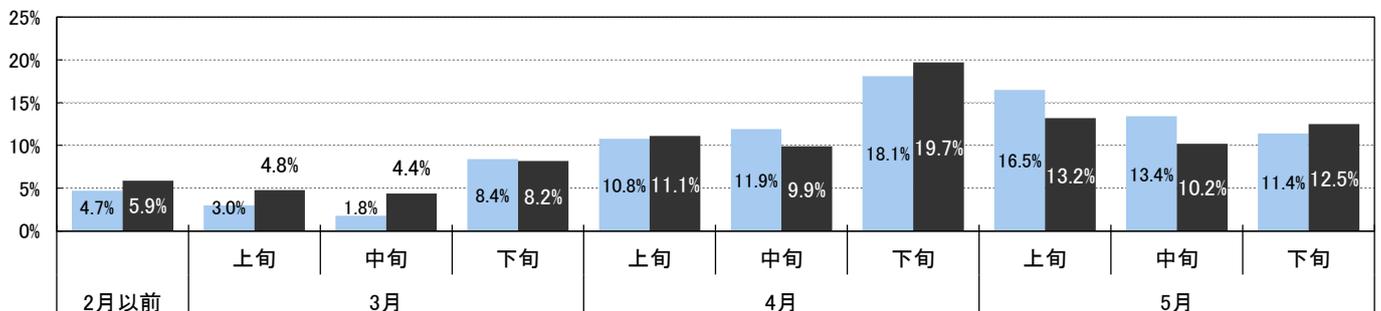
★内々定を得た時期 内々定先3,144社の分布

内々定先 19年卒 (Light Blue) 内々定先 20年卒 (Black)



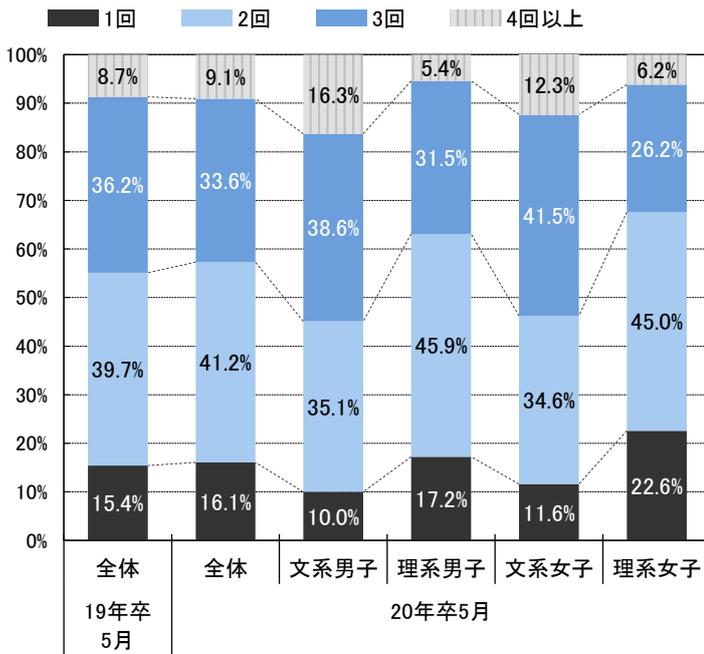
★内々定を得た時期 入社予定先959社の分布

入社予定先 19年卒 (Light Blue) 入社予定先 20年卒 (Black)



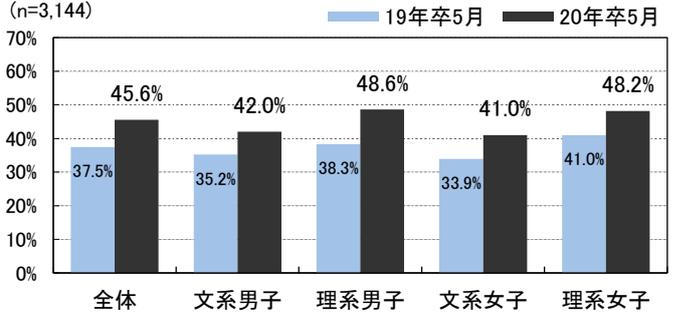
★1次面接～内々定までの選考回数

(内々定先3,144社の分布)



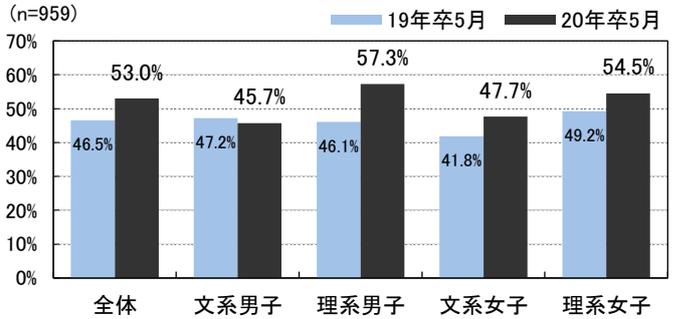
★内々定先のインターンシップに参加した割合

(n=3,144)



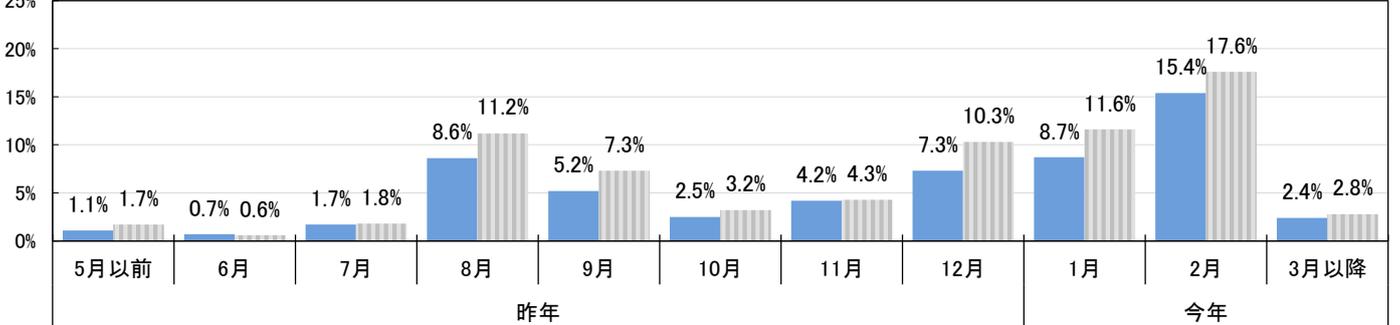
★入社予定先のインターンシップに参加した割合

(n=959)



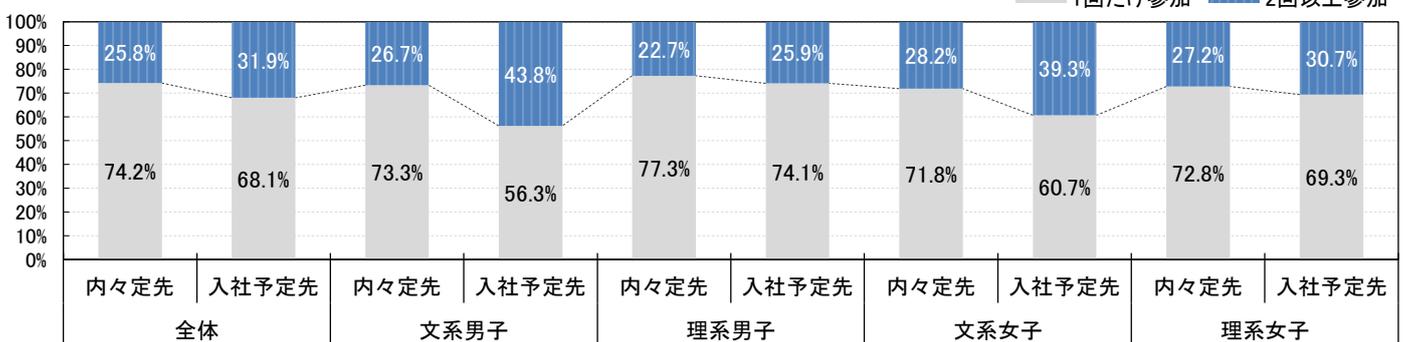
★その企業のインターンシップに参加した時期【複数回答】

内々定先3,144社、入社予定先959社の分布



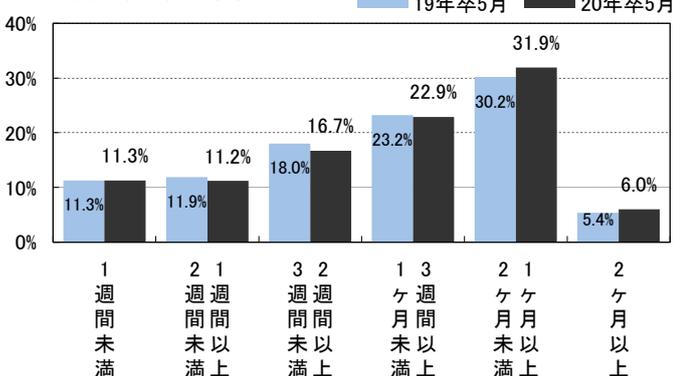
★その企業のインターンシップに2回以上参加したか

内々定先1,434社、入社予定先508社の分布



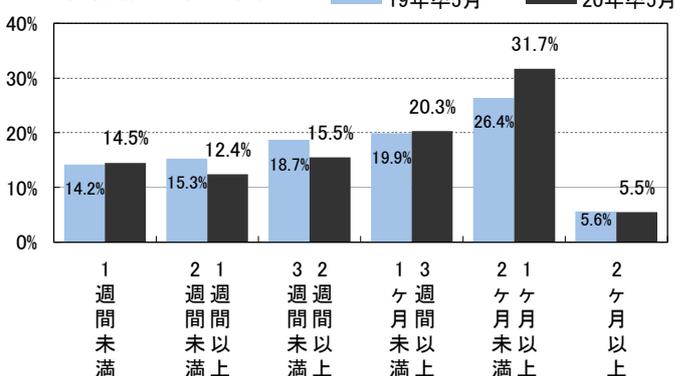
★内々定先の1次面接を受けてから 内々定をもらうまでの期間

内々定先3,144社の分布



★入社予定先の1次面接を受けてから 内々定をもらうまでの期間

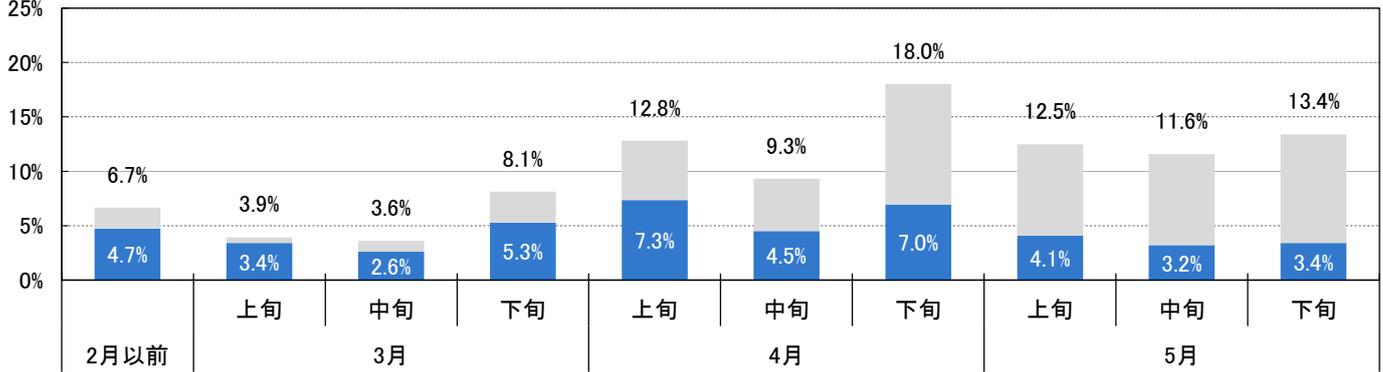
入社予定先959社の分布



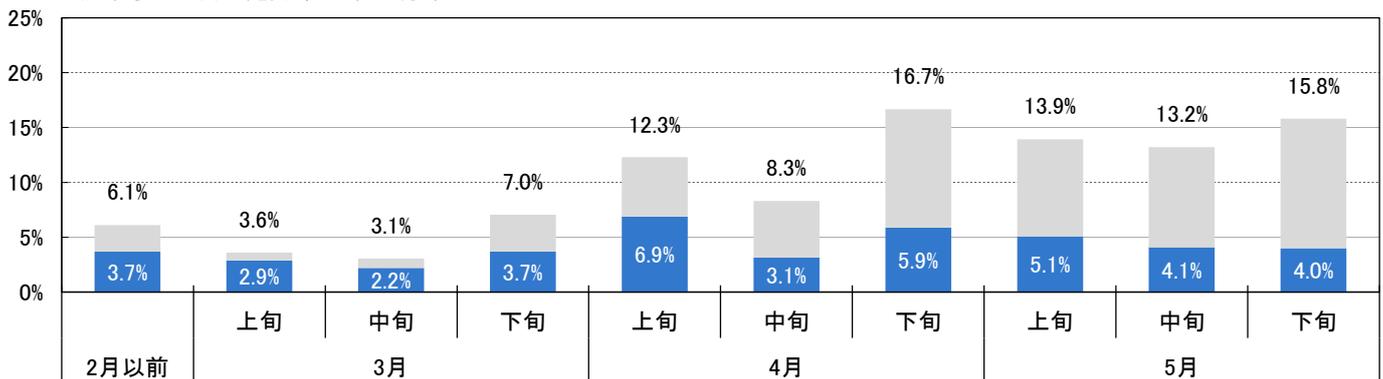
※グラフ上の黒数字 = その時期に得た内々定の数/すべての内々定数

※青グラフ上の白数字 = インターンシップに参加した企業からその時期に得た内々定の数/すべての内々定数

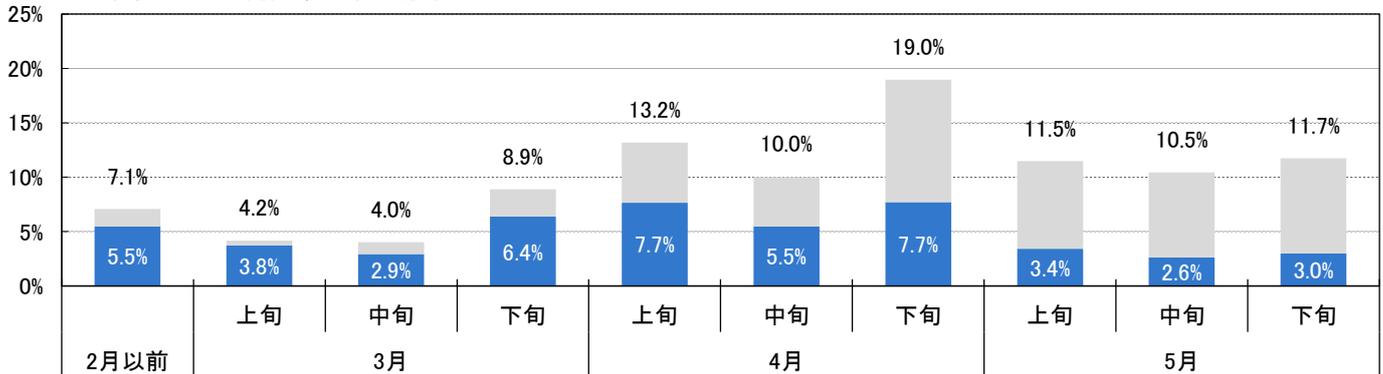
★内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合
内々定先3,144社の分布



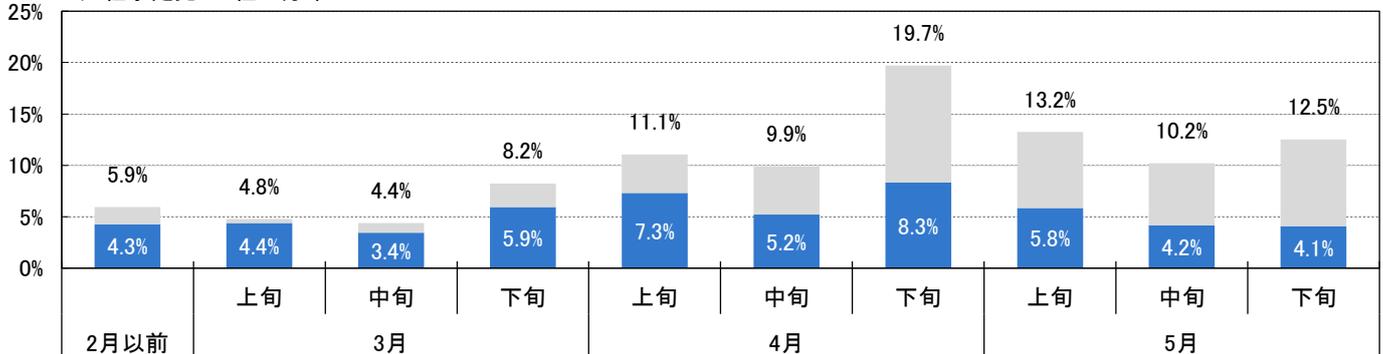
★内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合
文系学生の内々定先1,278社の分布



★内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合
理系学生の内々定先1,866社の分布



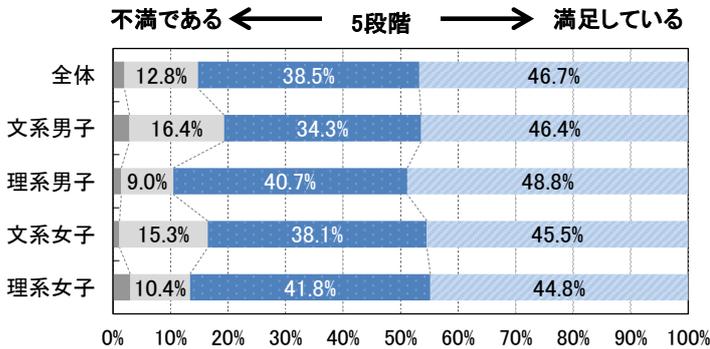
★入社予定先の内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合
入社予定先959社の分布



入社予定先の企業が決まっている学生に、入社予定先の企業について様々な面からの評価を聞いた。理系の方が文系より高評価の割合が高かったのは「就業条件、職場環境の満足度」と「能力を活かせるか」、文系の方が理系より高かったのは「社員の印象と帰属感」「経営者の印象」だった。「能力を活かせるか」では特に理系女子の最高評価をつけた割合（35.8%）が高かった。

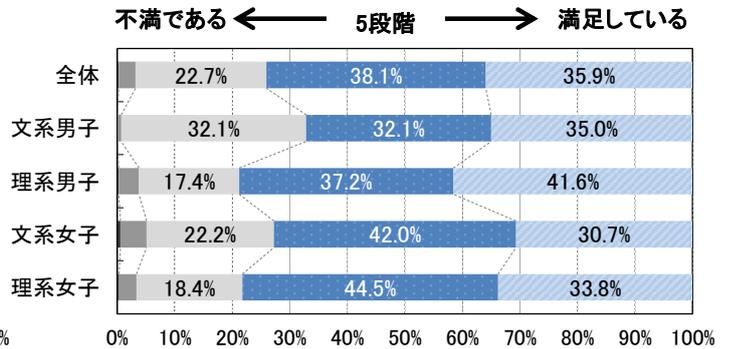
【企業スペックの満足度】

入社予定先の業種や事業内容、業績、ブランド、安定性について



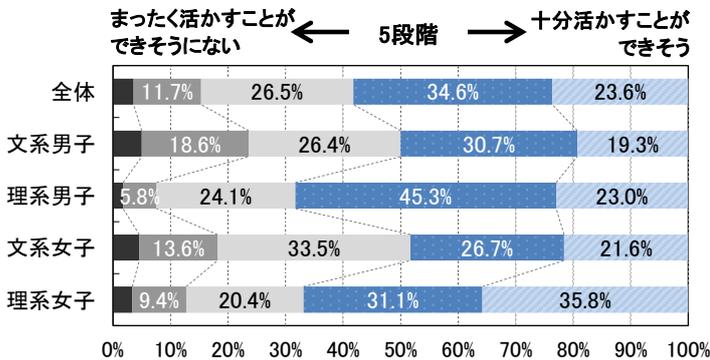
【就業条件、職場環境の満足度】

入社予定先の給与、福利厚生、休日休暇、残業時間について



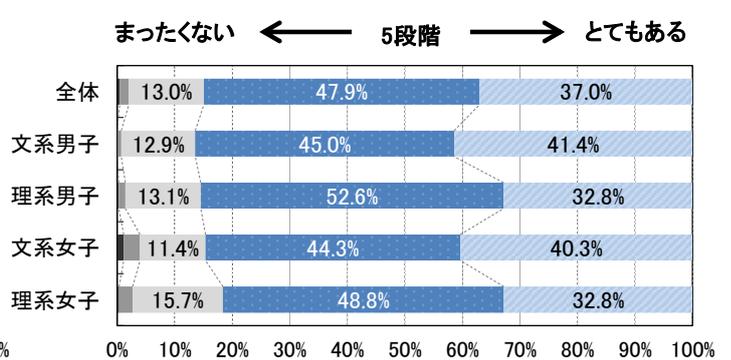
【能力を活かせるか】

入社予定先の企業では、大学や大学院で学んだことや、卒業までに取得する予定の資格、その他持っている能力を活かせるか



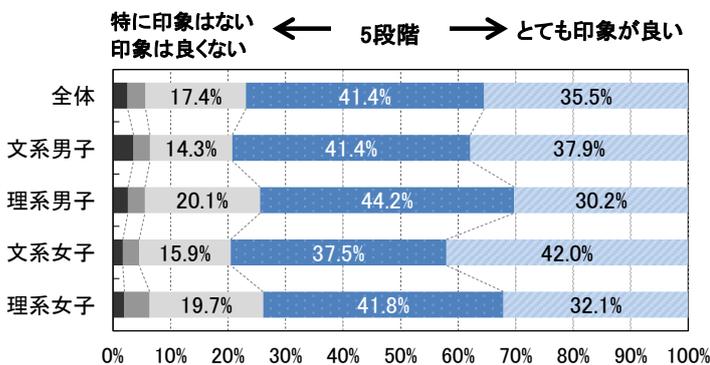
【社員の印象と帰属感】

入社予定先の企業の社員の印象から、その企業が自分に合っているという実感はあるか



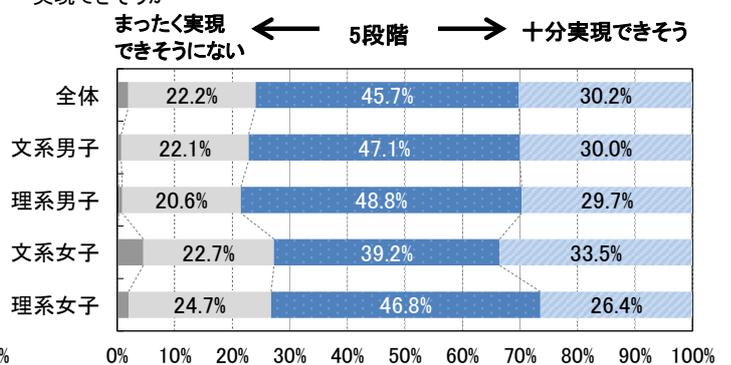
【経営者の印象】

入社予定先の企業の社長、役員、経営者の印象について



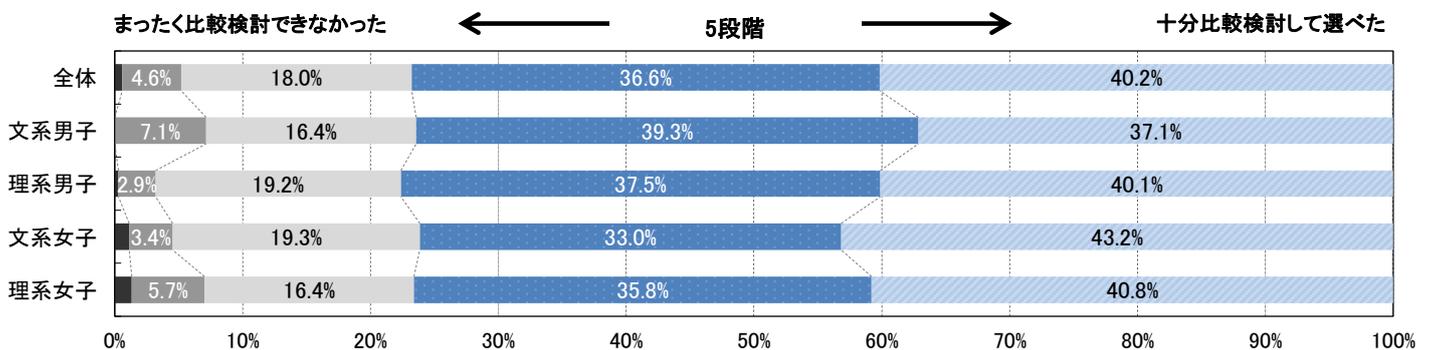
【将来のキャリア展望】

入社予定先の企業で働くことで、理想とする将来のキャリアプランを実現できそうか

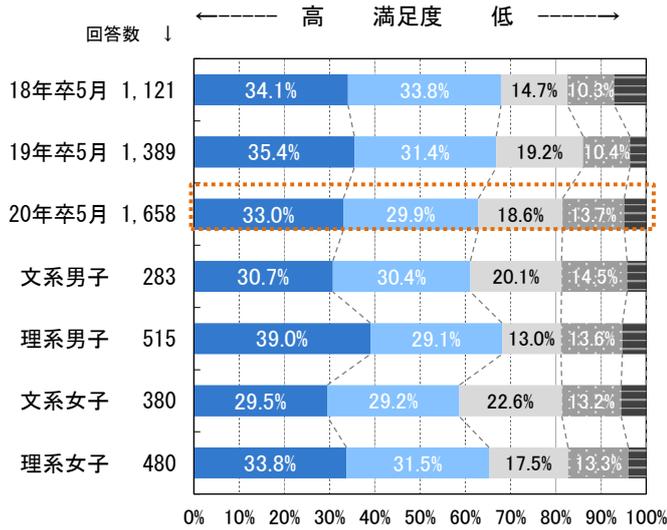


【比較検討】

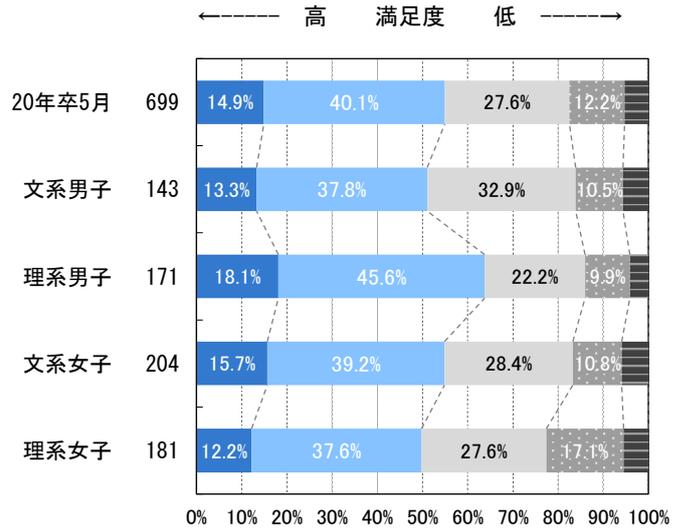
入社予定先の企業は、企業研究やセミナー参加、インターンシップや選考受験を通じて、十分な選択肢の中から比較検討して選べたか



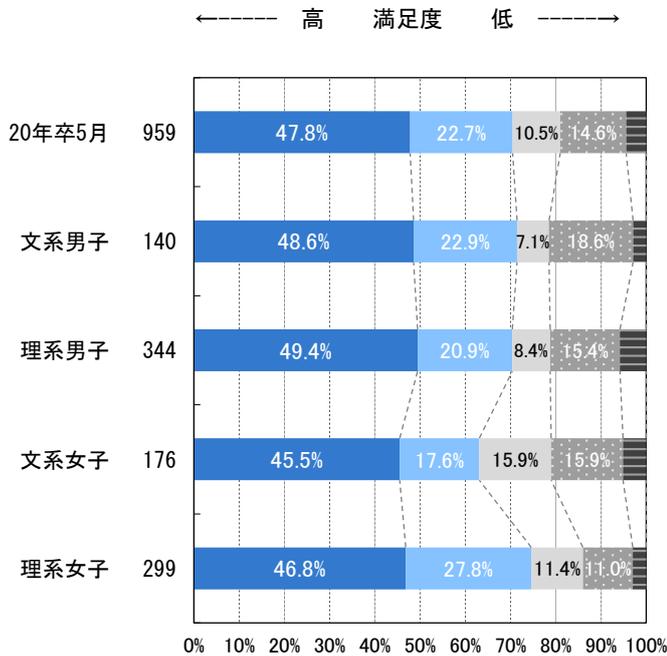
内々定先満足度



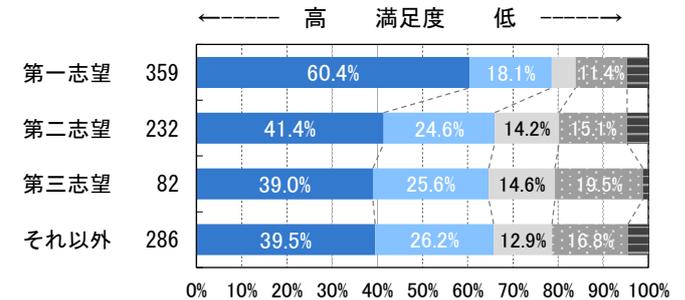
入社予定先未決定者の内々定先満足度



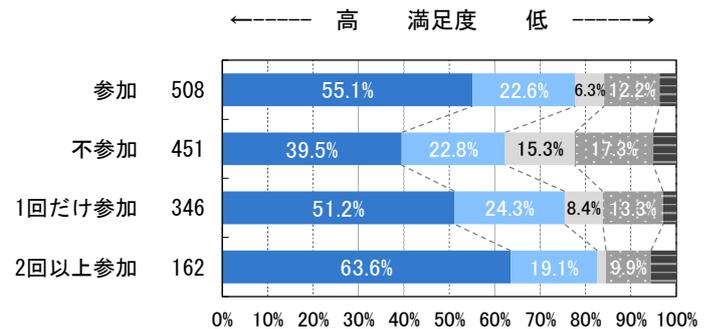
入社予定先が決まっている学生の内々定先満足度



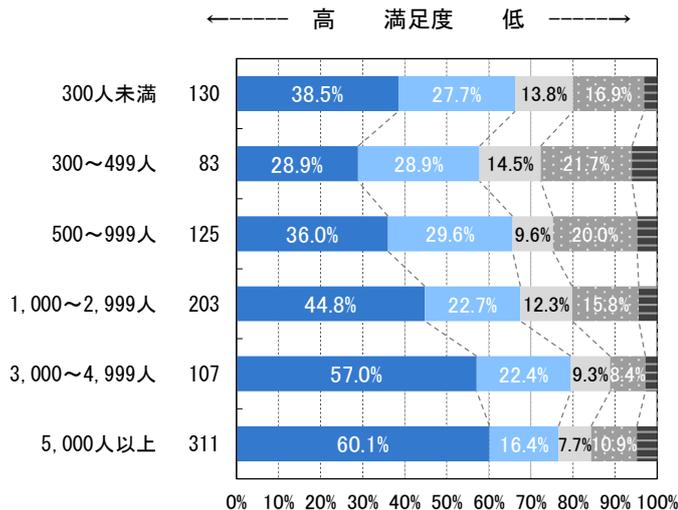
入社予定先当初志望度別満足度



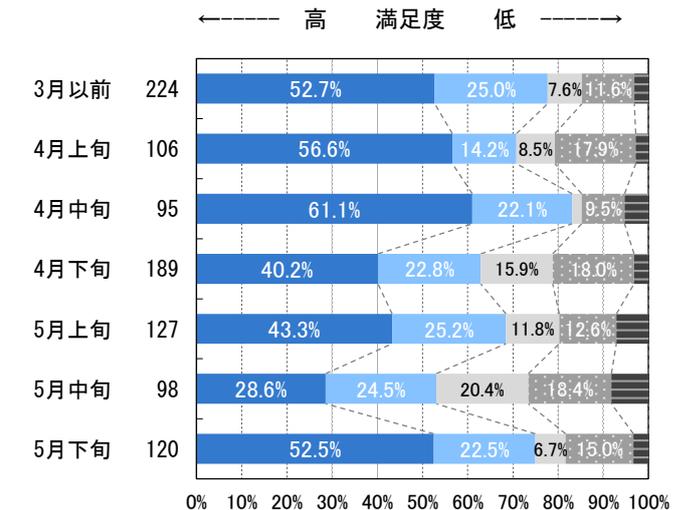
入社予定先のインターンシップ参加不参加参加回数別満足度



入社予定先従業員規模別満足度



入社予定先内々定獲得時期別満足度

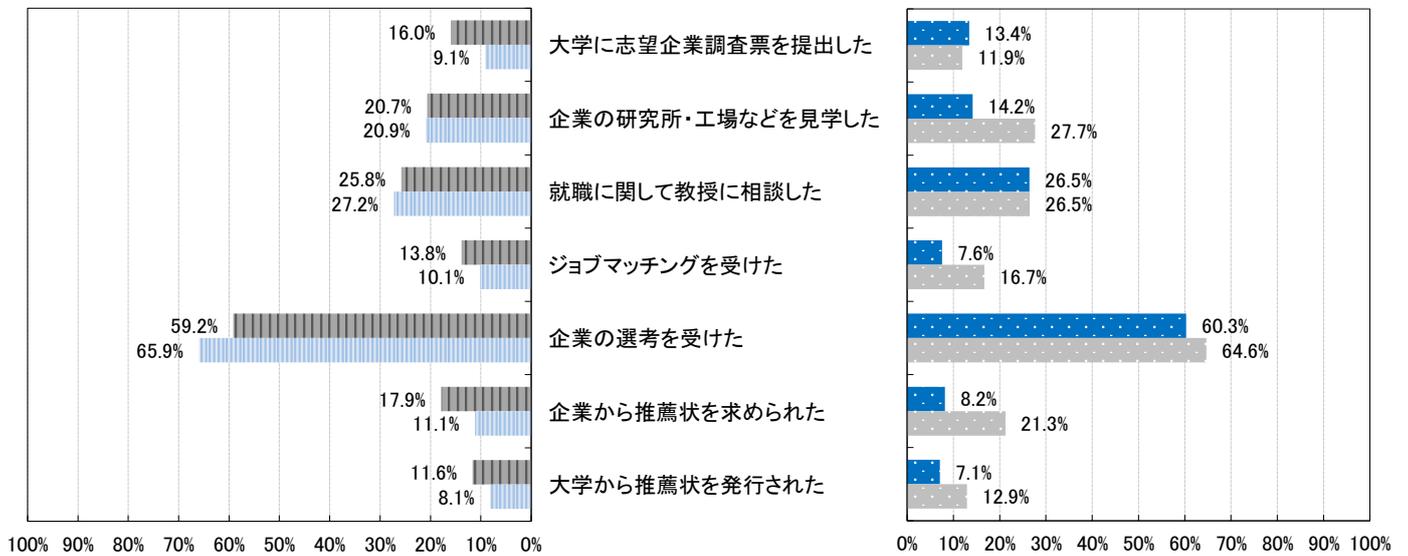


■7:【理系】5月の活動状況

理系学生の5月の活動状況を見ると、企業の選考を受けた割合は、理系男子・女子、学部生、院生のすべてで前月より大きく減少し、選考のピークは越えたようだ。

これまでに受けたことのある選考の内容・形式で理系学生のみにも課されたものがあつたか聞いたところ、理系学部生の36.5%、理系院生の74.1%が「あつた」と回答した。課された内容では「面接・面談での研究概要説明（学部生：18.1%、院生：55.2%）」「研究概要書や研究概要レポートの提出（学部生：11.7%、院生：53.4%）」の割合が高く、理系院生でそれぞれ半数を超えた。「研究概要書や研究概要レポートの提出」を経験した学生に作成で困つたことがあるか聞いたところ、78.6%が「あつた」と回答した。

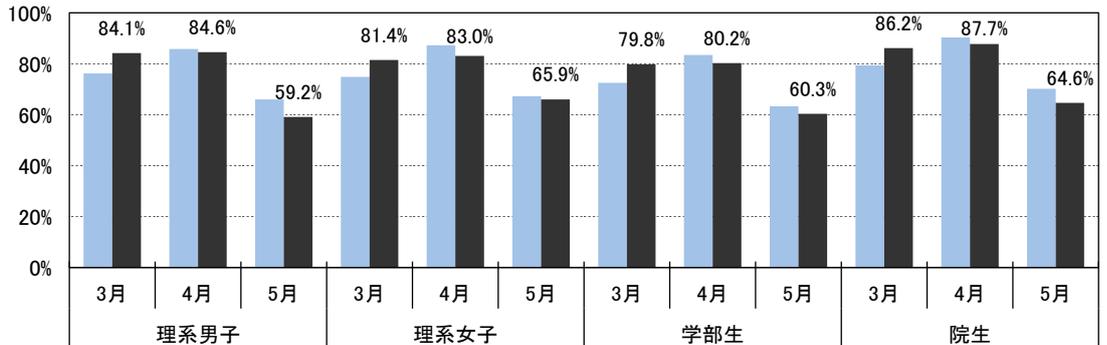
5月の理系学生の活動状況【複数回答】



企業の選考を受けた割合

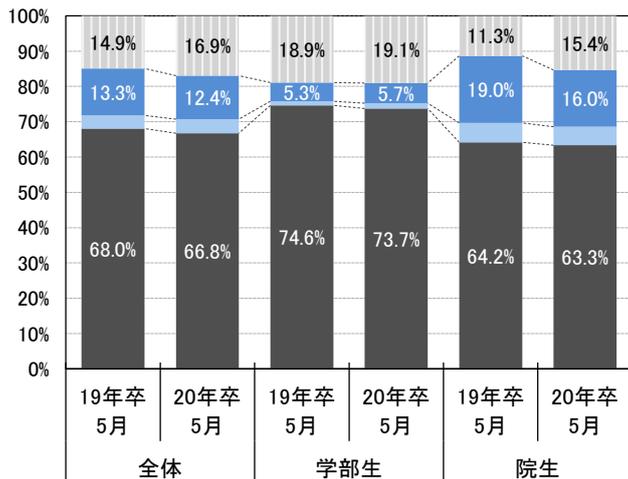
※数字は20年卒

■ 19年卒
■ 20年卒

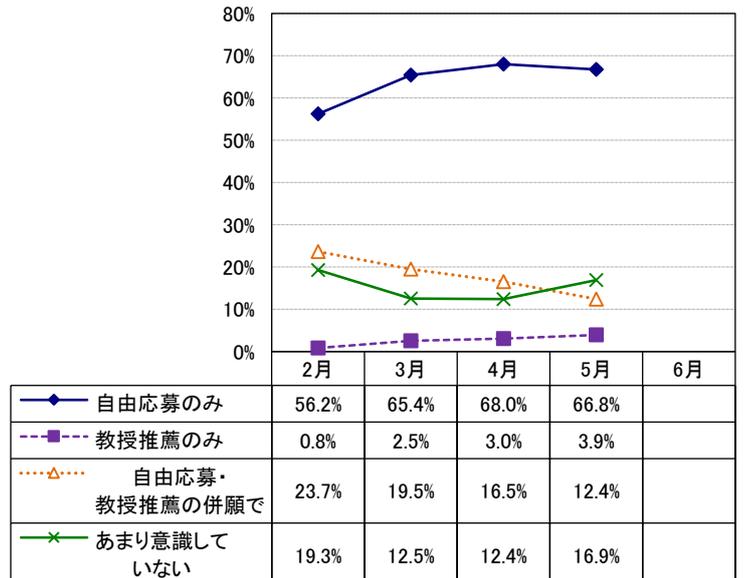


企業への応募方法(5月)

■ あまり意識していない
■ 自由応募・教授推薦の併願で
■ 教授推薦のみ
■ 自由応募のみ



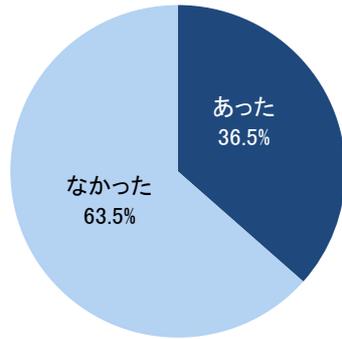
企業への応募方法(2月~)



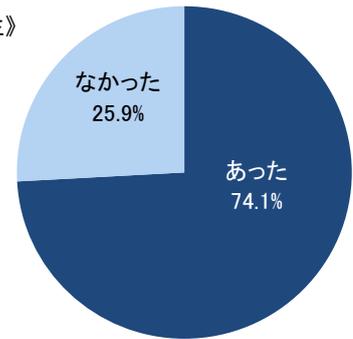
これまで受けたことのある選考の内容・形式で理系学生のみ課されたものがあったか

n=1,246

《理系学部生》

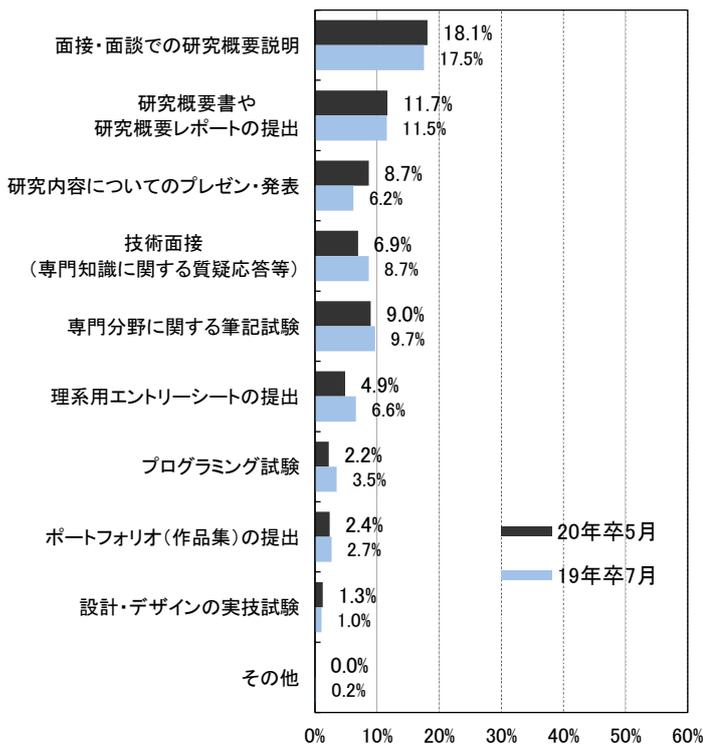


《理系院生》

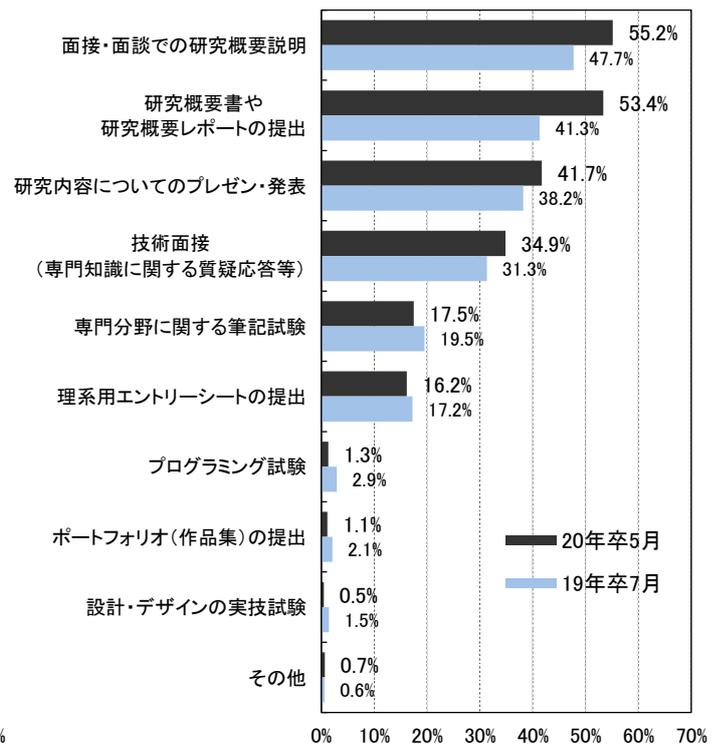


受けたことのある選考の内容・形式で理系学生のみ課されたもの【複数回答】

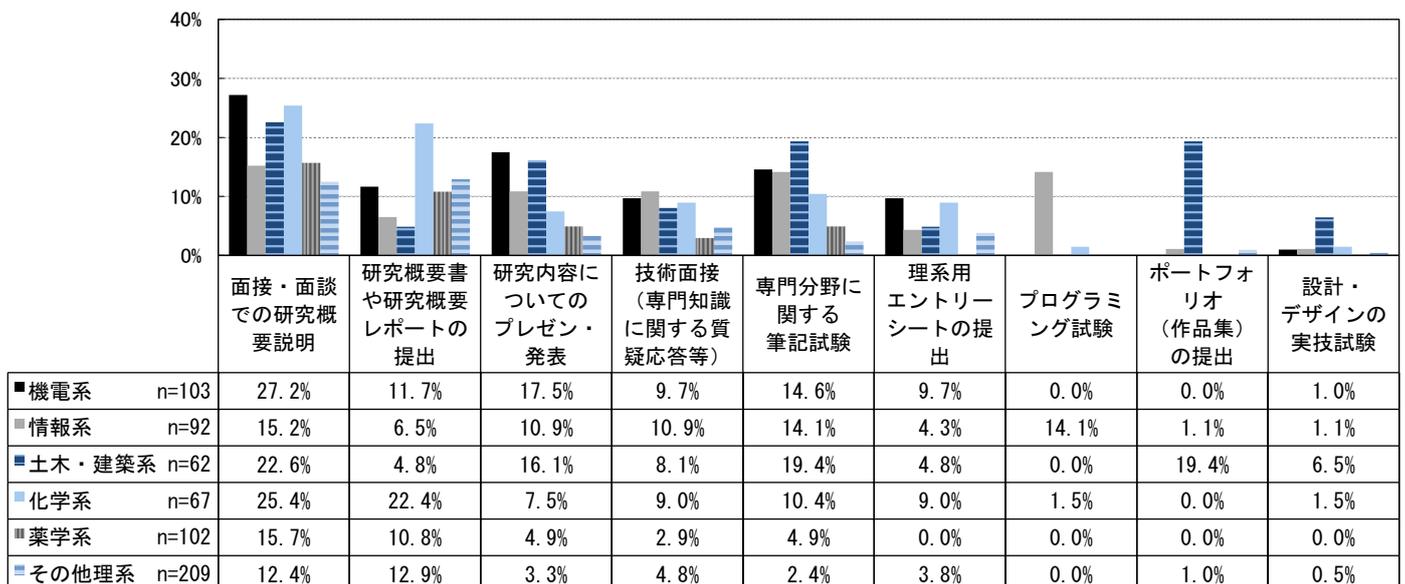
《理系学部生》 n=635



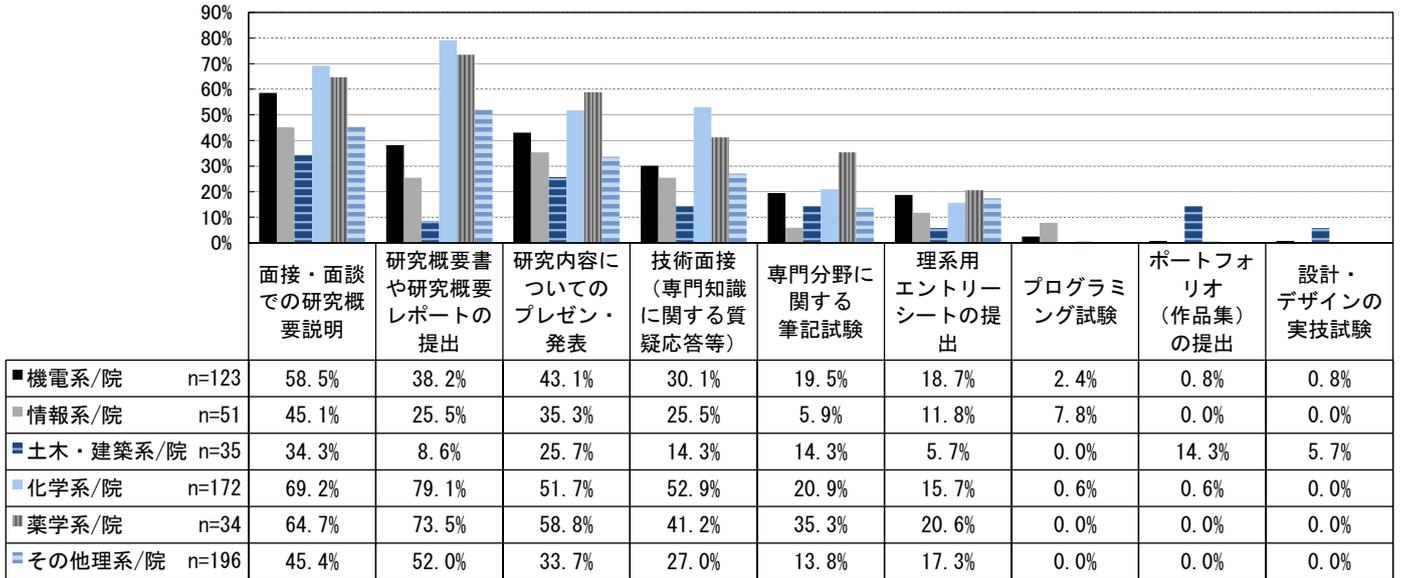
《理系院生》 n=611



《理系学部生・学科系統別》受けたことのある選考の内容・形式で理系学生のみ課されたもの【複数回答】 n=635



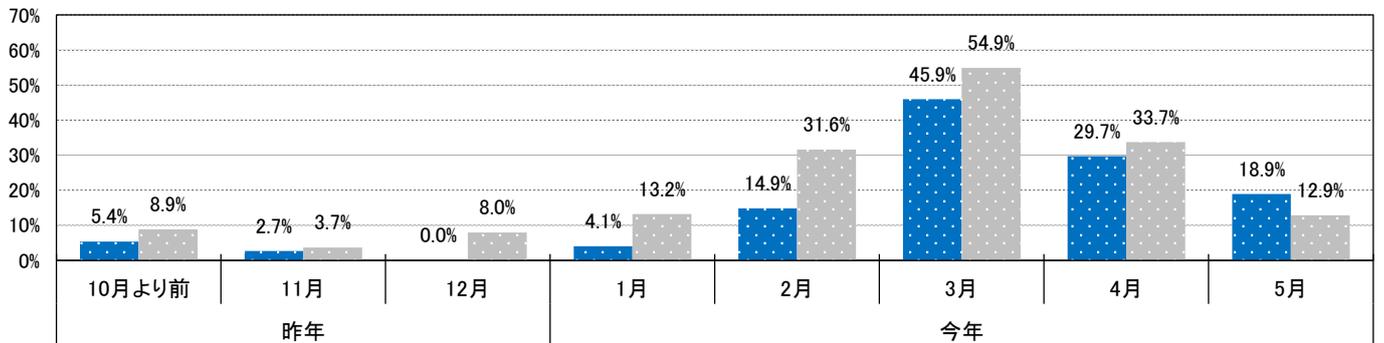
《理系院生・学科系統別》受けたことのある選考の内容・形式で理系学生のみ課されたもの【複数回答】 n=611



※研究概要書や研究概要レポートを提出したことがある人 n=400

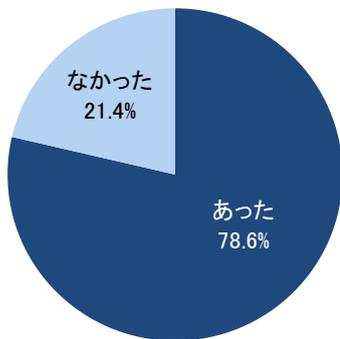
研究概要書や研究概要レポートを作成した時期【複数回答】

■ 学部生 ■ 院生



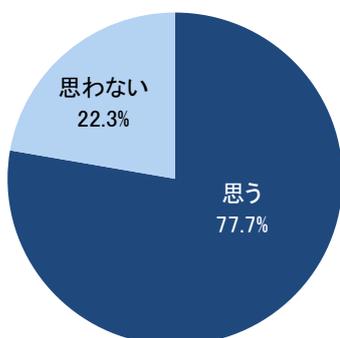
研究概要書や研究レポートの作成で困ったことがあるか

n=400



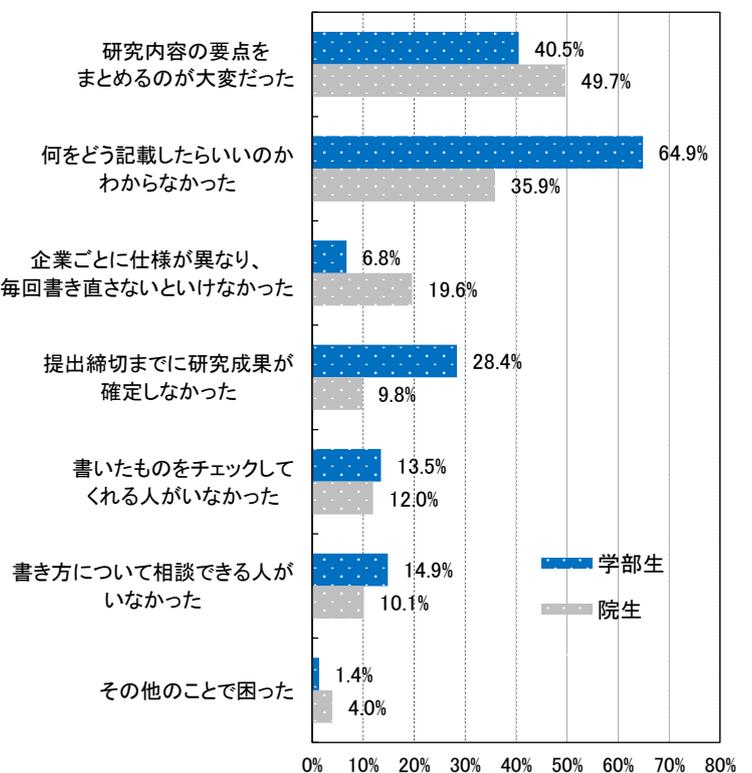
複数の企業にWEB上で提出できる共通フォーマット化された研究概要書があったら利用したいと思うか

n=400



研究概要書や研究レポートの作成の際、困ったこと【複数回答】

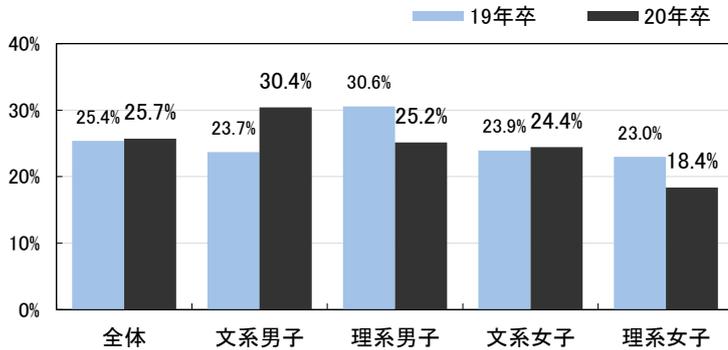
n=400



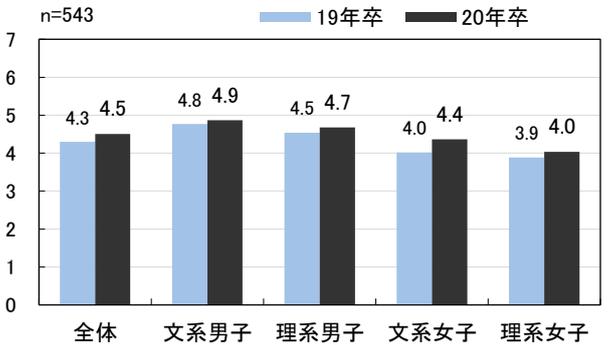
■8:OB・OG訪問について

OB・OG訪問をしたことがある割合は、ほぼ前年並みの25.7%（前年比0.3pt増）だった。OB・OG訪問をしたことで得られたものについて聞いたところ、「やりたいと思っていた仕事のイメージがはっきりした」という回答が62.2%で最も高い割合だった。OB・OGにいつ会いたかったかでは「面接を受ける前（全体：37.7%）」「就活準備を始める時（全体：27.6%）」「就活準備を始めるより前（全体：19.3%）」がそれぞれ高い割合となった。

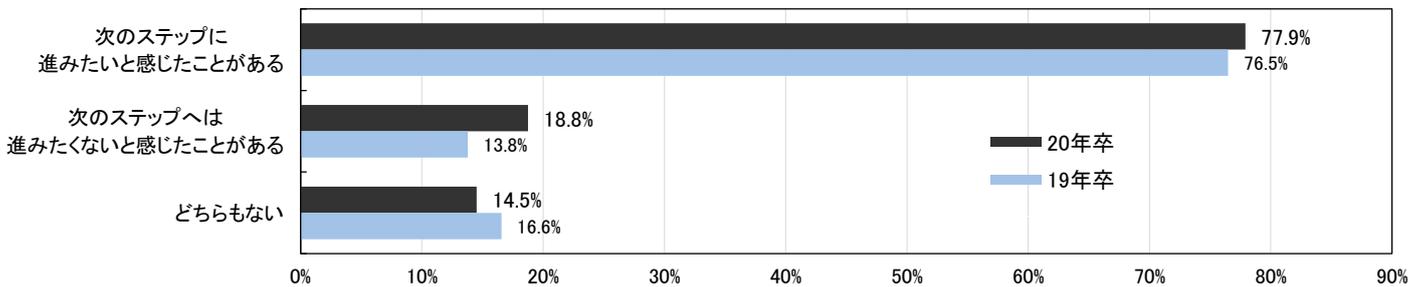
OB・OG訪問をした経験がある割合



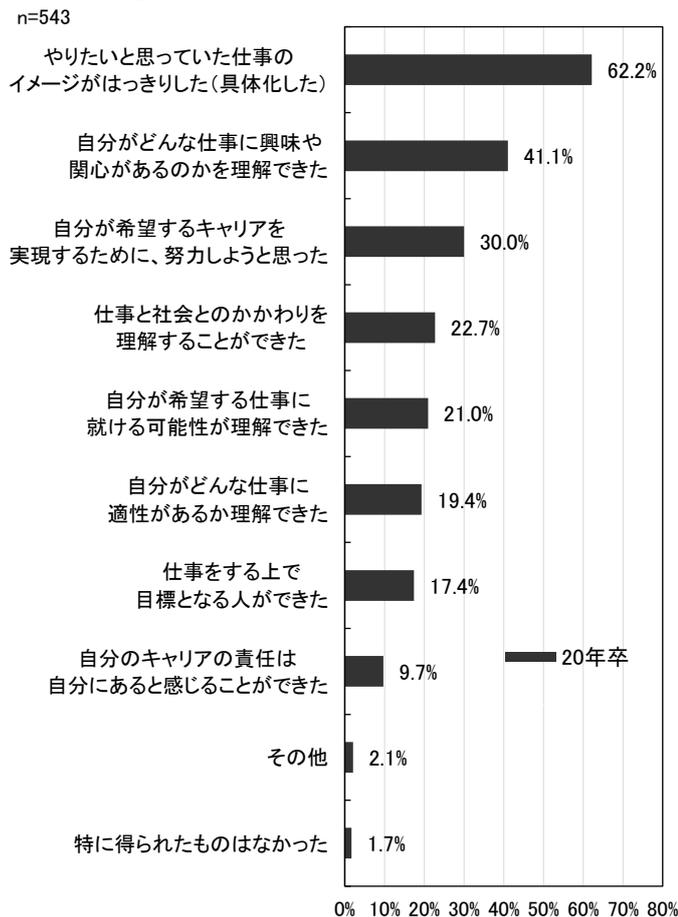
今までに会った人数 平均【単位:人】



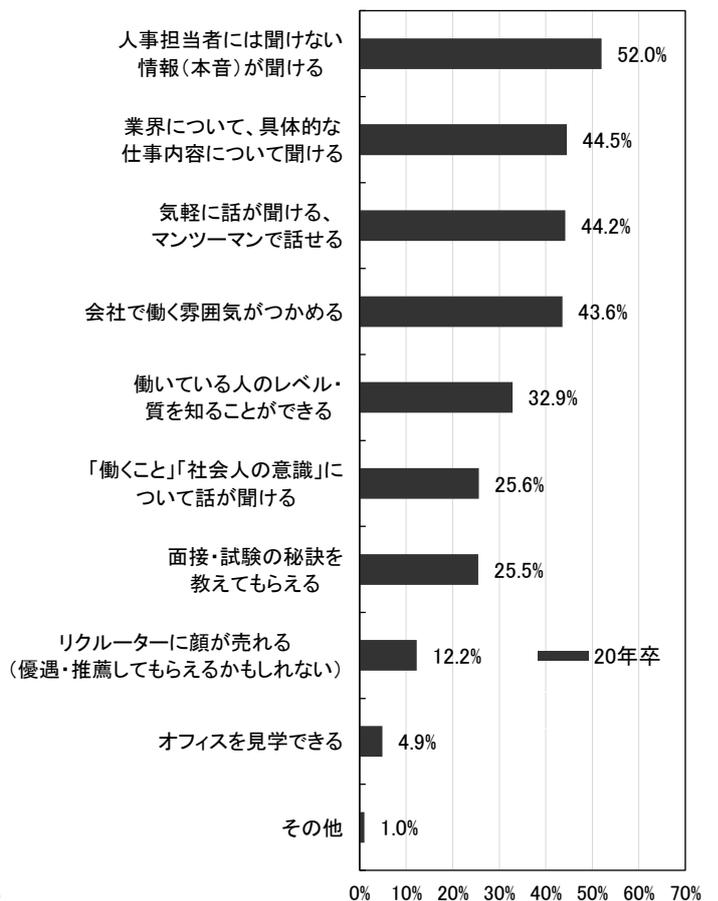
会ったOB・OGの印象が次の選考に影響した経験【複数回答】 n=543



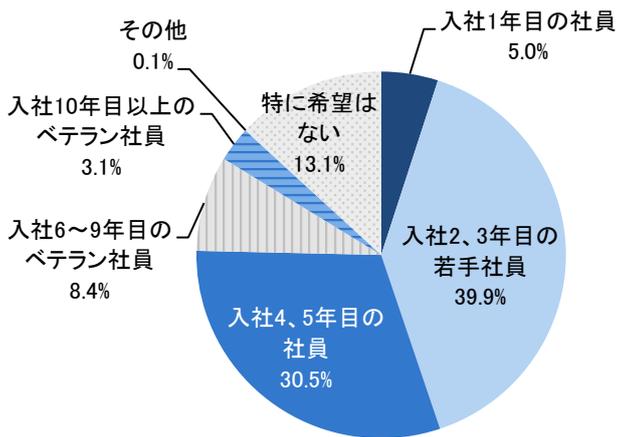
OB・OG訪問をしたことで得られたもの【複数回答】 n=543



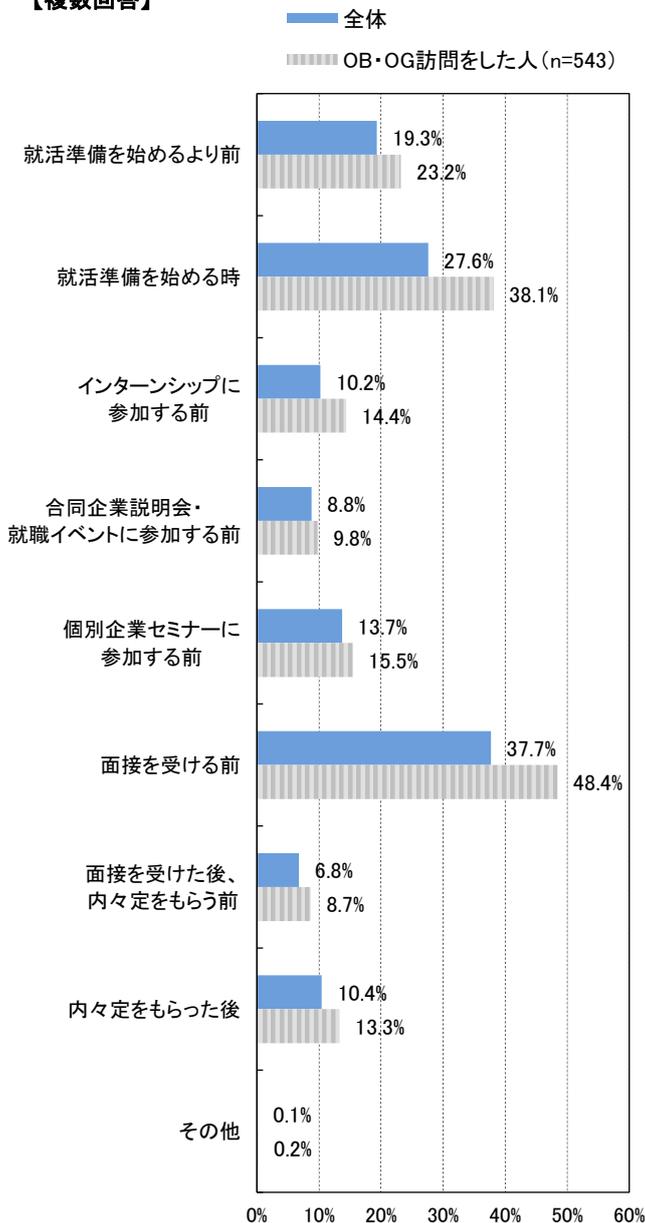
OB・OGと話すメリット【複数選択】 n=543



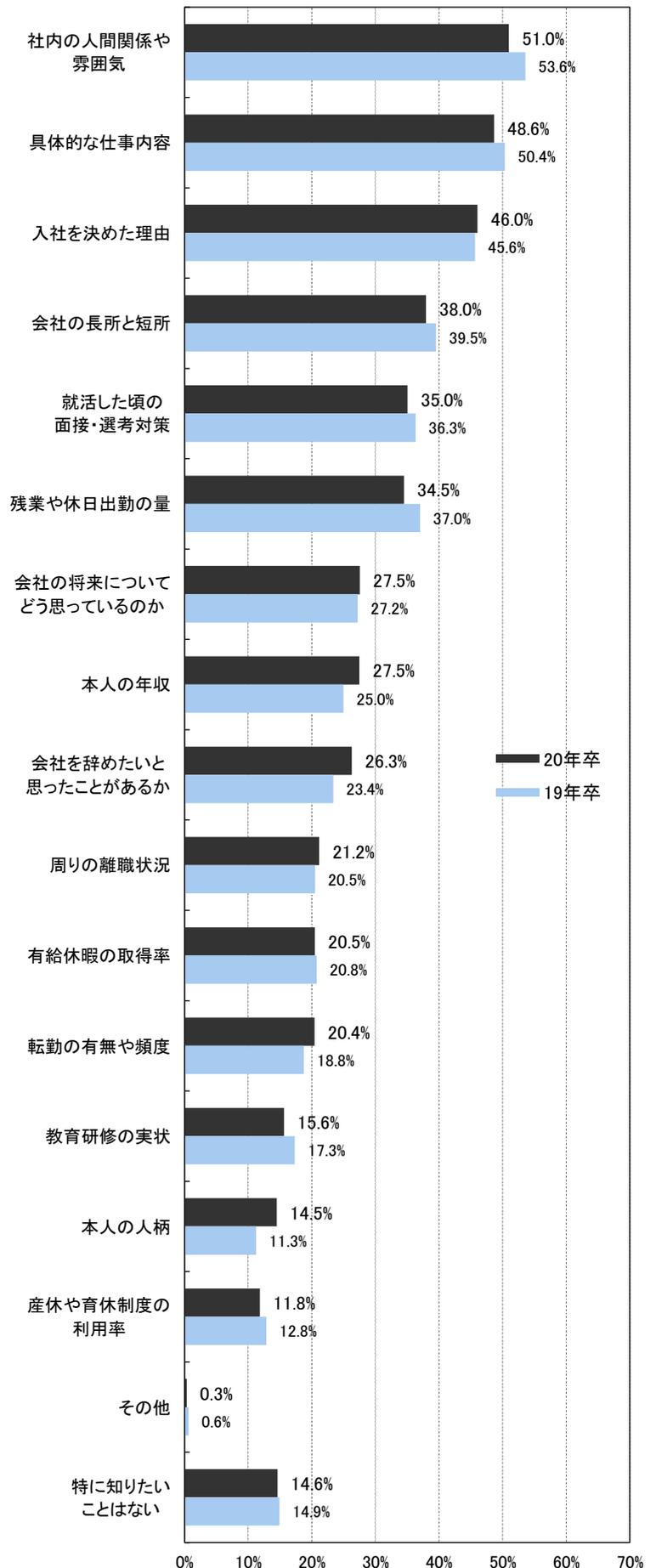
OB・OG訪問をする場合、
入社何年目の社員に最も会いたいか



OB・OGにはいつ会いたかった(会いたい)か
【複数回答】



OB・OGと話をする場合知りたいこと【複数回答】

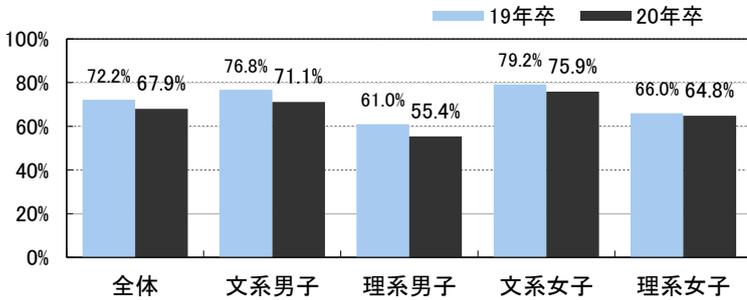


■9: グループディスカッション・グループワークについて

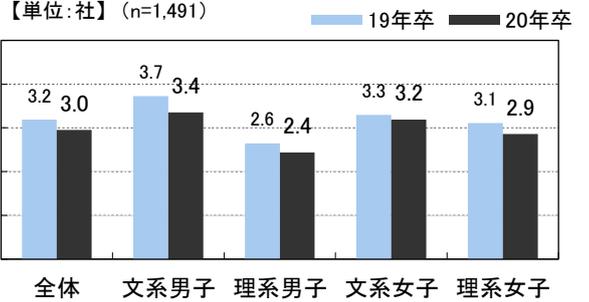
グループディスカッションを経験したことのある割合は全体で67.9%（前年比4.3pt減）だった。どんな態度を最も心掛けているかでは、「人の話をしっかり聞くこと（24.6%）」が前年同様最も高い割合だったが、今年追加した「議論の流れを意識して話が逸れないようにすること（12.6%）」も3番目に高い割合となった。

グループディスカッションの後フィードバックがあった割合は73.3%（前年比1.8pt増）だった。フィードバックの内容を見ると、「グループに対する評価の通知（45.5%、前年比22.0pt増）」「個人に対する評価の通知（21.7%、前年比8.3pt増）」がそれぞれ前年より大きく増加しており、企業側がどのように評価したかを学生に積極的に伝えようという姿勢が強まっているようだ。

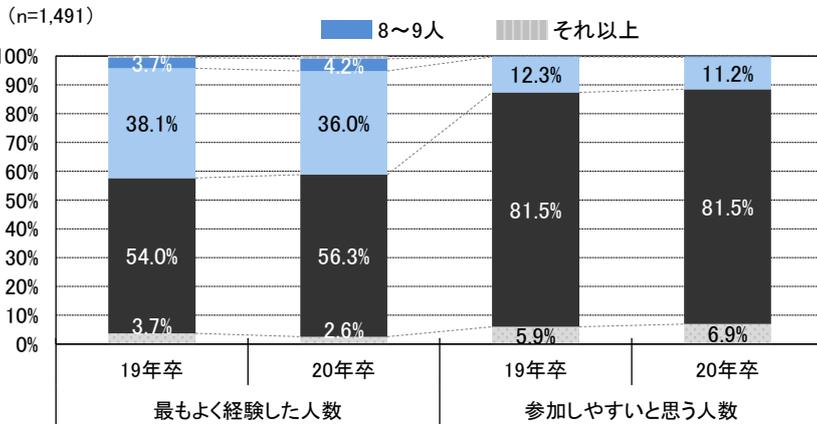
グループディスカッションをした経験がある割合



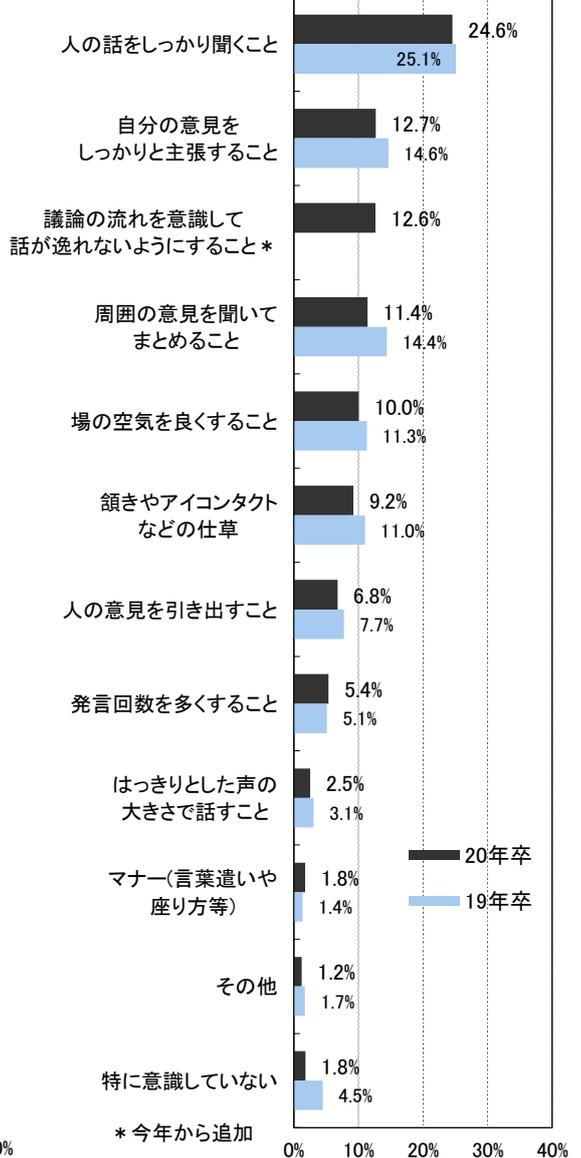
グループディスカッションを受けた社数 平均



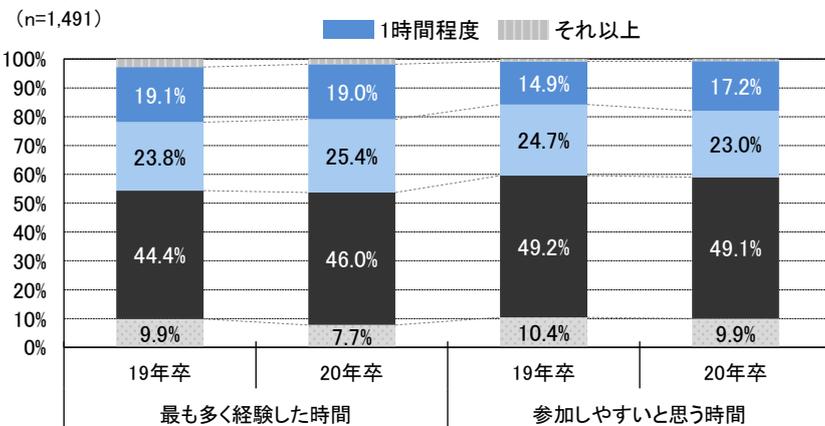
グループの人数について



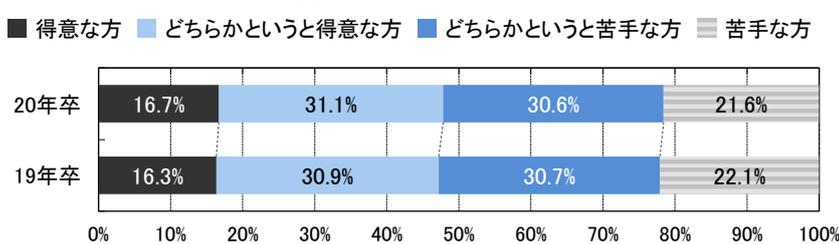
グループディスカッションではどんな態度を最も心掛けているか



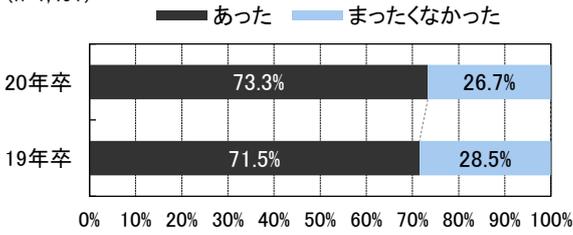
1回あたりの時間について



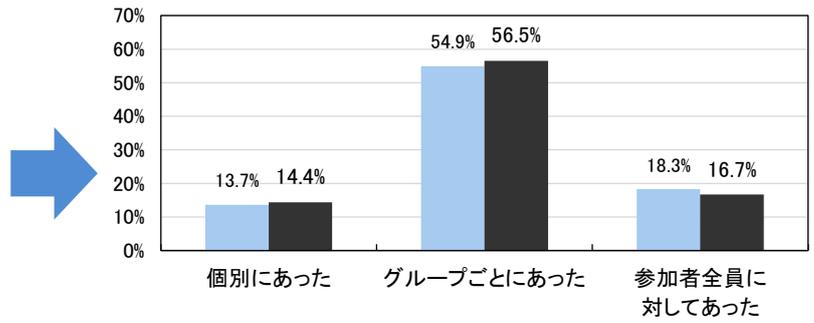
グループディスカッションは得意かどうか



グループディスカッションのあと
人事担当者によるフィードバックはあったか
(n=1,491)

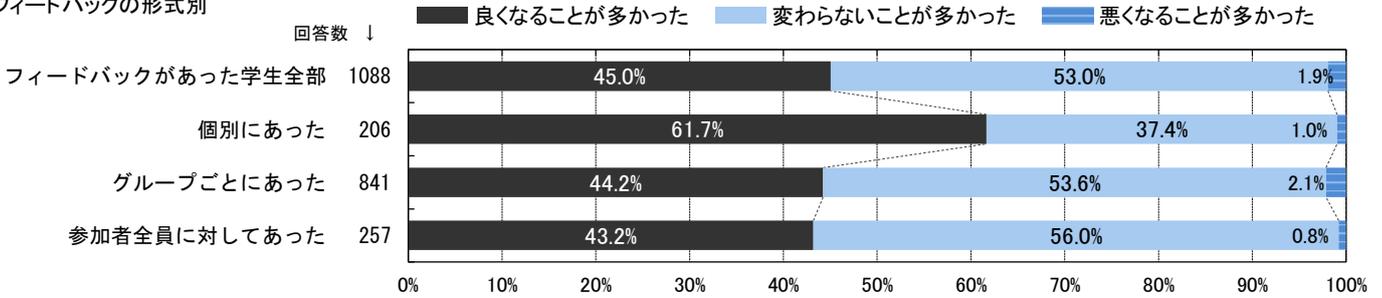


フィードバックの形式【複数回答】(n=1,491)



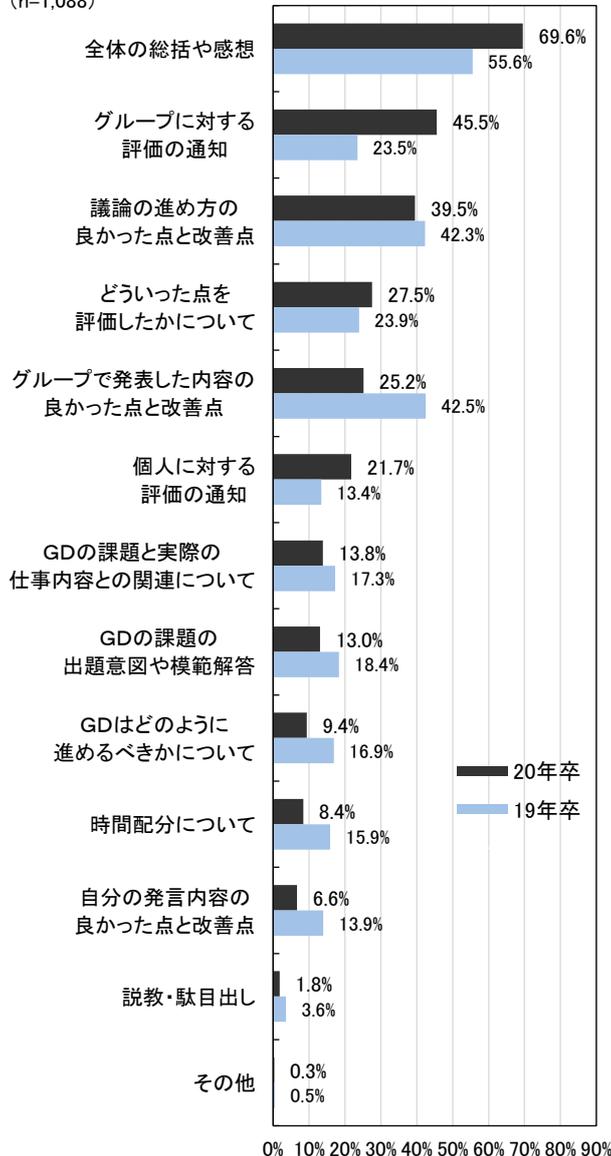
グループディスカッションのあとにフィードバックがあることで、その企業の印象はどうなることが多かったか(n=1,088)

※フィードバックの形式別

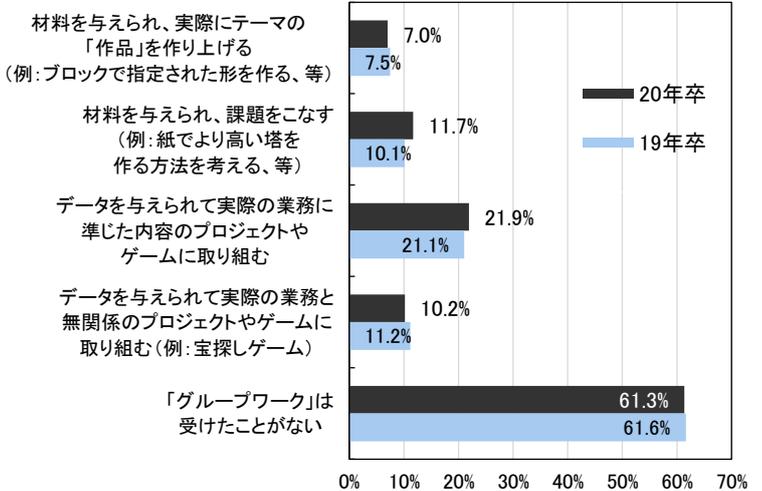


フィードバックの内容【複数回答】

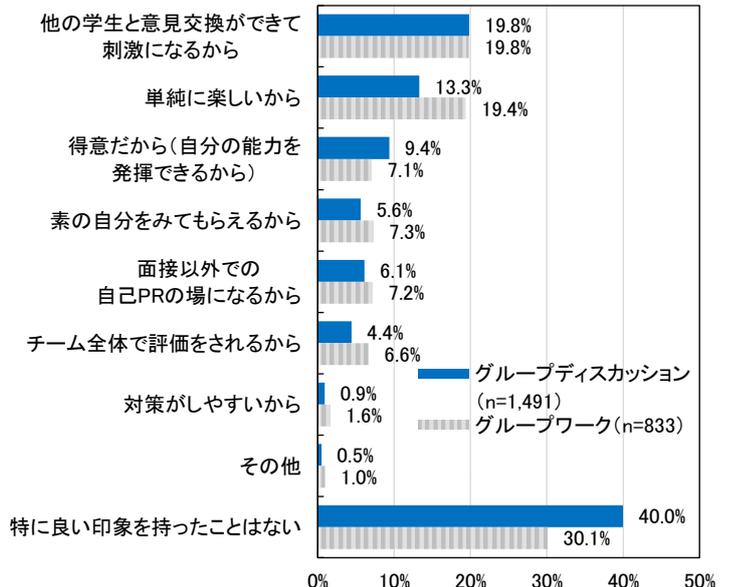
(n=1,088)



経験したことのあるグループワークの内容【複数回答】



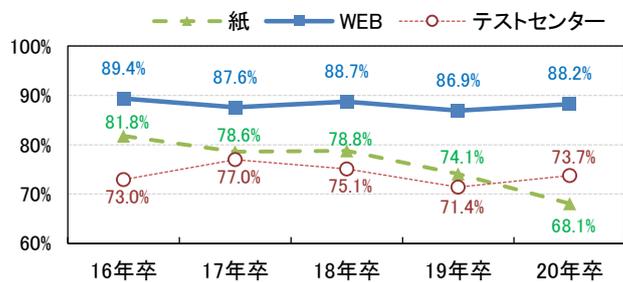
参加して良い印象を持った理由



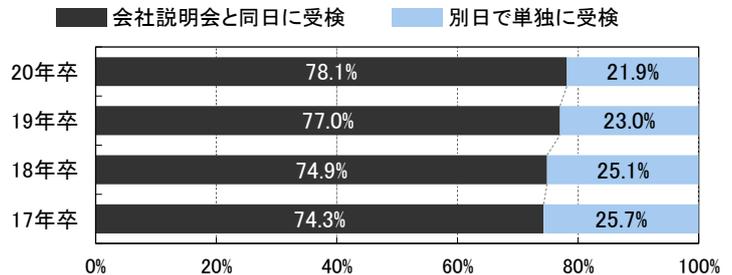
■10: 適性検査・筆記試験について

適性検査を受検したことがある割合は、WEB（88.2%、前年比1.3pt増）はわずかに増加し、紙（68.1%、前年比6.0pt減）は大きく減少した。紙の受検割合は年々減少している。受検時期はどの形式についても概ね2月以前・3月が前年より増加し、4月・5月が減少しており、やや前倒しに実施されたようだ。WEBの受検社数は平均6.1社（前年比0.3pt減）で、2年連続でわずかに減少したが、通過率（75.4%、前年比2.0pt増）はわずかに上がった。

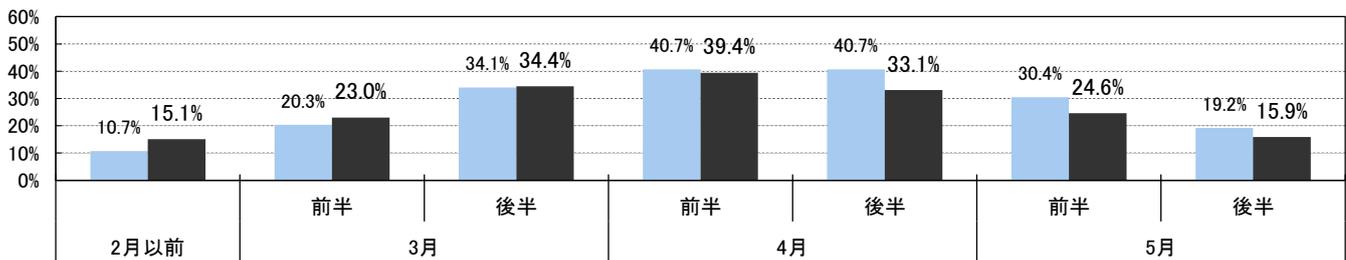
適性検査を受検したことがある割合



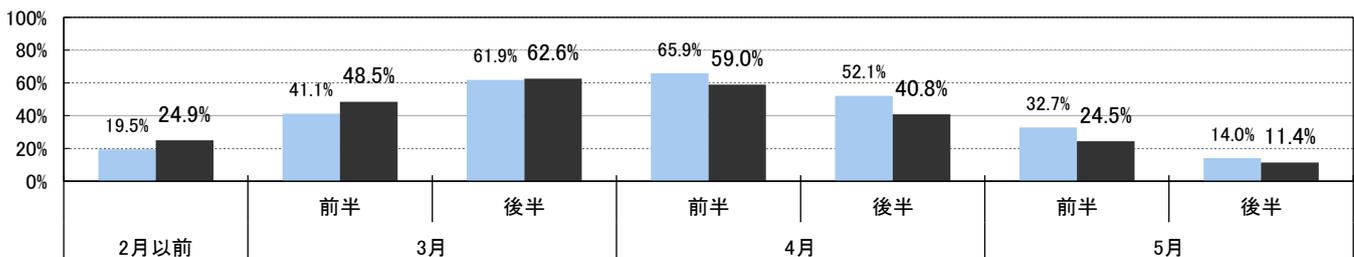
紙の適性検査受検タイミングはどちらが良いか (n=1,537)



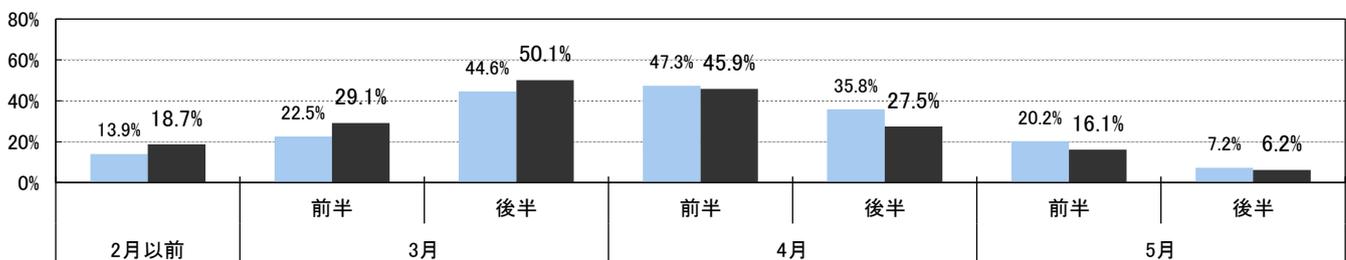
紙の適性検査の受検時期【複数回答】 (n=1,537)



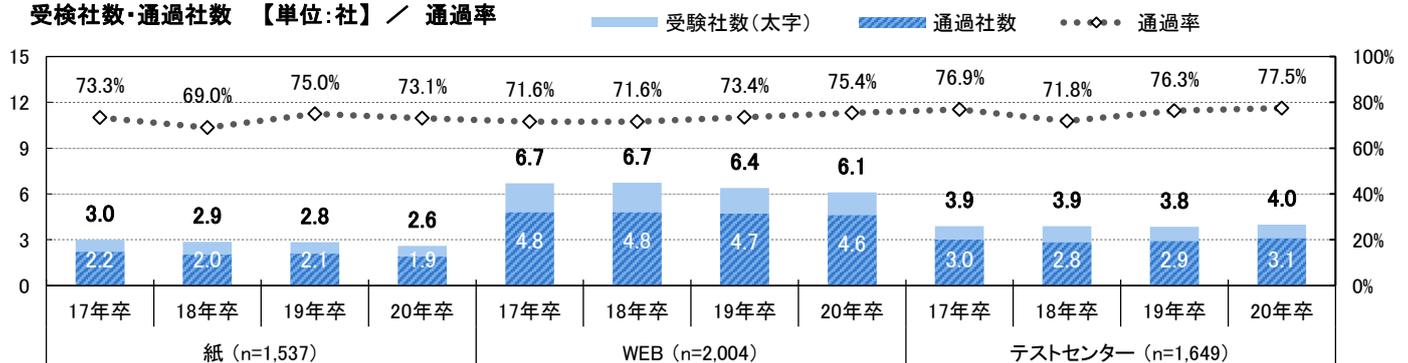
WEBの適性検査の受検時期【複数回答】 (n=2,004)



テストセンターの受検時期【複数回答】 (n=1,649)

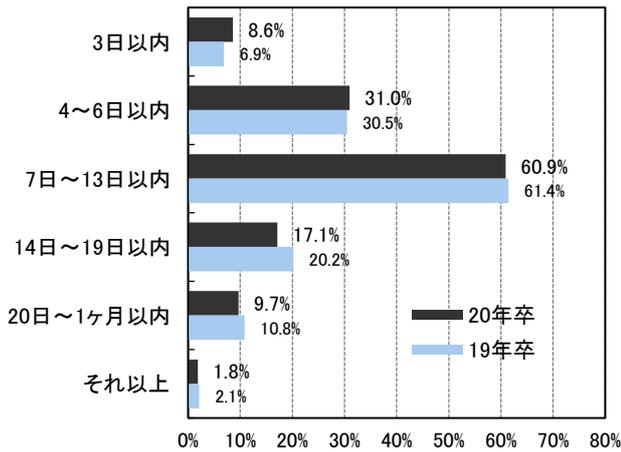


受検社数・通過社数【単位:社】 / 通過率

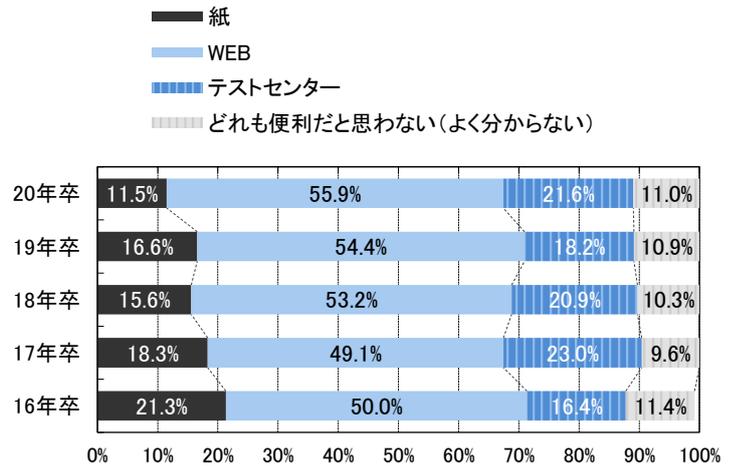


WEBの適性検査受検期間はどのくらいだったか【複数回答】

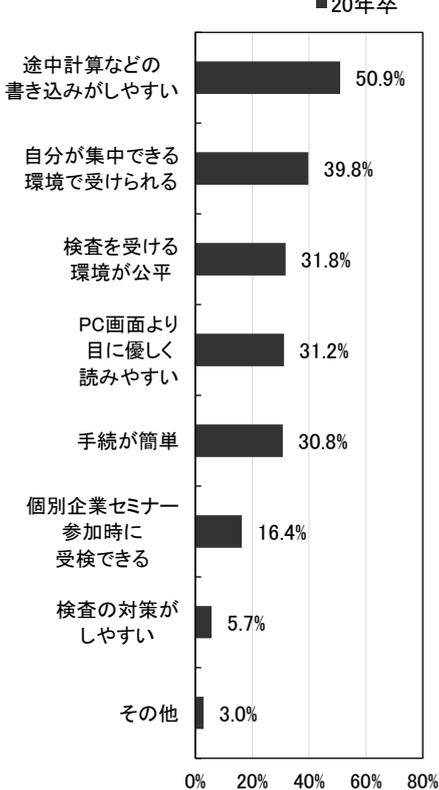
(n=2,004)



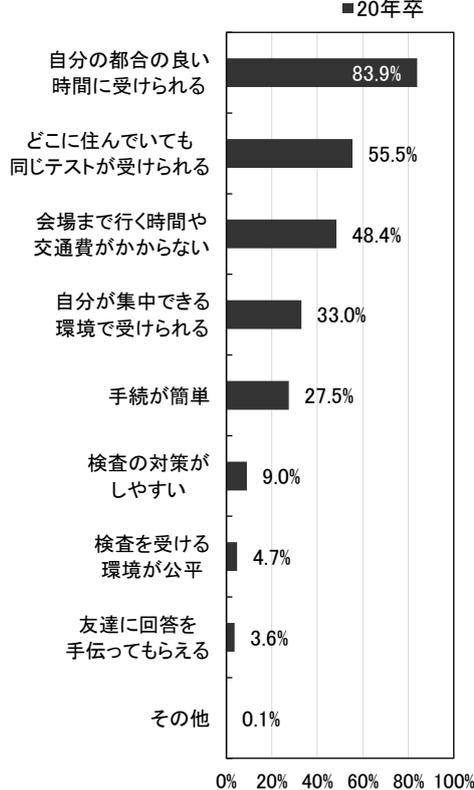
最も便利だと思う適性検査の種類



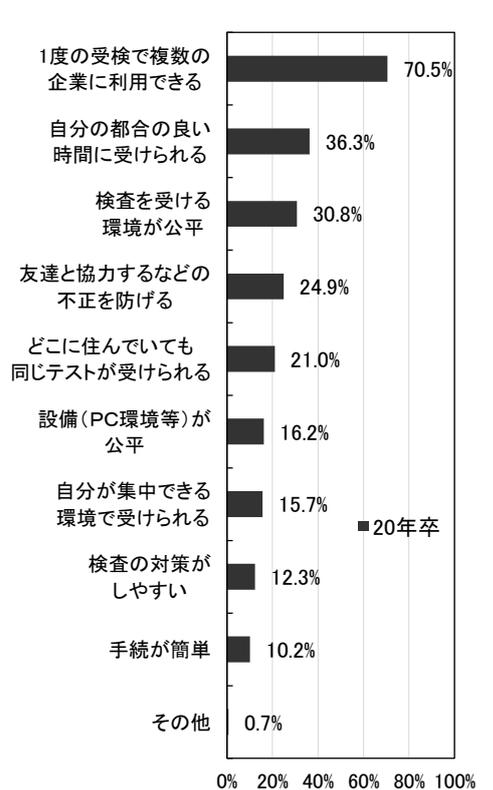
紙での適性検査受検が便利だと思う理由【複数回答】 n=243



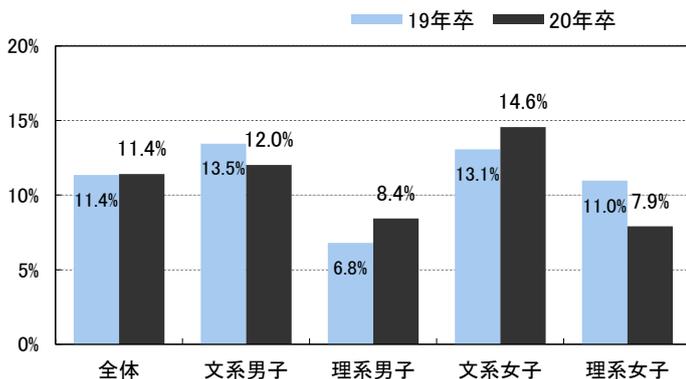
WEBでの適性検査受検が便利だと思う理由【複数回答】 n=1,302



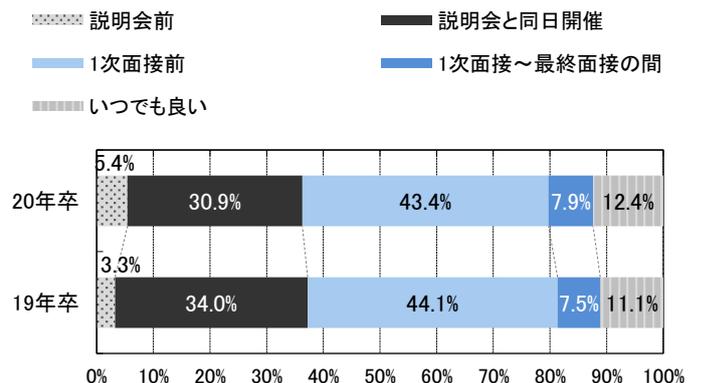
テストセンターでの適性検査受検が便利だと思う理由【複数回答】 n=464



筆記試験を理由に選考受験を辞めた経験のある割合



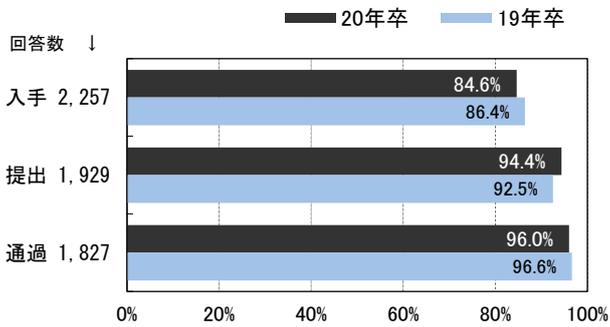
筆記試験受験に最も適していると思うタイミング



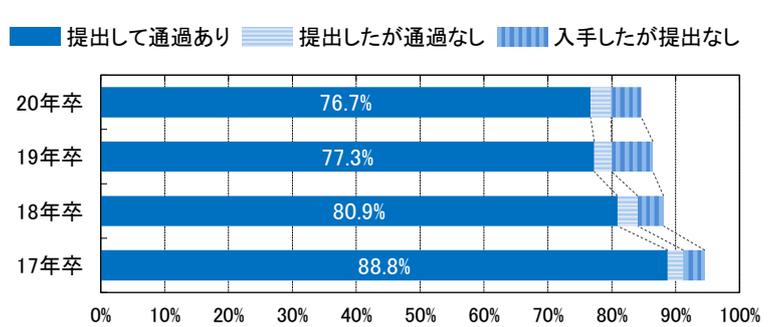
■11:エントリーシートについて

エントリーシートの入手経験がある割合は84.6%（前年比1.8pt減）で、前年よりわずかに減少した。平均入手社数（11.1社、前年比0.8pt減）、提出社数（9.2社、前年比0.6pt減）、通過社数（6.7社、前年比0.3pt減）もそれぞれ前年よりやや減少した。通過率（＝通過数／提出数）は72.8%（前年比1.4pt増）でわずかに上がった。提出しやすいと思う時期は前年より2月以前と3月が増え、4月・5月がそれぞれ減った。記載したエピソード・題材は「アルバイトについて」の割合が最も高くなった。文理別に見ると「学業・研究について」は理系（77.9%）の方が高く、「ゼミ活動について」は文系（53.0%）の方が高かった。

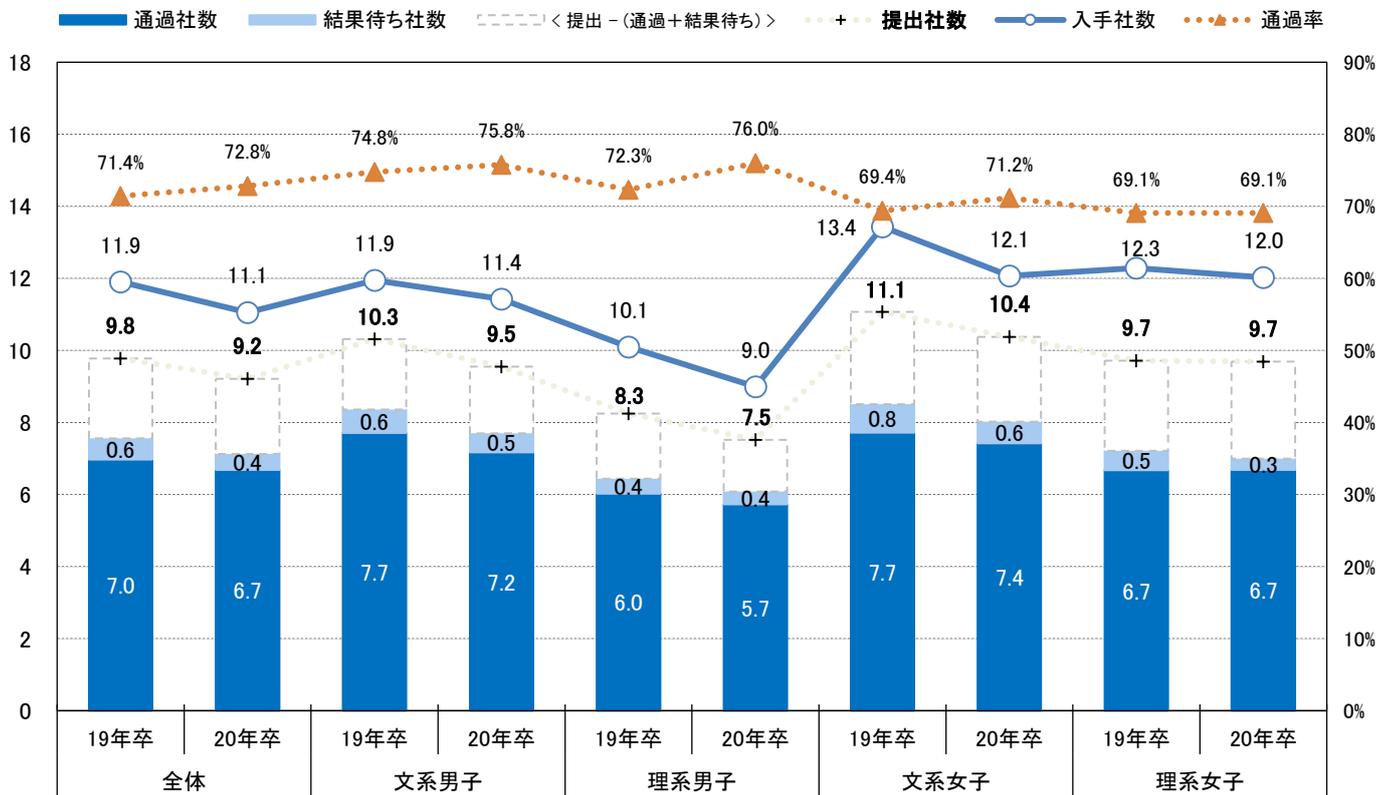
エントリーシートの入手・提出経験がある割合



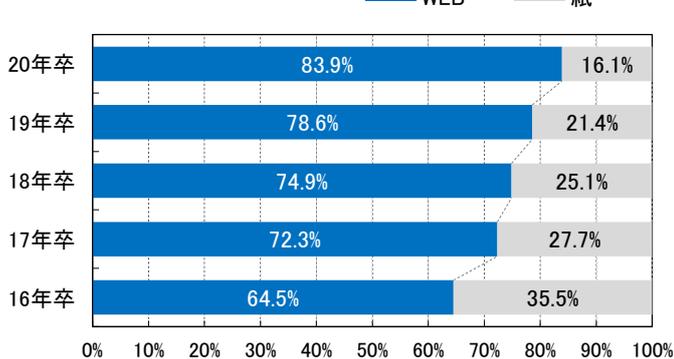
全体から見たエントリーシート通過経験ありの割合



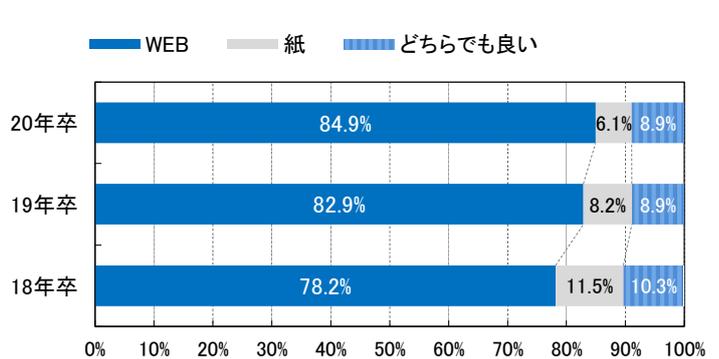
エントリーシートの入手・提出・通過・結果待ち状況(平均)



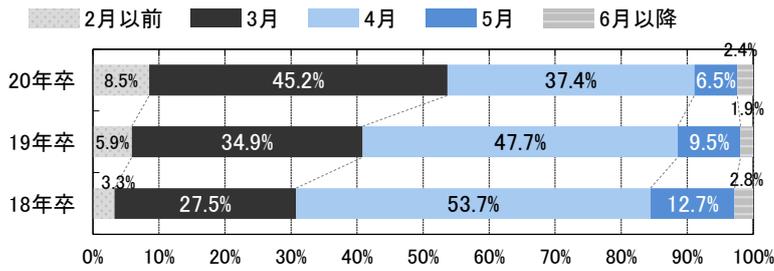
どちらが多かったか (n=1,929)



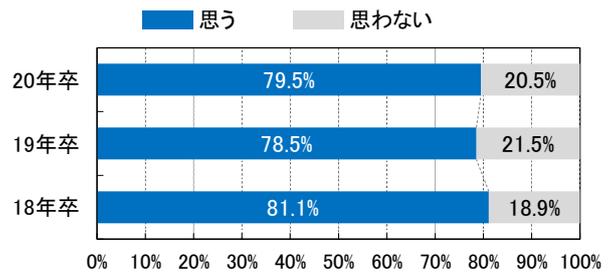
どちらが良かったか (n=1,929)



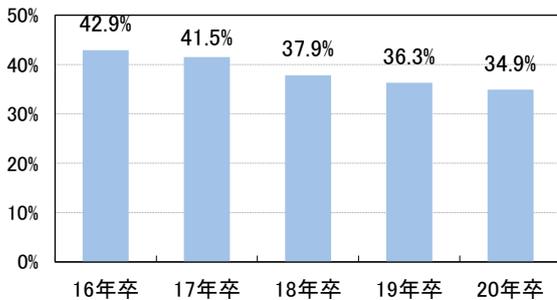
提出しやすいと思う時期



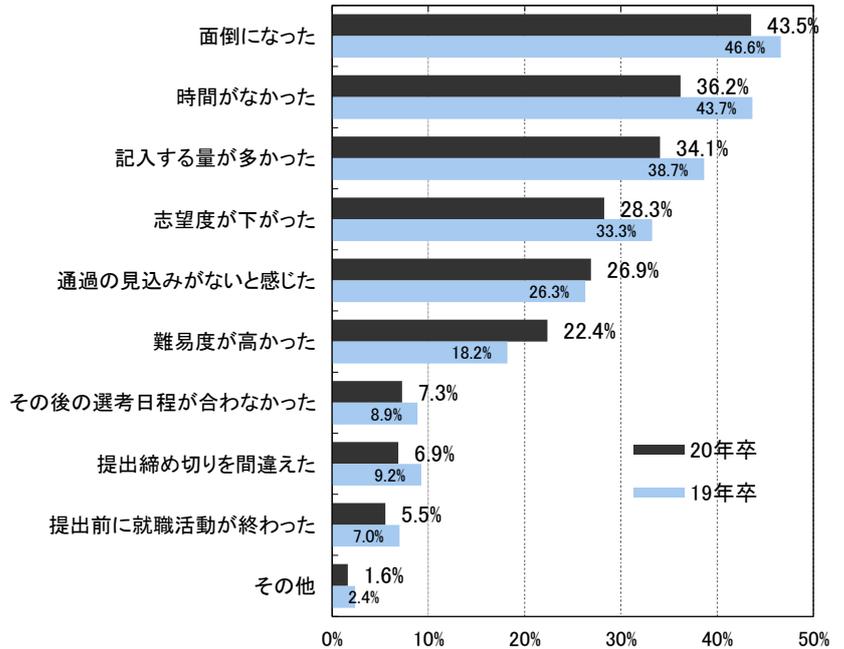
早く提出した方が有利になると思うか



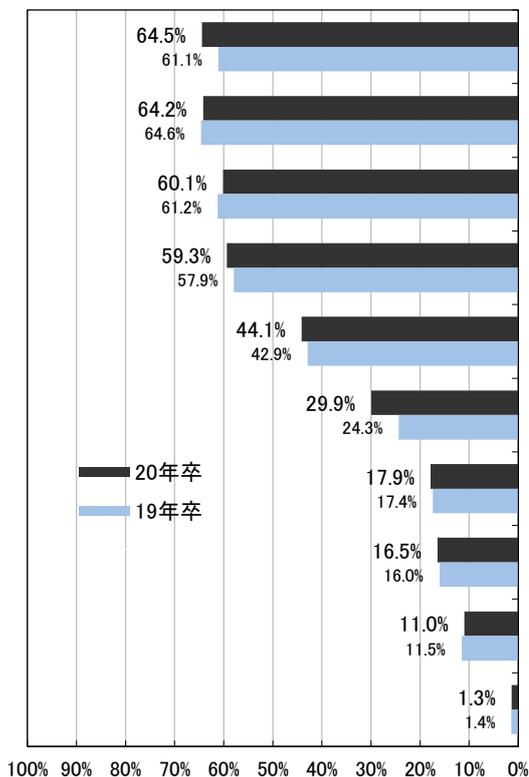
第一志望群だが提出しなかった経験がある割合 (n=1,929)



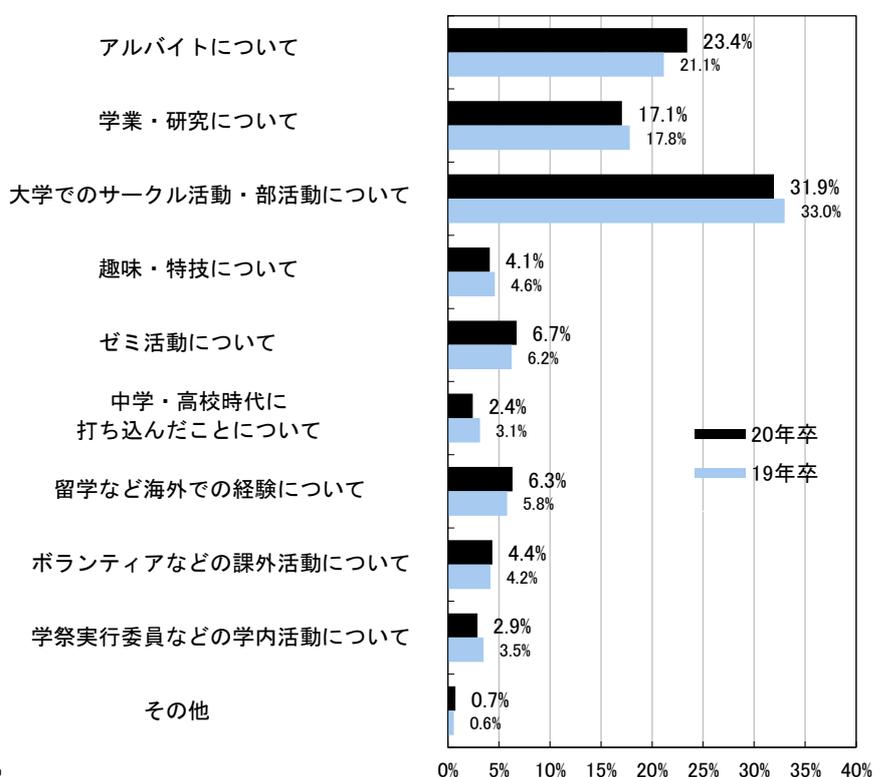
第一志望群だが提出しなかった理由【複数回答】(n=682)



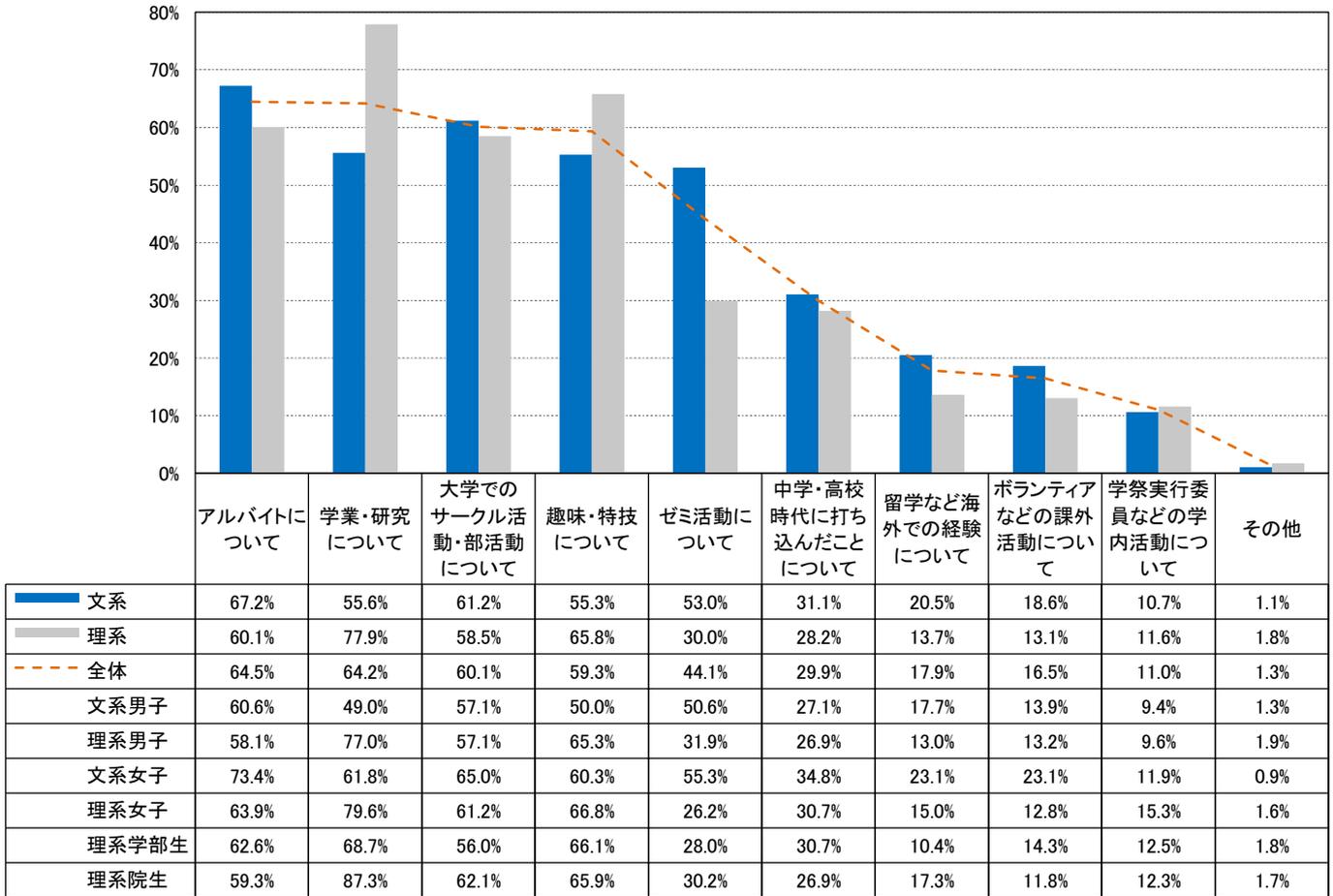
記載したエピソード・題材【複数回答】(n=1,827)



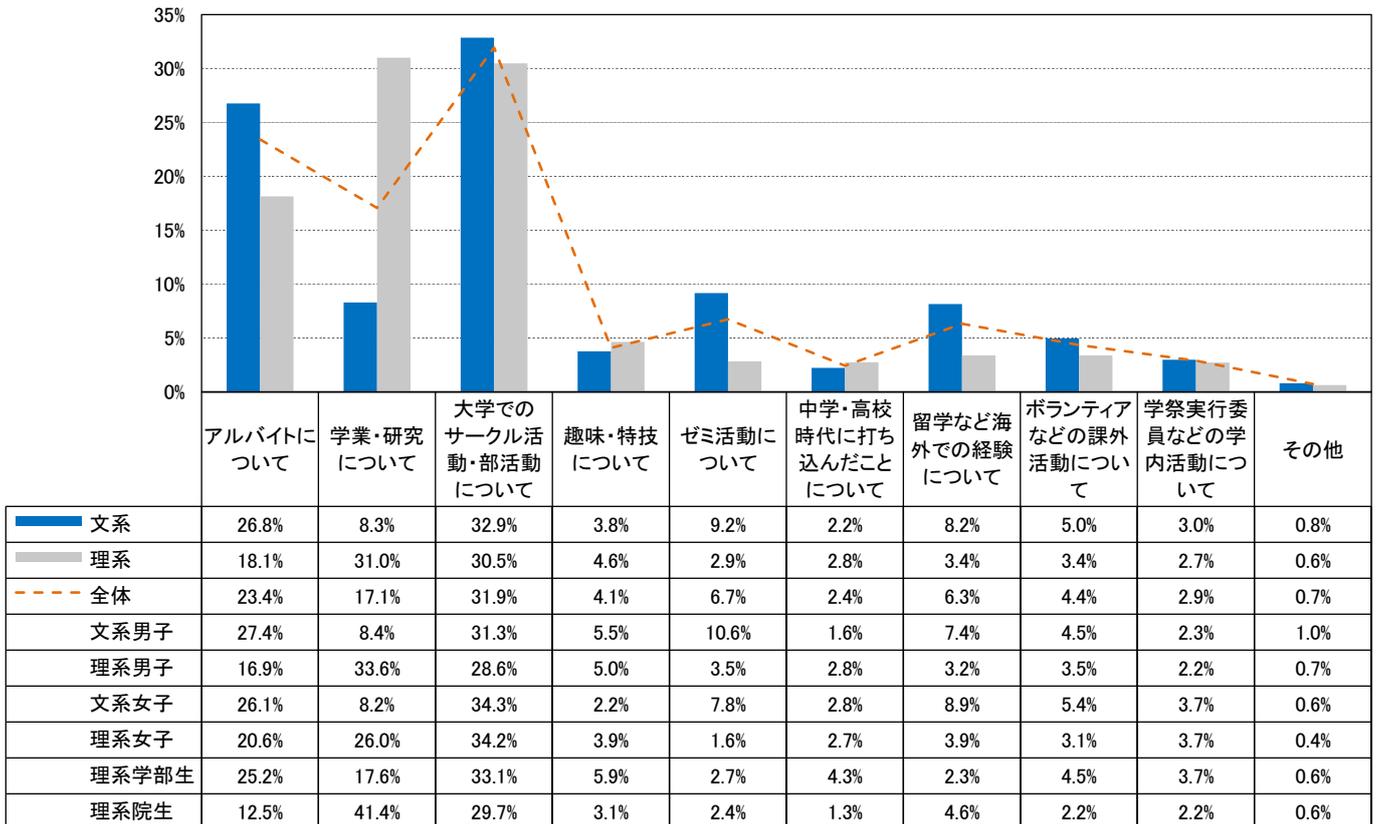
最もよく記載したエピソード・題材 (n=1,827)



エントリーシートに記載したエピソード・題材【複数回答】(n=1,827) ※文理男女・理系院学部別

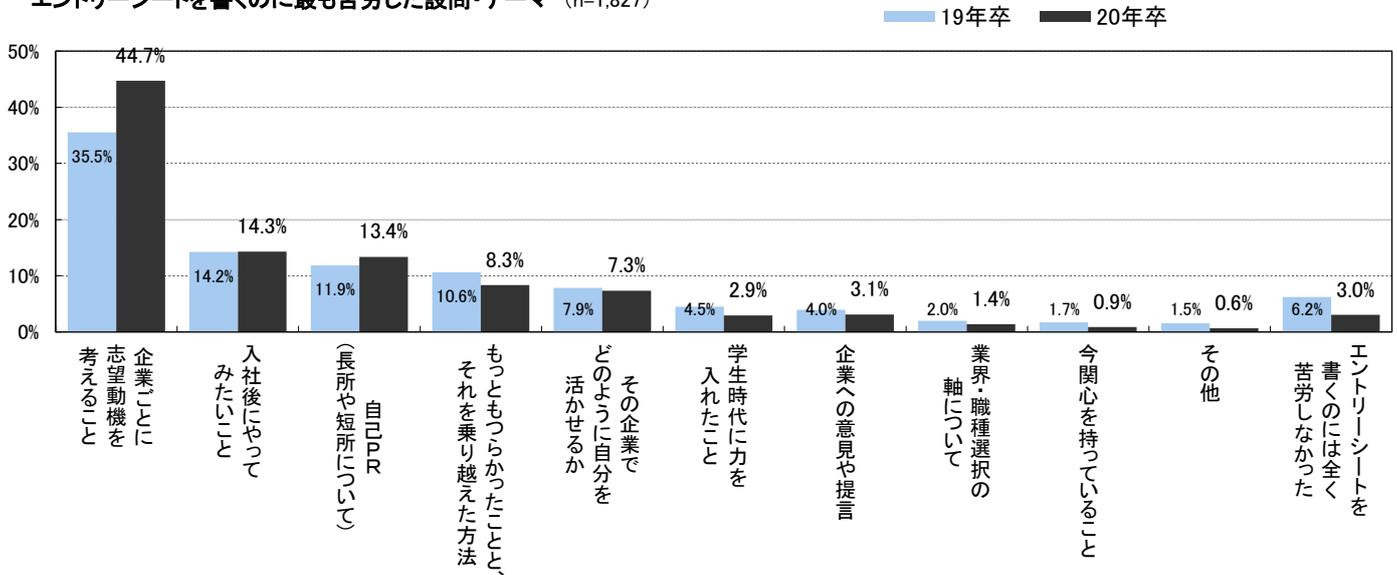


エントリーシートに最もよく記載したエピソード・題材 (n=1,827) ※文理男女・理系院学部別

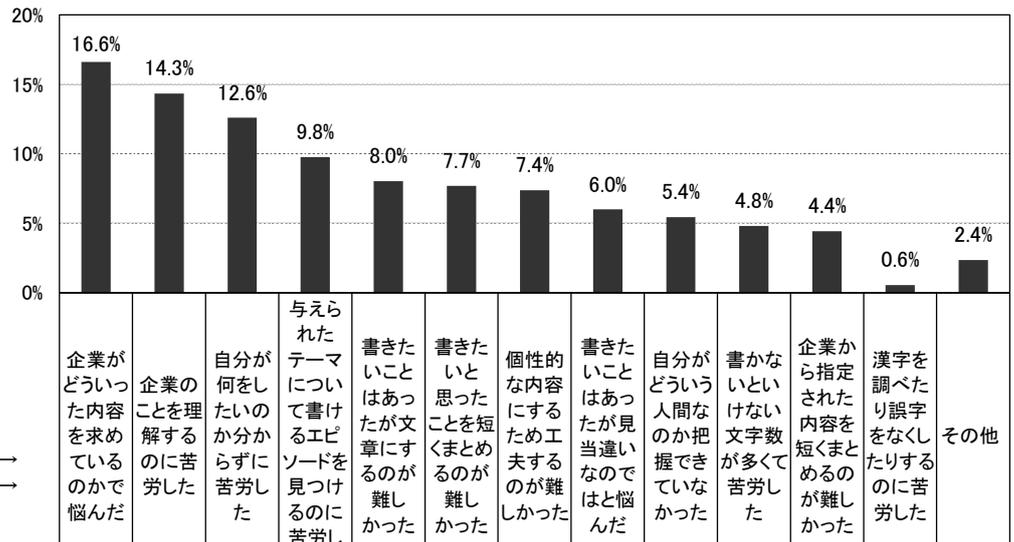


エントリーシートを書くのに最も苦労した設問・テーマでは前年同様「企業ごとに志望動機を考えること（44.7%、前年比9.2pt増）」が最多だった。書くのに苦労した原因・理由では「企業ごとに志望動機を考えること」に最も苦労した学生は「企業のことを理解するのに苦労した（22.1%）」を挙げる割合が最も高く、「入社後にやってみたいこと」に最も苦労した学生は「自分が何をしたいのか分からずに苦労した（28.8%）」の割合が最も高かった。エントリーシートに関して「作成に時間がかかるので苦手」な学生は56.3%、「落とされた場合、落とされた理由が知りたい」は47.4%、「ウェブに掲載されているESを参考にした」は37.4%、「友達同士で見せ合って意見を聞いた」は16.7%、「事実ではないエピソードを使ったことがある」は4.4%だった。

エントリーシートを書くのに最も苦労した設問・テーマ (n=1,827)



前問で書くのに苦労した原因・理由に最も近いもの (n=1,827) ※書くのに最も苦労した設問・テーマごとに集計

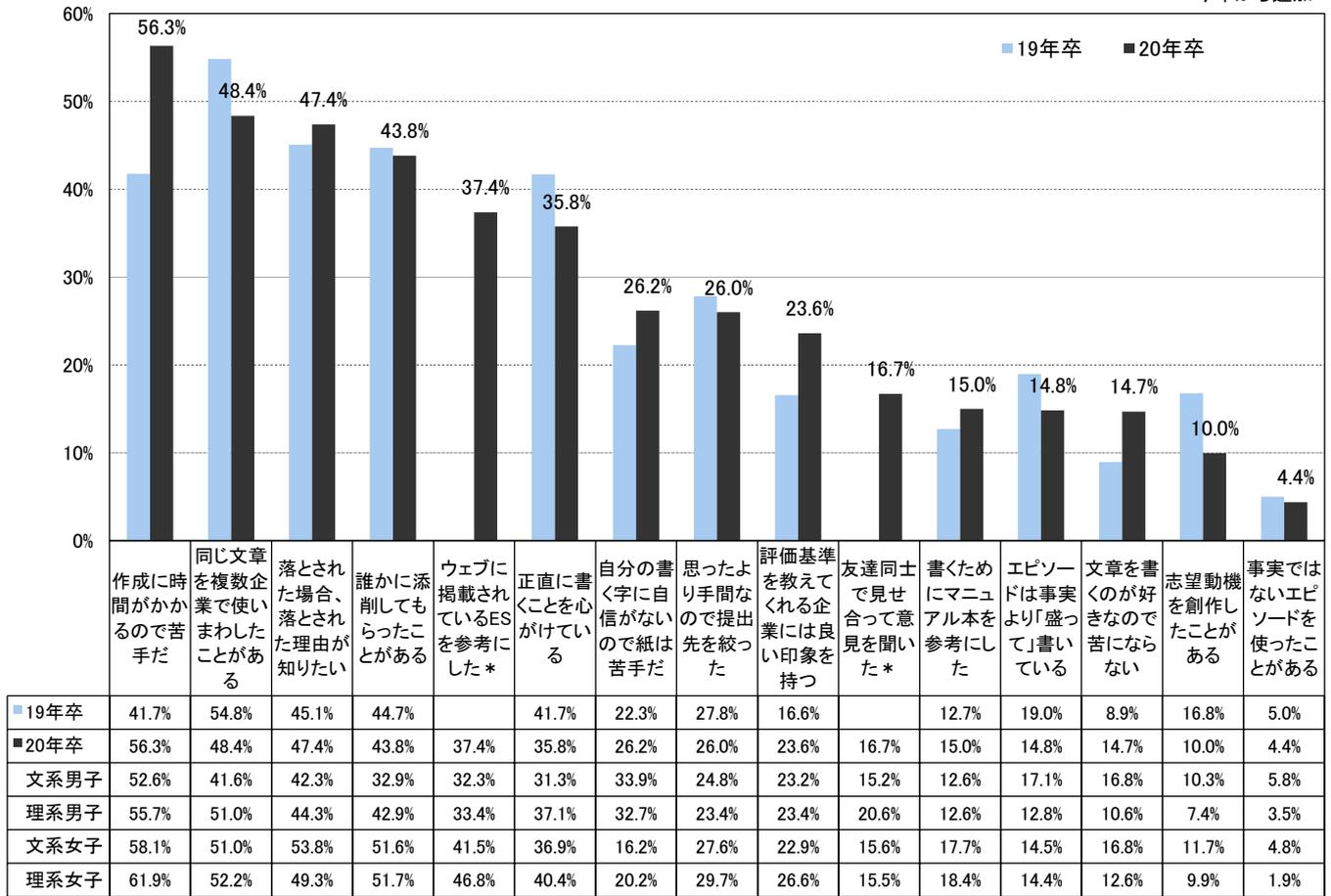


↓書くのに最も苦労した設問・テーマ

	16.6%	14.3%	12.6%	9.8%	8.0%	7.7%	7.4%	6.0%	5.4%	4.8%	4.4%	0.6%	2.4%
■20年卒	16.6%	14.3%	12.6%	9.8%	8.0%	7.7%	7.4%	6.0%	5.4%	4.8%	4.4%	0.6%	2.4%
19年卒	17.5%	13.0%	12.7%	11.8%	7.4%	6.5%	8.0%	7.0%	6.0%	4.4%	3.6%	0.6%	1.5%
企業ごとに志望動機を考えること	18.7%	22.1%	13.2%	3.6%	10.3%	8.0%	8.1%	4.1%	1.4%	5.1%	3.8%	0.6%	0.9%
入社後にやってみたいこと	17.3%	16.5%	28.8%	6.9%	5.0%	3.8%	4.6%	8.5%	0.8%	3.8%	1.9%	0.4%	1.5%
自己PR(長所や短所について)	10.1%	2.7%	3.9%	9.7%	9.7%	12.5%	8.9%	8.2%	27.6%	2.3%	3.5%	0.4%	0.4%
もっともつらかったことと、それを乗り越えた方法	9.1%	0.6%	0.6%	46.7%	5.5%	5.5%	7.9%	7.9%	3.6%	4.2%	4.2%	0.6%	3.6%
その企業でどのように自分を活かせるか	21.9%	13.1%	12.4%	10.9%	8.0%	7.3%	6.6%	8.0%	4.4%	4.4%	2.9%	0.0%	0.0%
学生時代に力を入れたこと	9.5%	0.0%	0.0%	22.2%	9.5%	14.3%	11.1%	4.8%	4.8%	11.1%	9.5%	1.6%	1.6%
企業への意見や提言	27.6%	27.6%	1.7%	3.4%	3.4%	5.2%	3.4%	12.1%	0.0%	1.7%	10.3%	0.0%	3.4%
業界・職種選択の軸について	22.2%	3.7%	11.1%	3.7%	0.0%	7.4%	7.4%	7.4%	14.8%	14.8%	3.7%	3.7%	0.0%
今関心を持っていること	25.0%	0.0%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%

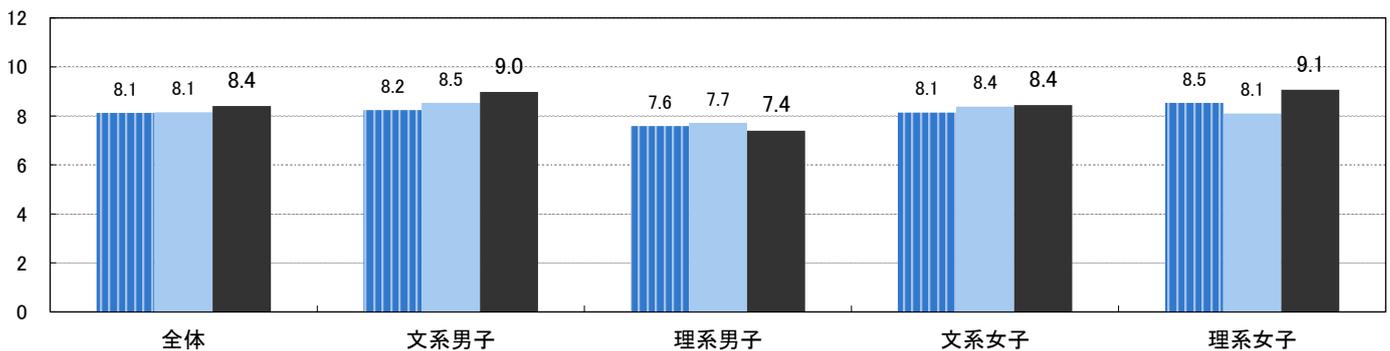
エントリーシートに関してあなたに当てはまるものをすべて選択してください。(n=1,827) 【複数回答】

* 今年から追加



エントリーシート提出締め切りから合否連絡までの希望期間 平均 【単位：日】

18年卒 19年卒 20年卒



エントリーシートの合否連絡から次回選考実施までの希望期間 平均 【単位：日】

18年卒 19年卒 20年卒

